

平成21年度

香 川 県

歯の健康と医療費に関する実態調査
報告書

平成22年3月

(社) 香川県歯科医師会

共同研究 監修：香川大学教授 真鍋芳樹
協力 香川県国民健康保険団体連合会
香川県後期高齢者医療広域連合

目 次

I 平成21年5月歯科受診者の受診前1年間の1人あたり日数・医療費	1
一 調査の概要	1
1 調査の対象	1
2 残存歯数と歯周病の程度の調査方法	1
二 調査・分析結果	3
A 平成21年5月歯科受診者の属性	3
(1) 性別・年齢階級別の構成	3
(2) 対象者の残存歯数の状況	3
2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数	3
2-2 年齢階級別残存歯数状況	4
(3) 対象者の歯周病の状況	5
3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数	5
3-2 年齢階級別歯周病の状況	5
(4) 対象者の歯科健診受診頻度の状況	6
4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数	6
B 平成21年5月に歯科を受診し、平成20年5, 8, 11, 平成21年2月に受診した者の状況	7
1 分析対象者および分析方法	7
2 分析項目	7
3 分析結果	9
(1) 残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度別医科、歯科、調剤別 一人あたり日数・診療費の状況	9
残存歯数別日数	9
歯周病の程度別日数	10
歯科健診受診頻度別日数	11
残存歯数別診療費	12
歯周病の程度別診療費	13
歯科健診受診頻度別診療費	14
(2) 19分類別の分析	15
残存歯数別19分類疾病別日数	15
歯周病の程度別19分類疾病別日数	16
歯科健診受診頻度別19分類疾病別日数	17
残存歯数別19分類疾病別診療費	18
歯周病の程度別19分類疾病別診療費	19
歯科健診受診頻度別19分類疾病別診療費	20
(3) 主要疾病別分析	21
悪性新生物	21
虚血性心疾患	24
脳血管疾患	27
糖尿病	30
高血圧性疾患	33
動脈硬化症	36
歯の疾患	39
(4) 生活習慣病に関する分析	42
まとめ・考察	46

Ⅱ 平成19年2月と平成21年5月の調査結果比較―「口腔状況(残存歯数、歯周病の程度)の推移・変動」と「1年間の1人あたり医療費の推移・変動」	47
一 調査の概要	47
1 調査の対象	47
二 調査・分析結果	48
A 平成19年2月と平成21年5月両方歯科受診者の属性	48
(1) 性別・年齢階級別の構成	48
(2) 対象者の残存歯数の状況	49
2-1 減少歯数分類別人数の分布	49
(3) 対象者の歯周病の状況	50
3-1 歯周病の程度変化別人数	50
B 平成19年2月と平成21年5月の両方で歯科を受診し、平成19年5, 8, 11, 平成20年2月に受診した者の状況	51
1 分析対象者および分析方法	51
2 分析項目	51
3 分析結果	53
(1) 減少歯数分類・歯周病の程度変化別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況	53
減少歯数分類別日数	53
歯周病の程度変化別日数	53
減少歯数分類別診療費	54
歯周病の程度変化別診療費	54
(2) 19分類別の分析	55
減少歯数分類別19分類疾病別日数	55
歯周病の程度変化別19分類疾病別日数	56
減少歯数分類別19分類疾病別診療費	57
歯周病の程度変化別19分類疾病別診療費	58
(3) 主要疾病別分析	59
悪性新生物	59
虚血性心疾患	61
脳血管疾患	63
糖尿病	65
高血圧性疾患	67
動脈硬化症	69
腎不全	71
歯の疾患	73
(4) 生活習慣病に関する分析	75
まとめ・考察	77

I 平成21年5月歯科受診者の受診前1年間の1人あたり日数・医療費

一 調査の概要

1 調査の対象

平成21年5月末日時点で香川県内の40歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で、同月中に歯科を受診した者を調査対象とした。

分析は以下の視点で行った。なお分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、受診者1人あたりの諸数値を求めた。なお、個人コードは完全に数値化され、個人名等の特定は不可能な状態で分析を行った。

(A) 香川県歯科医師会会員の調査協力を得て、平成21年5月に歯科を受診した40歳以上の国民健康保険あるいは後期高齢者医療の被保険者のレセプトに記載された残存歯数と歯周病の程度、歯科健診受診頻度を基に、これらの状況を分析した。

(B) 香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て、平成20年5月、8月、11月、平成21年2月診療分のレセプト(これらは疾病分類を行っている)を入手し、上記歯科受診者と突合を行い、歯科受診前約1年間の医科(入院・入院外)・歯科・調剤の日数・診療費及び19分類疾病や悪性新生物、脳血管疾患をはじめとする主要疾病等生活習慣病の日数・診療費と残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度との関連を分析した。

以下の表に分析対象としたレセプト数(調剤を含む)と名寄せ人数等を示す。

平成 21 年 5 月診療分の歯科 〔(A)の視点の分析〕	レセプト数		22,809 件
平成 21 年 5 月に歯科受診者で、 平成 20 年 5, 8, 11,平成 21 年 2 月(病類月)診療分 〔(B)の視点の分析〕	レセプト数		196,119 件
	医 科	入院レセプト	2,523 件
		外来レセプト	109,086 件
	歯科レセプト		28,588 件
	調剤レセプト		55,922 件
	名寄せ人数		21,047 人
	歯科受診者の		92.3%

2 残存歯数と歯周病の程度の調査方法

① 歯科レセプトの傷病名部位欄に、香川県歯科医師会員が残存歯数及び歯周病の程度、歯科健診受診頻度を記載した。

② 残存歯数は、智歯は含み、C4は除外した。

残存歯数を基に「0～4 歯」「5～9 歯」「10～14 歯」「15 歯～19 歯」「20 歯以上」の5分類で分析した。

③ 歯周病の程度は、抜歯部位以外の最も重症な部位について、下の判定表を参考に、歯槽骨の吸収程度(X線撮影)、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度(Miller分類)、根分岐部病変(Lindhe 分類)などを総合的に考慮して4段階に分類した。

歯周病のないものはP-を記載し、軽度P1、中程度P2、重度P3と記載した。残存歯数が0のものは歯周病の程度は記載せず、集計時に無歯とし、P-～P3ならびに無歯の5分類で分析した。

歯周病	ポケット	歯の動揺	骨吸収(歯根長の)	根分岐病変
軽度「P1」	3～5mm	0～1度	1/3 以下	なし
中等度「P2」	4～7mm	1～2 度	1/3～1/2	軽度
重度「P3」	6mm以上	2～3 度	1/2 以上	2～3 度

- ④ 歯科健診受診頻度は、平成 20 年 6 月～平成 21 年 5 月に歯科健診を受診した回数を記載した。歯科健診とは、治療目的ではなく歯の健康維持のため歯科医院等で口腔内診査を受け、状況に応じて指導やPMTTC等のメンテナンスを行っていることで、歯周治療終了後のSPTも含めた。また、1回の歯科健診で、一連の処置等により複数の受診日数がある場合でも、歯科健診の回数としては1回と数えた。

二 調査・分析結果

A 平成21年5月歯科受診者の属性

(1) 性別・年齢階級別の構成

対象となった歯科受診者 22,809 人の性別・年齢階級別の構成は次のとおりである。

表 A-1-1 性別・年齢階級別人数・割合

年齢階級	男 性		女 性	
	人数	割合	人数	割合
40 歳 代	429	4.4%	525	4.1%
50 歳 代	950	9.6%	1253	9.7%
60-64 歳	1240	12.6%	1790	13.8%
65-69 歳	1903	19.3%	2290	17.7%
70-74 歳	1858	18.9%	2363	18.2%
75-79 歳	1893	19.2%	2450	18.9%
80 歳 以上	1573	16.0%	2292	17.7%
合 計	9846	100.0%	12963	100.0%

(2) 対象者の残存歯数の状況

2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数

年齢階級別残存歯数について人数ならびに割合を表 A-2-1 および図 A-2-1 に示す。

40 歳代では 0-4 歯が 1.2%、20 歯以上が 92.9%であるのに対して、80 歳以上では 0-4 歯が 28.2%、20 歯以上が 24.8%と年齢が高くなるにつれて、残存歯数が減少していた。

表 A-2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数

年齢階級	0-4歯	5-9歯	10-14歯	15-19歯	20歯以上	総数
40 歳 代	11	5	19	33	886	954
50 歳 代	56	63	115	213	1756	2203
60-64 歳	113	144	232	399	2142	3030
65-69 歳	234	245	396	567	2751	4193
70-74 歳	367	390	507	693	2264	4221
75-79 歳	583	557	632	749	1822	4343
80 歳 以上	1089	650	606	560	960	3865
合 計	2453	2054	2507	3214	12581	22809
40 歳 代	1.2%	0.5%	2.0%	3.5%	92.9%	100.0%
50 歳 代	2.5%	2.9%	5.2%	9.7%	79.7%	100.0%
60-64 歳	3.7%	4.8%	7.7%	13.2%	70.7%	100.0%
65-69 歳	5.6%	5.8%	9.4%	13.5%	65.6%	100.0%
70-74 歳	8.7%	9.2%	12.0%	16.4%	53.6%	100.0%
75-79 歳	13.4%	12.8%	14.6%	17.2%	42.0%	100.0%
80 歳 以上	28.2%	16.8%	15.7%	14.5%	24.8%	100.0%
合 計	10.8%	9.0%	11.0%	14.1%	55.2%	100.0%

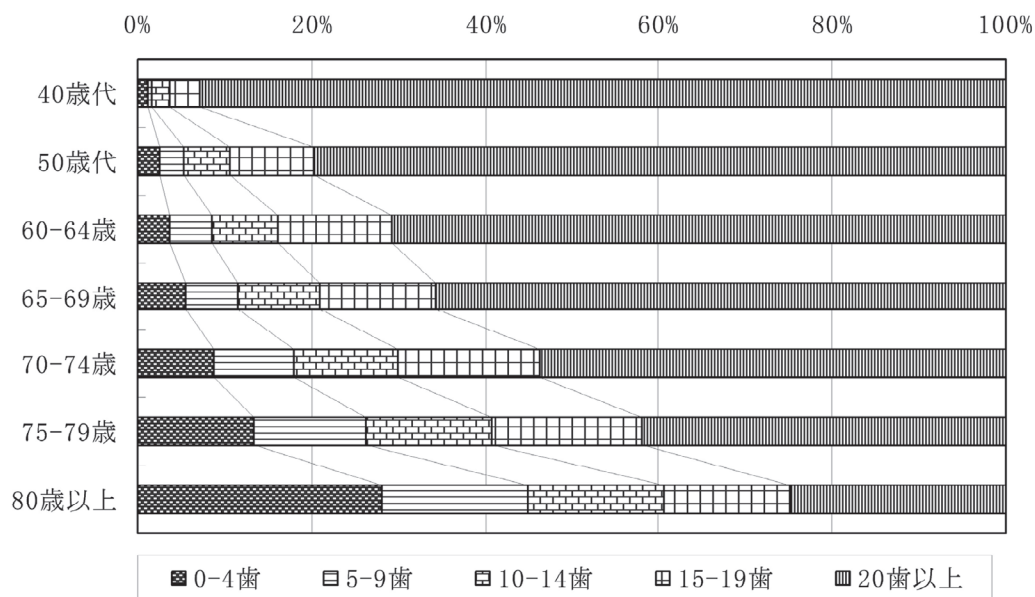


図 A-2-1 年齢階級別残存歯数階級別人数の割合

2-2 年齢階級別残存歯数状況

対象者のうち 80 歳以上(3,865 人)の平均残存歯数は 11.8 本で、20 歯以上は 960 人(24.8%)であった。80 歳以上の平均残存歯数は、平成 17 年 2 月調査では 10.6 本、平成 19 年 2 月調査では 11.7 本、平成 20 年 5 月調査では 12.5 本、また 80 歳以上で 20 歯以上の割合は、平成 17 年 2 月調査では 19.7%、平成 19 年 2 月調査では 22.7%、平成 20 年 5 月調査では 24.9% 増加していたが、今回の調査では平均残存歯数は 11.8 本であり、20 歯以上の割合も 24.8%と昨年よりやや減少した。しかし、平均残存歯数は 74 歳以下の各年齢階級において、また 20 歯以上の割合は、79 歳以下の各年齢階級において昨年より増加しており、全体的には、着実に改善されていると言える。

表 A-2-2 年齢階級別残存歯数状況

年齢	人数	平均 残歯数	最小値	最大値	人数		割合	
					0-19 歯	20 歯以上	0-19 歯	20 歯以上
40 歳 代	954	26.0	0	32	68	886	7.1%	92.9%
50 歳 代	2203	23.2	0	32	447	1756	20.3%	79.7%
60-64 歳	3030	21.6	0	32	888	2142	29.3%	70.7%
65-69 歳	4193	20.6	0	32	1442	2751	34.4%	65.6%
70-74 歳	4221	18.4	0	32	1957	2264	46.4%	53.6%
75-79 歳	4343	16.0	0	32	2521	1822	58.0%	42.0%
80 歳 以上	3865	11.8	0	32	2905	960	75.2%	24.8%
合 計	22809	18.4	0	32	10228	12581	44.8%	55.2%

(3) 対象者の歯周病の状況

3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数

年齢階級別歯周病の程度について人数ならびに割合を表 A-3-1 および図 A-3-1 に示す。

表 A-3-1 の下段には無歯を除いた者のうちの P- ～P3 の割合を示している。

40 歳代では P1(軽度)が 48.8%、P3(重度)が 6.9%であるのに対して、80 歳以上では P1 が 22.0%、P3 が 21.4%と年齢が高くなるにつれて、歯周病の程度が重症になっていた。

表 A-3-1 年齢階級別歯周病の程度別人数

年齢階級	P-	P1	P2	P3	P1～P3(再掲)	無歯	総数
40 歳代	34	460	384	65	909	11	954
50 歳代	53	737	1045	339	2121	29	2203
60-64 歳	73	941	1416	543	2900	57	3030
65-69 歳	76	1169	2121	727	4017	100	4193
70-74 歳	61	1081	2132	785	3998	162	4221
75-79 歳	78	943	2220	849	4012	253	4343
80歳以上	65	717	1783	699	3199	601	3865
合 計	440	6048	11101	4007	21156	1213	22809
40 歳代	3.6%	48.8%	40.7%	6.9%	96.4%		
50 歳代	2.4%	33.9%	48.1%	15.6%	97.6%		
60-64 歳	2.5%	31.7%	47.6%	18.3%	97.5%		
65-69 歳	1.9%	28.6%	51.8%	17.8%	98.1%		
70-74 歳	1.5%	26.6%	52.5%	19.3%	98.5%		
75-79 歳	1.9%	23.1%	54.3%	20.8%	98.1%		
80歳以上	2.0%	22.0%	54.6%	21.4%	98.0%		
合 計	2.0%	28.0%	51.4%	18.6%	98.0%		

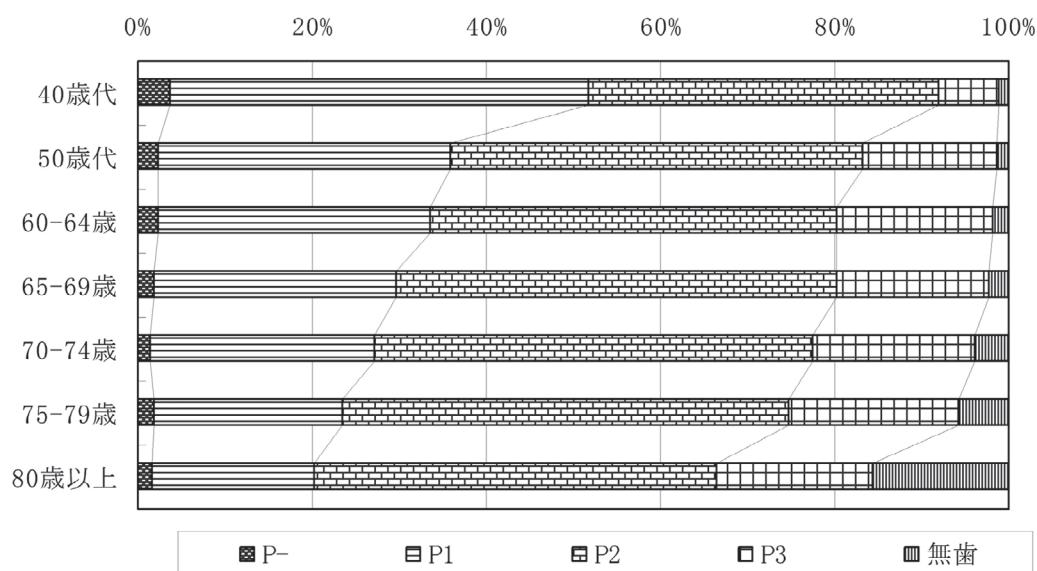


図 A-3-1 年齢階級別歯周病の程度別割合

3-2 年齢階級別歯周病の状況

有歯者のうち何らかの歯周病がある者(P1～P3)は、40 歳代で 96.4%であり、他の年齢階級では 98%以上と高率になっていた。年齢階級別歯周病の程度別割合は、過去 3 回の調査とほぼ同じ傾向であり大きな変化は認められなかった。

(4) 対象者の歯科健診受診頻度の状況

4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数

年齢階級別歯科健診受診頻度について人数ならびに割合を表 A-4-1 および図 A-4-1 に示す。歯科健診を受診していない人の割合は 65-69 歳の年齢階級が 56.2% で最も少なく、80 歳以上が 73.3% で最も多かった。歯科健診を受診する人の割合は、65-69 歳の年齢階級が最も高く、ここから高齢層、若年層になるにつれて、少しずつ減少していた。

表 A-4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別人数

年齢階級	0回	1回	2回	3回以上	総数
40 歳 代	621	148	64	121	954
50 歳 代	1400	316	188	299	2203
60-64 歳	1741	494	282	513	3030
65-69 歳	2355	658	440	740	4193
70-74 歳	2491	628	415	687	4221
75-79 歳	2821	553	369	600	4343
80歳以上	2834	428	216	387	3865
合 計	14263	3225	1974	3347	22809
40 歳 代	65.1%	15.5%	6.7%	12.7%	100.0%
50 歳 代	63.5%	14.3%	8.5%	13.6%	100.0%
60-64 歳	57.5%	16.3%	9.3%	16.9%	100.0%
65-69 歳	56.2%	15.7%	10.5%	17.6%	100.0%
70-74 歳	59.0%	14.9%	9.8%	16.3%	100.0%
75-79 歳	65.0%	12.7%	8.5%	13.8%	100.0%
80歳以上	73.3%	11.1%	5.6%	10.0%	100.0%
合 計	62.5%	14.1%	8.7%	14.7%	100.0%

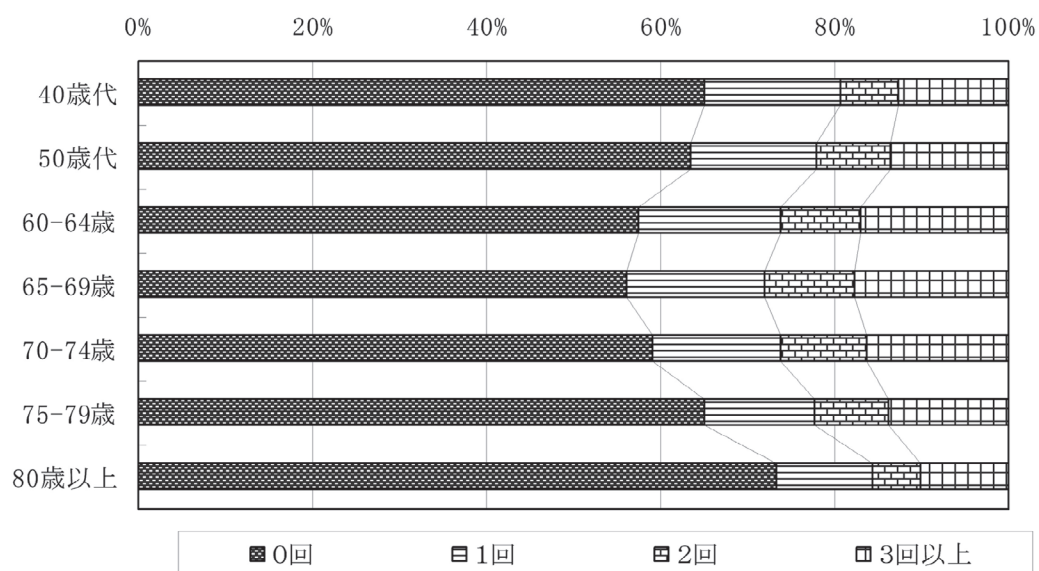


図 A-4-1 年齢階級別歯科健診受診頻度別割合

B 平成 21 年 5 月に歯科を受診し、平成 20 年 5, 8, 11, 平成 21 年 2 月に受診した者の状況

1 分析対象者および分析方法

香川県国保連合会および香川県後期高齢者医療広域連合では毎年度 5, 8, 11, 2 月診療分のレセプトについて疾病分類を行っているので、この 4 か月分のレセプトを用いて以下の項目について分析を行った。分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、分析に使用した。レセプトは 4 か月分なので求めた諸数値を 3 倍して、受診者 1 人あたり 1 年間の諸数値を求めた。

診療日数や診療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

2 分析項目

(1) 医科(入院・外来含む)、歯科、調剤別

(2) 疾病 19 分類

疾病 19 分類に調剤を加えた 20 分類で分析した。

下表に 19 分類名および本報告書での表記について記した。

疾病 19 分類 + 調剤	本報告での表記	対象者(人)
調剤	0_調剤	15,641
感染症及び寄生虫症	1_感染症	1,863
新生物	2_新生物	2,117
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3_血液・免疫	167
内分泌、栄養及び代謝疾患	4_内分泌	3,913
精神及び行動の障害	5_精神	1,151
神経系の疾患	6_神経系	1,386
眼及び付属器の疾患	7_眼	5,921
耳及び乳様突起の疾患	8_耳	1,285
循環器系の疾患	9_循環器系	8,060
呼吸器系の疾患	10_呼吸器系	3,258
消化器系の疾患	11_消化器系	14,224
皮膚及び皮下組織の疾患	12_皮膚	2,691
筋骨格系及び結合組織の疾患	13_筋骨格系	6,318
尿路性器系の疾患	14_尿路性器系	2,003
妊娠、分娩及び産じょく	15_妊娠分娩	0
周産期に発生した病態	16_周産期	0
先天奇形、変形及び染色体異常	17_先天奇形	80
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	18_症状・徴候	1,107
損傷、中毒及びその他の外因の影響	19_損傷・中毒	1,782

なお、15_妊娠分娩、16_周産期は該当がなかったため分析から除外した。

(3) 主要疾病別

以下の疾病を主要疾病とし、この疾病に分類されないものを「その他」として分析した。

主要疾病名	対象者(人)
悪性新生物	1658
虚血性心疾患	934
脳血管疾患	1276
糖尿病	1947
高血圧性疾患	5274
動脈硬化症	97
腎不全	126
歯の疾患	12880

(4) 生活習慣病

以下の疾病を生活習慣病として分析した。

悪性新生物	虚血性心疾患	脳血管疾患
糖尿病	高血圧性疾患	動脈硬化症

生活習慣病で受診した者は 9,724 人(46.2%)であった。

残存歯数、歯周病の程度、受療状況等は年齢にも大きく依存するため、主要疾病と生活習慣病の分析では、年齢階級別に分析した。

3 分析結果

(1) 残存歯数・歯周病の程度・歯科健診受診頻度別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

残存歯数別日数(一人あたり1年間、日)

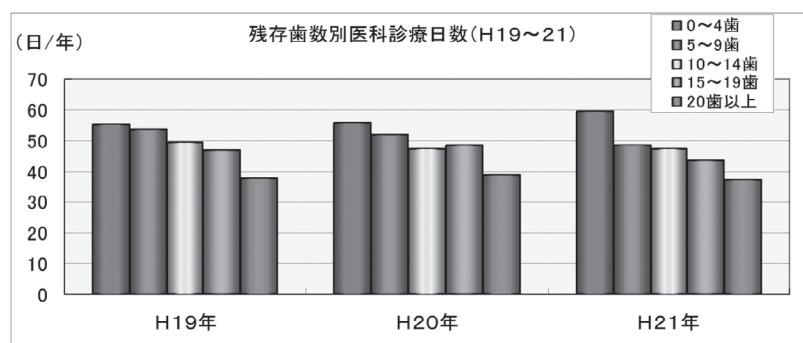
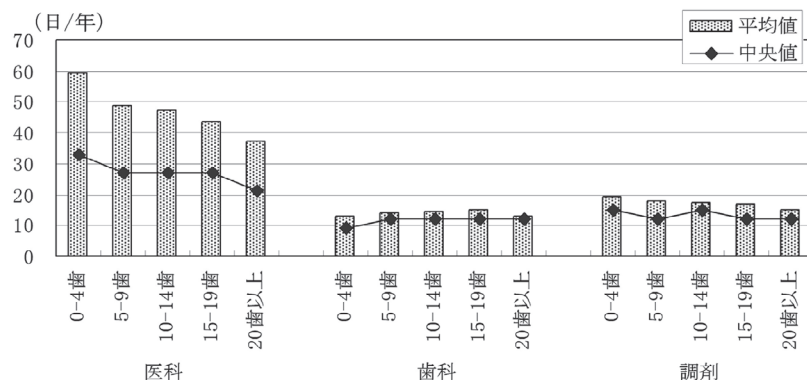
全体の平均日数は医科 42.9 日で、歯科の 13.7 日に比べて約 29 日ほど長くなっていた。また、調剤は 16.3 日で歯科よりも長くなっていた。

医科では 0-4 歯の平均日数が 59.4 日、20 歯以上が 37.1 日と、残存歯数が多いほど日数が少なくなっていた。歯科では 15-19 歯が平均 15.2 日と最も日数が多くなっていた。

調剤では 0-4 歯が平均 19.1 日、20 歯以上が 15.1 日と、残存歯数が多いほど日数が少なくなっていた。

19 歯以下と 20 歯以上では、医科、歯科、調剤ともに 19 歯以下のほうが多くなっていた。これらの傾向は、平成 19 年、20 年の調査と同じである。

残存歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	2,320	59.4	33.0	13.2	9.0	19.1	15.0
5 - 9 歯	1,957	48.6	27.0	13.8	12.0	17.7	12.0
10 - 14 歯	2,365	47.4	27.0	14.5	12.0	17.5	15.0
15 - 19 歯	3,045	43.5	27.0	15.2	12.0	16.7	12.0
19 歯以下(A)	9,687	49.4	30.0	14.4	12.0	17.7	15.0
20 歯以上(B)	11,360	37.1	21.0	13.1	12.0	15.1	12.0
全 体	21,047	42.9	24.0	13.7	12.0	16.3	12.0
比 較 (A)/(B)	85.3%	133.0%	142.9%	109.5%	100.0%	116.9%	125.0%



平成 19～21 年調査別 残存歯数別診療日数(医科)

歯周病の程度別日数(一人あたり1年間、日)

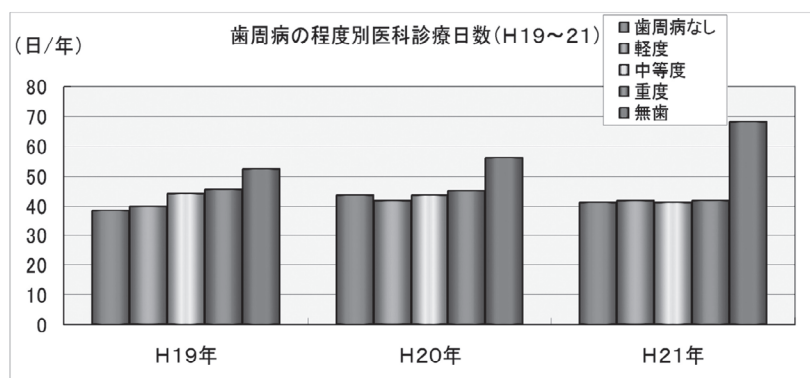
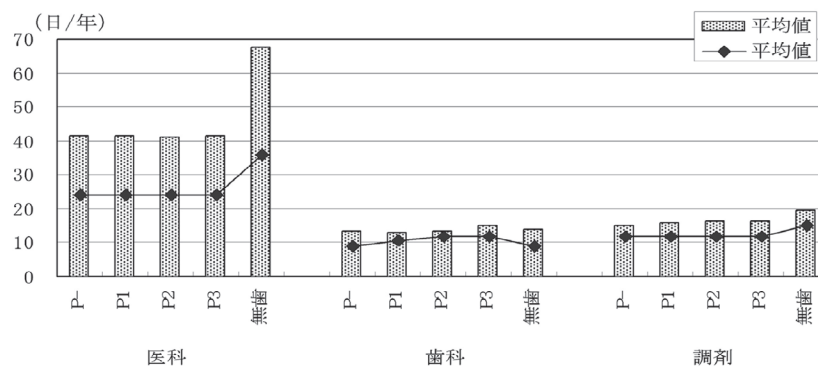
医科では P- の平均日数が 41.4 日、P1、P3 が 41.7 日、P2 が 41.1 日と、歯周病の程度によって日数のほとんど差はなかった。平成 19 年調査では、歯周病の程度が重度になるほど日数が多くなっていたが、20 年調査では、その傾向がわずかになり、今回の調査では、ほとんど差がなくなっている。

歯科では P- が平均 13.3 日、P1 で 13.0 日と少なくなっているが、P2 が 13.6 日、P3 が 17.1 日と、重度ほど日数が多くなっていた。

調剤では P- が平均 15.0 日、P1 が 16.0 日、P2 が 16.3 日と重度ほど多くなっているが P3 では 16.1 日と P2 よりやや少なくなっていた。

歯周病あり・なしでは、医科では同日数、歯科、調剤では、歯周病ありのほうが多くなっていた。

歯周病分類	人数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	396	41.4	24.0	13.3	9.0	15.0	12.0
P1	5,514	41.7	24.0	13.0	10.5	16.0	12.0
P2	10,289	41.1	24.0	13.6	12.0	16.3	12.0
P3	3,696	41.7	24.0	14.9	12.0	16.1	12.0
歯周病有り(A)	19,499	41.4	24.0	13.7	12.0	16.2	12.0
無 歯	1,152	67.8	36.0	14.0	9.0	19.6	15.0
全 体	21,047	42.9	24.0	13.7	12.0	16.3	12.0
比較(A)/(P-)	4924.0%	100.0%	100.0%	102.6%	133.3%	107.7%	100.0%



平成 19～21 年調査別 歯周病の程度別診療日数(医科)

歯科健診受診頻度別日数(一人あたり1年間、日)

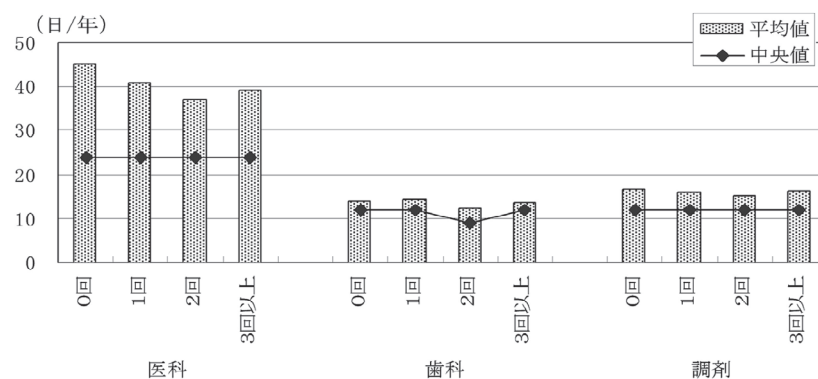
医科では健診なしの平均日数が45.1日、1回が40.6日、2回が37.1日と歯科健診を受診するほど日数が少なくなり、3回以上では39.2日と2回よりやや多くなっていた。

歯科では健診なしが13.8日、1回が14.1日で、2回が12.3日、3回以上が13.5日と歯科健診を受診した方がやや少なくなっていた。

調剤では健診なしが平均16.7日、1回が16.0日、2回が15.2日と歯科健診を受診するほど少なくなり、3回以上では16.1日と2回よりやや多くなっていた。

健診あり・なしでは、医科、歯科、調剤とも、健診ありの方が少なくなっていた。

健診頻度	人数	医科		歯科		調剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	12,950	45.1	24.0	13.8	12.0	16.7	12.0
1回	3,007	40.6	24.0	14.1	12.0	16.0	12.0
2回	1,871	37.1	24.0	12.3	9.0	15.2	12.0
3回以上	3,219	39.2	24.0	13.5	12.0	16.1	12.0
健診有り(B)	8,097	39.3	24.0	13.5	12.0	15.9	12.0
全体	21,047	42.9	24.0	13.7	12.0	16.3	12.0
比較(A)/(B)	159.9%	114.9%	100.0%	102.8%	100.0%	105.0%	100.0%



残存歯数別診療費(一人あたり1年間、円)

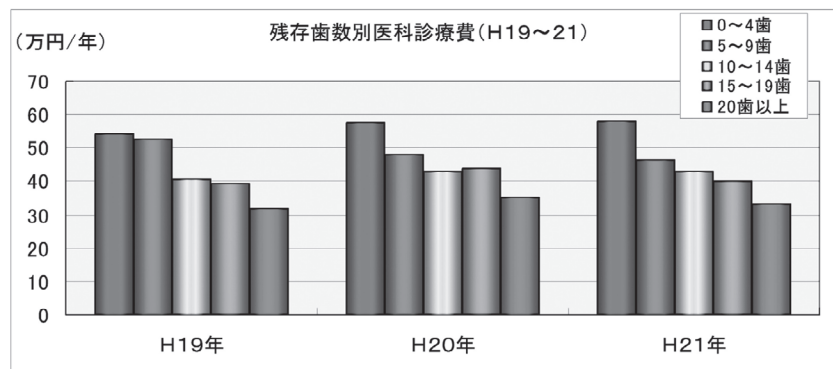
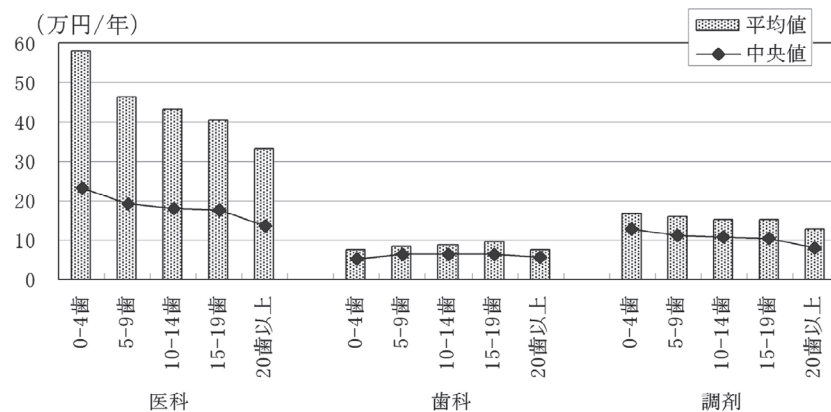
全体の平均診療費は医科約 39.5 万円で、歯科の約 8.2 万円に比べて約 31 万円高くなっていた。また、調剤は約 14.3 万円で歯科よりも約 6 万円高くなっていた。

医科では 0-4 歯の平均診療費が約 58.2 万円、20 歯以上が約 33.3 万円と、残存歯数が多いほど診療費が低くなっていた。歯科では 0-4 歯は平均約 7.8 万円、15-19 歯は約 9.8 万円であったが、20 歯以上は約 7.6 万円と最も低くなっていた。調剤では 0-4 歯が平均約 16.9 万円、20 歯以上が約 12.9 万円と、残存歯数が多いほど診療費が低くなっていた。

19 歯以下と 20 歯以上では、医科、歯科、調剤ともに 19 歯以下のほうが高くなっていた。特に医科では 19 歯以下は 20 歯以上の約 1.4 倍高くなっていた。

これらの傾向は、平成 19 年、20 年の調査と同じである。

残存歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	2,320	581,666	232,500	77,673	51,300	168,667	126,990
5 - 9 歯	1,957	462,876	190,200	84,755	62,070	160,431	112,560
10 - 14 歯	2,365	431,377	178,710	87,500	64,650	150,405	108,840
15 - 19 歯	3,045	402,077	177,015	97,522	64,605	151,391	102,825
19 歯以下(A)	9,687	465,715	192,090	88,567	61,770	157,289	112,200
20 歯以上(B)	11,360	333,375	137,070	76,282	57,990	129,423	79,770
全 体	21,047	395,452	161,940	81,854	59,520	142,704	94,440
比較 (A)/(B)	85.3%	139.7%	140.1%	116.1%	106.5%	121.5%	140.7%



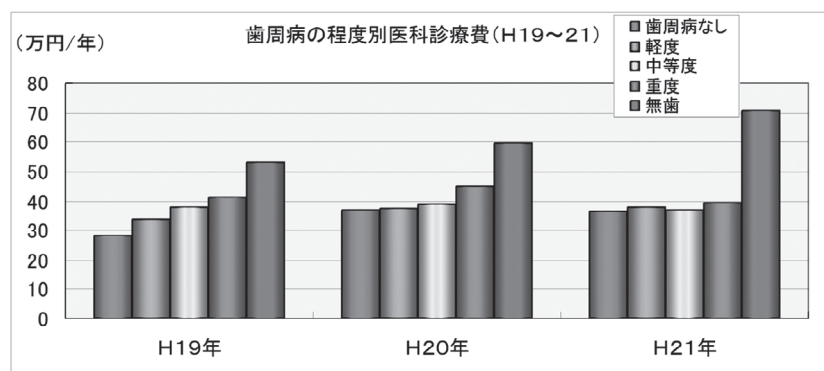
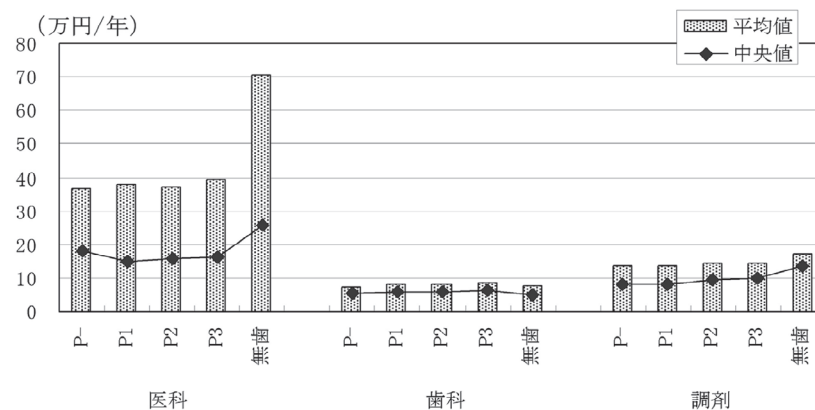
平成 19~21 年調査別 残存歯数別診療費(医科)

歯周病の程度別診療費(一人あたり1年間、円)

医科ではP-の平均診療費が約36.4万円、P3が約39.2万円と歯周病の程度が重度になるほど診療費が高くなっていった。この傾向は平成19年調査では明確にあらわれていたが、20年、21年と次第に差がなくなっている。

歯科ではP-が平均約7.2万円、P3は約8.7万円、調剤ではP-が平均約13.4万円、P3が約14.4万円と、重度ほど診療費が高くなっていった。歯周病あり・なしでは、医科、歯科、調剤ともに、歯周病ありのほうが高くなっていった。

歯周病分類	人数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なしP-	396	364,326	179,400	71,813	52,650	133,651	80,670
P1	5,514	378,078	150,375	80,373	57,285	133,901	83,250
P2	10,289	370,270	158,460	81,434	60,030	143,539	96,075
P3	3,696	392,288	160,620	86,853	63,480	143,896	98,895
歯周病有り(A)	19,499	376,645	156,780	82,188	60,000	140,923	92,100
無 歯	1,152	707,118	258,705	78,927	48,090	173,441	134,430
全 体	21,047	395,452	161,940	81,854	59,520	142,704	94,440
比較(A)/(P-)	4924.0%	103.4%	87.4%	114.4%	114.0%	105.4%	114.2%



平成19～21年調査別 歯周病の程度別診療費(医科)

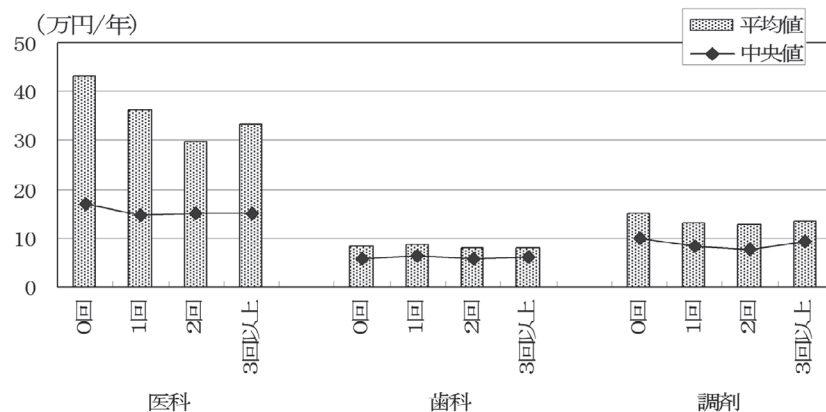
歯科健診受診頻度別診療費（一人あたり１年間、円）

医科では健診なしの平均診療費が約 43.2 万円、１回が約 36.1 万円、２回が 29.9 万円と歯科健診を受診するほど日数が低くなり、３回以上では約 33.4 万円と２回よりやや高くなっていた。歯科では健診なしが平均約 8.3 万円、１回が約 8.6 万円で、２回及び３回以上が約 7.9 万円と歯科健診受診頻度が多い方が低くなっていた。

調剤では健診なしが平均約 14.9 万円、１回が約 13.3 万円、２回が約 12.7 万円と歯科健診を受診するほど低くなり、３回以上では約 13.4 万円と２回よりやや高くなっていた。

健診あり・なしでは、医科、歯科、調剤とも、健診ありの方が低くなっていた。

健 診 頻 度	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	12,950	431,557	170,340	82,188	58,530	149,415	100,350
1 回	3,007	361,262	148,980	86,383	62,970	132,955	83,910
2 回	1,871	299,381	150,645	79,074	57,570	126,832	76,695
3 回以上	3,219	333,929	149,370	78,994	60,360	133,939	92,880
健 診 有 り (B)	8,097	336,132	149,655	81,459	60,540	131,915	85,260
全 体	21,047	395,452	161,940	81,854	59,520	142,704	94,440
比 較 (A)/(B)	159.9%	128.4%	113.8%	100.9%	96.7%	113.3%	117.7%



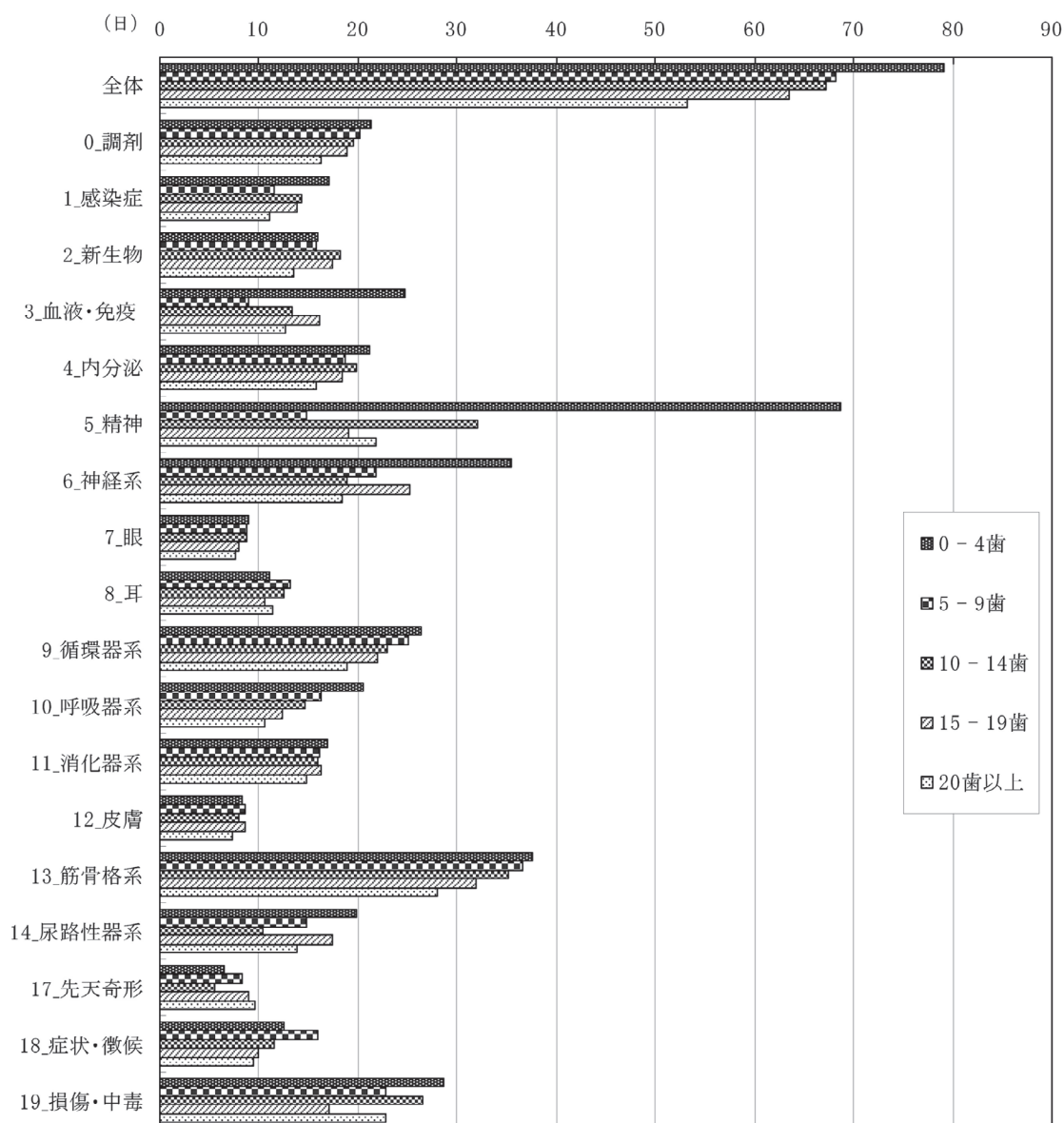
(2) 19 分類別の分析

残存歯数別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、残存歯数が少ないほど診療日数が長くなっており、0-4 歯は 79.0 日、20 歯以上は 53.2 日で 25.8 日多くなっていた。疾病分類別では、眼、循環器系、消化器系、筋骨格系でその傾向が認められた。

残存歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0-4歯	79.0	21.3	17.0	16.0	24.8	21.2	68.7	35.4	9.0
5-9歯	68.2	20.1	11.6	15.8	9.0	18.8	14.8	21.8	8.9
10-14歯	67.2	19.5	14.3	18.2	13.4	19.9	32.1	18.8	8.7
15-19歯	63.4	18.9	13.9	17.3	16.2	18.3	19.0	25.2	8.0
20歯以上	53.2	16.3	11.1	13.5	12.7	15.9	21.8	18.4	7.7

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
11.1	26.4	20.4	16.9	8.2	37.6	19.9	6.5	12.6	28.7
13.2	25.0	16.3	16.2	8.7	36.7	14.8	8.3	16.0	22.8
12.5	22.9	14.7	15.9	8.0	35.2	10.4	5.5	11.5	26.5
10.6	21.9	12.4	16.3	8.6	31.9	17.4	9.0	9.9	17.0
11.4	18.8	10.5	14.8	7.4	28.0	13.8	9.7	9.5	22.8

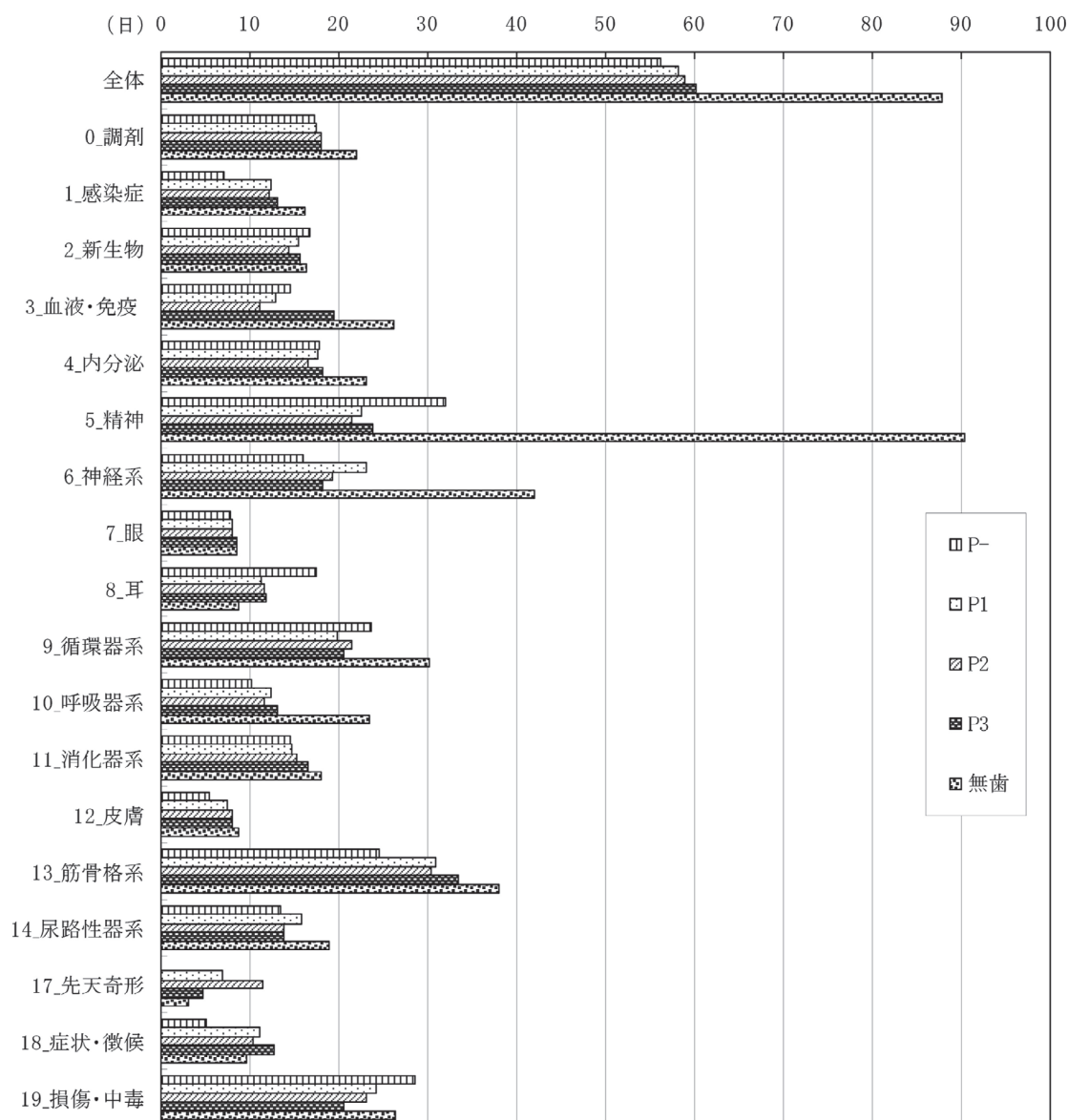


歯周病の程度別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、歯周病の程度が重いほど診療日数が多くなっており、P3は60.2日、P-は56.1日で、4日多くなっていた。疾病分類別では、感染症、眼、呼吸器系、消化器系、皮膚、筋骨格型でその傾向が認められた。

歯周炎分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
P-	56.1	17.2	7.1	16.7	14.5	17.8	32.1	16.0	7.8
P1	58.2	17.4	12.3	15.4	12.9	17.6	22.6	23.1	8.1
P2	58.9	17.9	12.2	14.4	11.0	16.6	21.5	19.3	8.0
P3	60.2	18.1	13.1	15.6	19.4	18.2	23.8	18.2	8.5
無歯	87.9	22.0	16.1	16.3	26.2	23.1	90.4	42.1	8.6

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
17.4	23.6	10.1	14.6	5.4	24.5	13.4	0.0	5.1	28.5
11.3	19.8	12.4	14.8	7.5	31.0	15.9	7.0	11.1	24.1
11.6	21.4	11.7	15.2	8.0	30.4	13.8	11.5	10.4	23.0
11.8	20.6	13.0	16.6	7.9	33.5	13.7	4.7	12.7	20.5
8.8	30.2	23.5	17.9	8.7	37.9	19.0	3.0	9.6	26.3

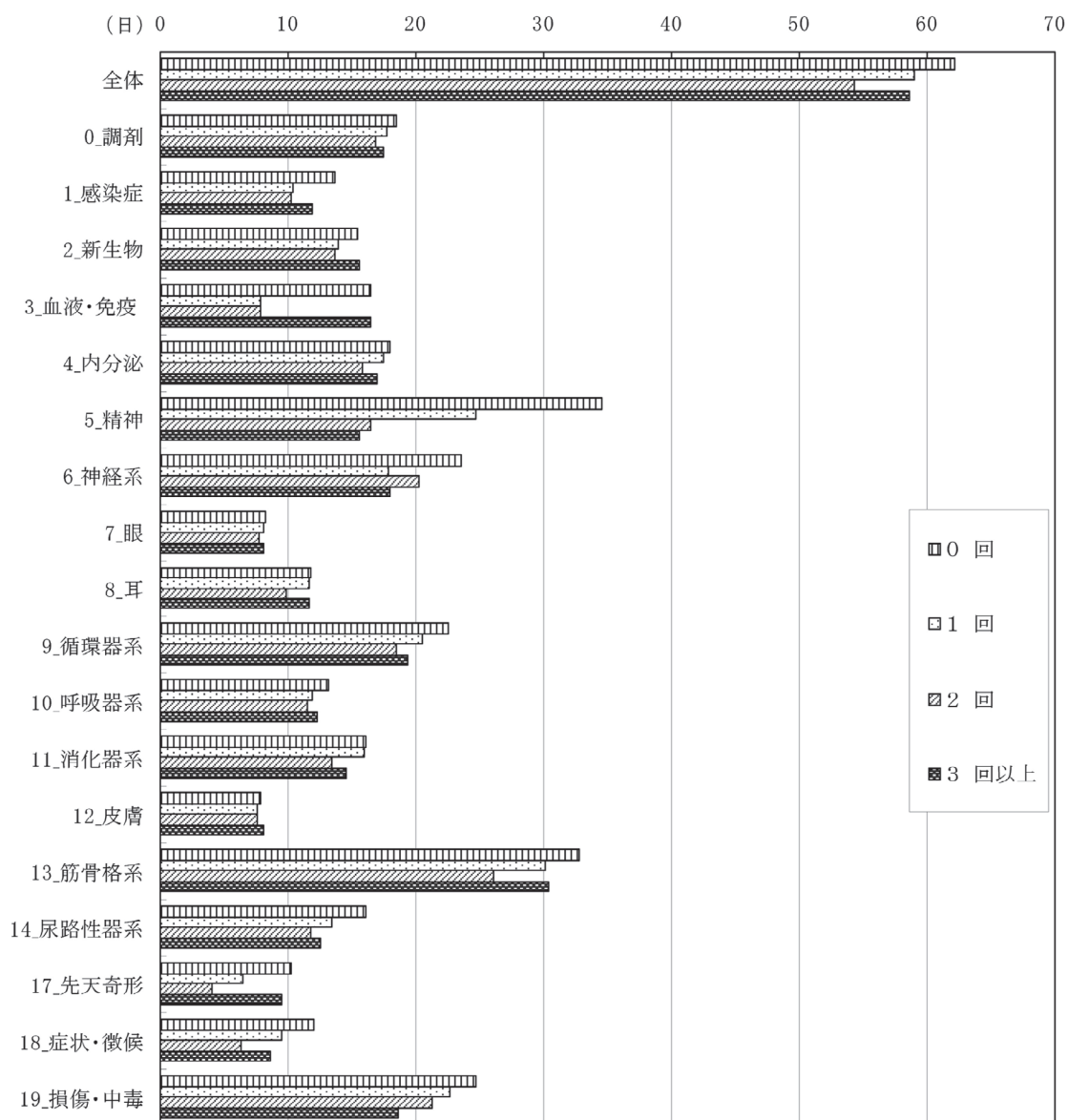


歯科健診受診頻度別19分類疾病別日数（一人あたり1年間平均、日）

全体では、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療日数が少なくなり、3回以上では多くなっている。健診なしは62.2日、2回は54.3日で、約8日長くなっていた。疾病分類別でも、ほぼすべての疾病分類においてその傾向が認められた。

健 診 頻 度	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 回	62.2	18.4	13.6	15.4	16.4	18.0	34.5	23.6	8.3
1 回	58.9	17.7	10.3	13.9	7.8	17.5	24.6	17.9	8.1
2 回	54.3	16.8	10.3	13.7	7.9	15.8	16.5	20.2	7.7
3 回以上	58.6	17.5	11.9	15.6	16.4	16.9	15.5	18.0	8.1

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
11.8	22.6	13.1	16.0	7.8	32.8	16.0	10.2	12.1	24.6
11.6	20.5	11.9	15.9	7.6	30.1	13.4	6.4	9.5	22.7
9.9	18.5	11.5	13.4	7.6	26.1	11.8	4.1	6.3	21.3
11.6	19.4	12.2	14.6	8.0	30.3	12.5	9.5	8.6	18.6

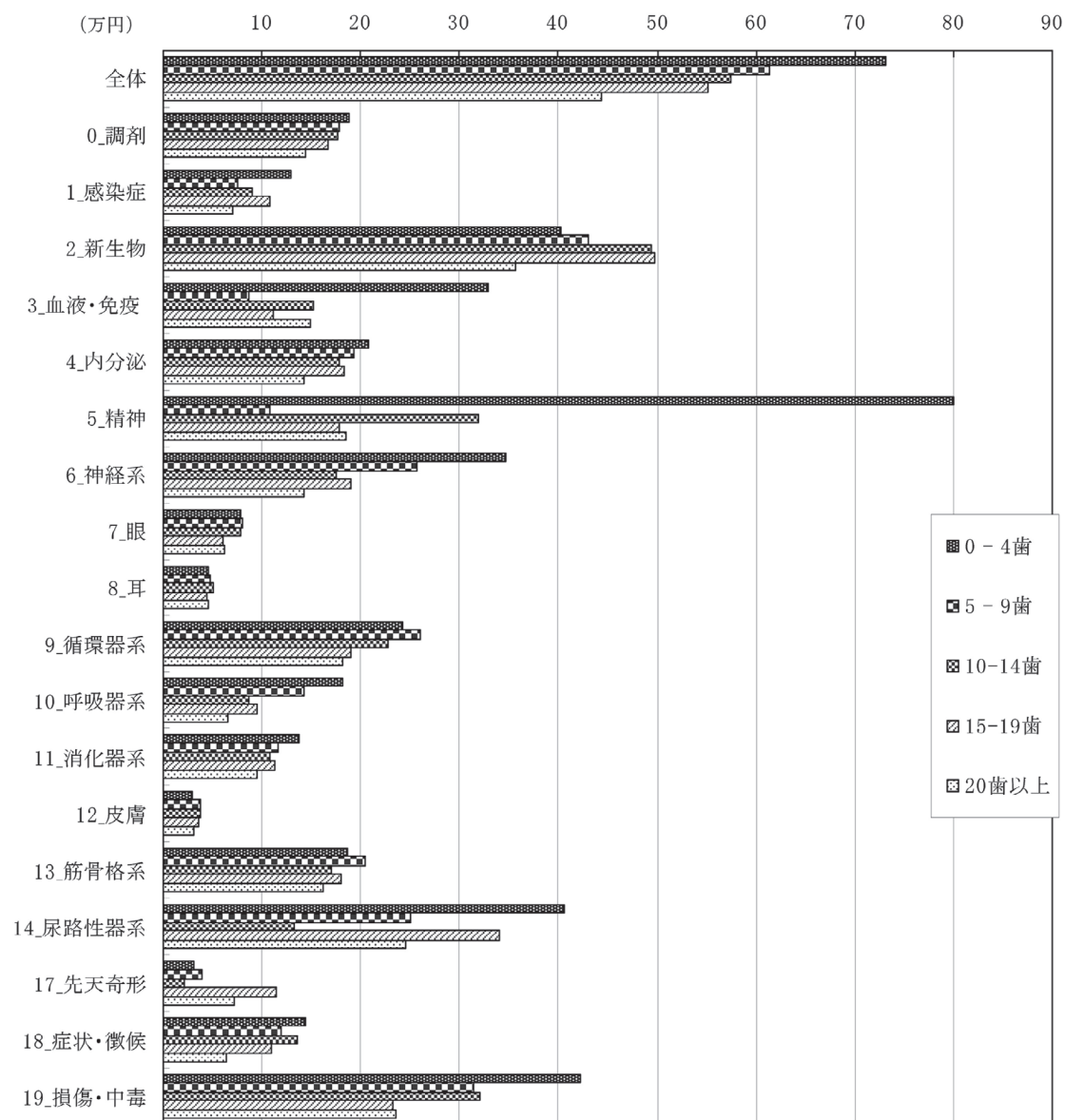


残存歯数別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間平均、円）

全体では、残存歯数が少ないほど診療費が高くなっており、0-4歯は約73.2万円、20歯以上は約44.4万円で約29万円高くなっていた。疾病分類別では、内分泌、神経系、循環器系、呼吸器系、消化器系、症状・徴候、損傷・中毒でその傾向が認められた。

残存歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0-4歯	731820	188690	128950	402550	329110	207090	799850	346330	78650
5-9歯	613670	179120	75110	430780	86950	193680	108390	257080	80230
10-14歯	573850	176100	89670	494000	152100	177770	319520	174680	78560
15-19歯	551810	167220	108140	497040	111460	182500	178490	189490	60120
20歯以上	444090	143390	71090	356770	149660	141950	185350	142170	62900

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
45570	241560	181530	137880	28960	186020	405350	31190	143350	422960
46850	260600	143030	116480	37310	205240	249760	39740	119650	314790
50450	227590	87030	107890	36840	170920	132930	21460	136360	320980
44200	189170	94100	113150	36490	179230	340400	115300	108920	231710
46630	181930	65820	94120	30720	161270	245210	72590	63910	235700

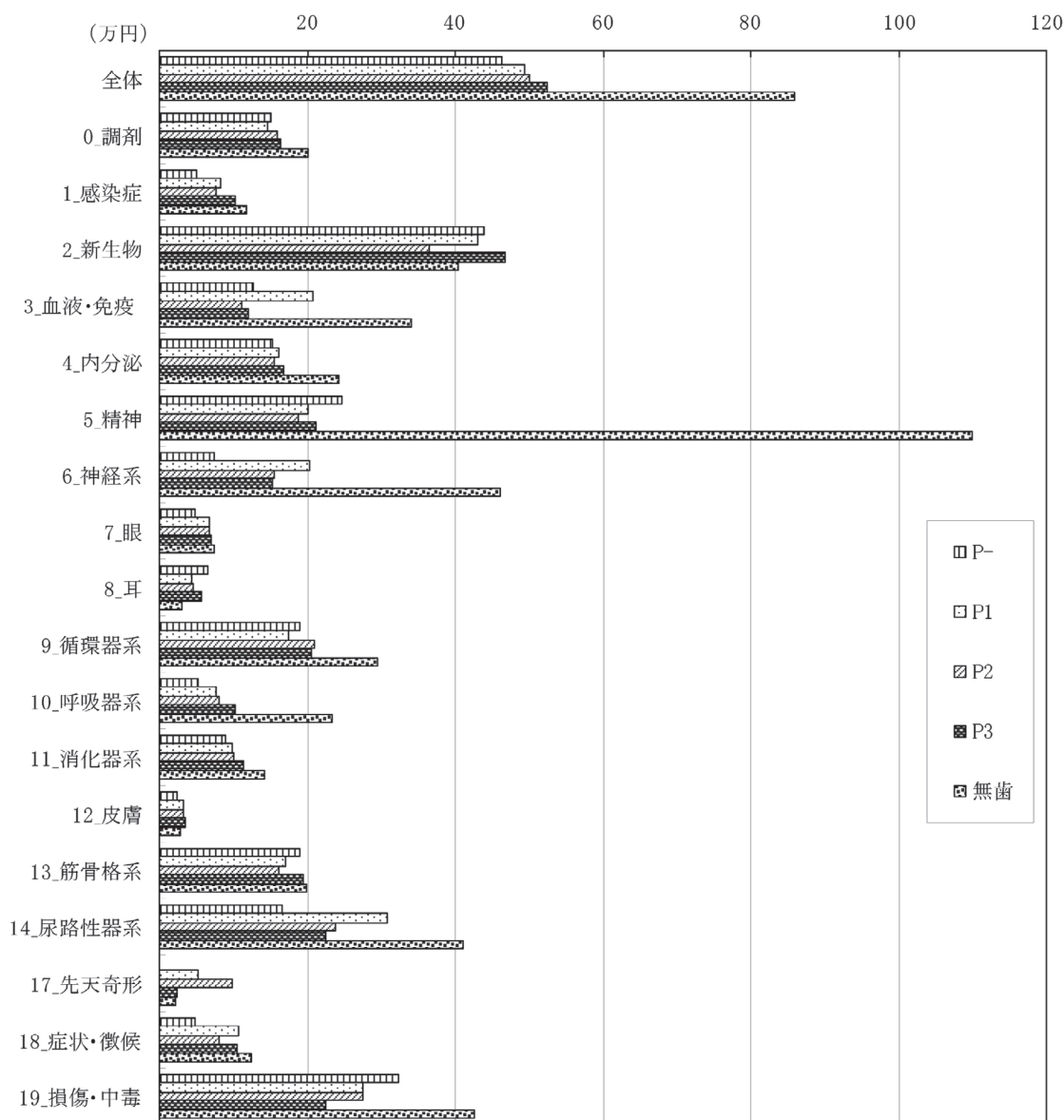


歯周病の程度別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、歯周病の程度が重いほど診療費が高くなっており、P3は52.4万円、P-は46.3万円で約6.1万円高くなっていた。疾病分類別では、感染症、呼吸器系、消化器系、でその傾向が認められた。

歯周炎分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
P-	463210	150740	50790	440210	126580	153210	246840	75010	48240
P1	494670	146590	83470	431030	207320	162460	200310	202840	66700
P2	500010	160550	76720	365920	112250	155110	189030	154400	68340
P3	523820	163890	102290	468570	119410	167680	212590	152470	69120
無歯	858840	201910	117060	403590	340650	241570	1098420	460570	74780

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
66200	190460	52210	90230	23430	190030	166880	0	47000	323760
43940	174780	76760	99230	32280	170940	307730	51670	107650	275370
46370	208750	79810	100970	32910	161420	237260	99130	81270	275970
56210	204690	102460	113140	34660	195360	224640	23830	105500	225740
29720	295480	234740	142150	28050	199930	410270	22860	125160	426850

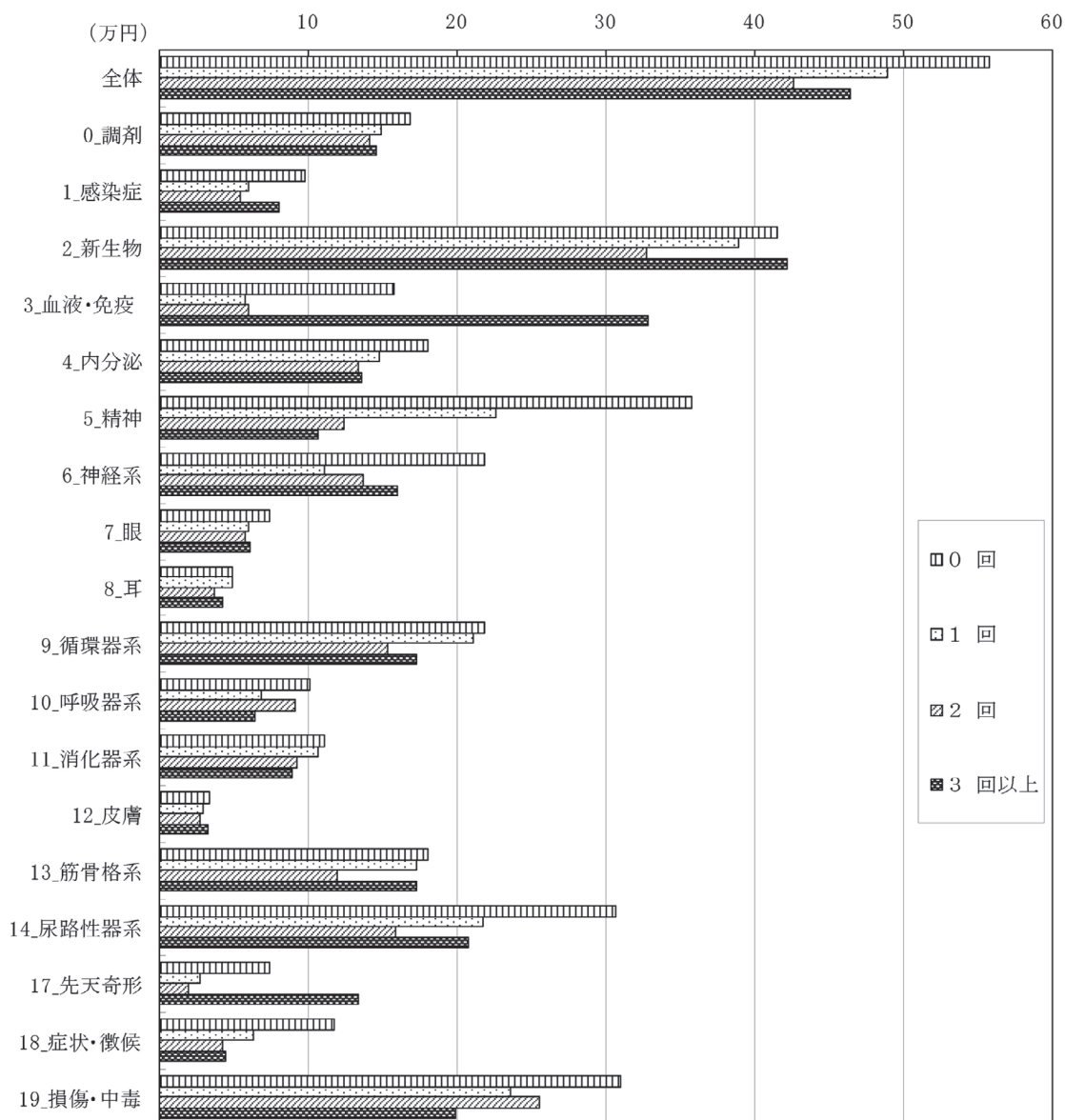


歯科健診受診頻度別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなり、3回以上では高くなっていた。健診なしは約55.8万円、2回は約42.6万円で、約13万円低くなっていた。疾病分類別でも、ほぼすべての疾病分類においてその傾向が認められた。

健 診 頻 度	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 回	557680	168470	97340	415630	157600	180100	357260	218220	73700
1 回	488740	149050	59930	389450	57710	147450	226190	111050	59290
2 回	425550	141390	54140	327070	59890	133530	123490	136430	57470
3 回以上	463900	145980	80020	421320	328530	135390	107040	159890	61020

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
48470	218770	101010	111110	34170	180410	306540	73670	117640	309730
49140	210470	68230	106850	29090	172440	217710	27150	63580	235670
36770	152820	91540	91850	27430	119190	159120	20020	42330	255940
42910	172890	64460	89480	32670	172550	207490	133930	44480	199020



(3) 主要疾病別分析

悪性新生物 年齢階級別残存歯数別

悪性新生物の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

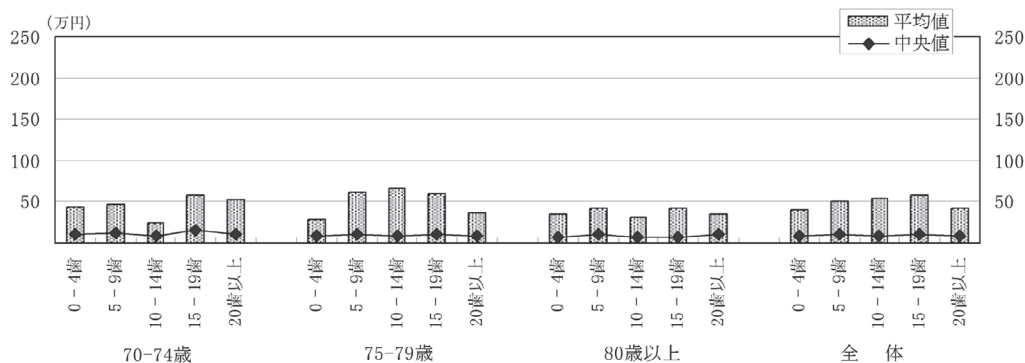
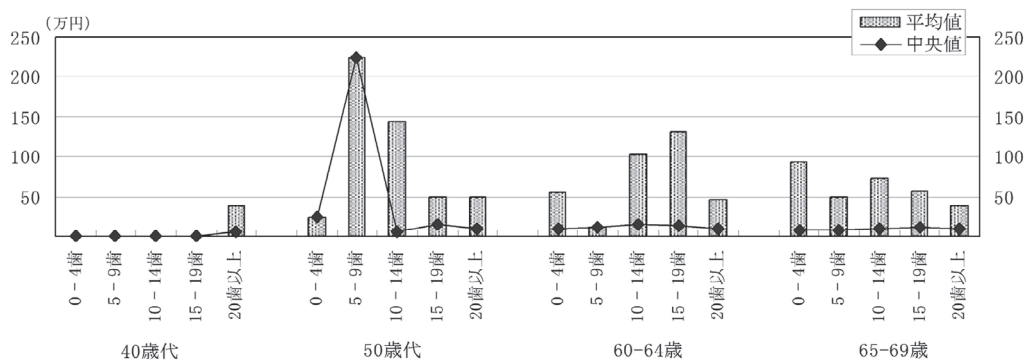
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	2	9	18	41	61	89	220
5 - 9 歯	0	1	4	20	29	43	52	149
10 - 14 歯	0	3	12	22	28	69	59	193
15 - 19 歯	0	8	13	42	61	73	62	259
20 歯以上	18	67	104	186	185	181	96	837
計	18	81	142	288	344	427	358	1658

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級別でばらつきがあるが、全体では 19 歯以下では残存歯数が多いほど診療費が高くなっており、20 歯以上では低くなっていた。19 歯以下は 20 歯以上の約 1.2 倍高かった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			230900	230900	553330	95640	939620	80160
5 - 9 歯			2245830	2245830	111400	109250	496980	80040
10 - 14 歯			1434570	59580	1016120	143910	734030	88790
15 - 19 歯			488880	142530	1314850	134250	556850	102290
19 歯以下(A)			780170	152780	913480	112500	650870	95280
20 歯以上(B)	376070	50700	501470	93780	458270	90300	391370	85010
全 体	376070	50700	549640	98160	580090	96230	483280	87750
比 較 (A)/(B)			155.6%	162.9%	199.3%	124.6%	166.3%	112.1%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	439470	107010	288240	84630	347850	69390	404160	85010
5 - 9 歯	472420	121890	618890	101970	420010	107760	501900	101970
10 - 14 歯	243090	81650	669110	95940	307070	69330	537500	81270
15 - 19 歯	584410	150120	593440	100320	425780	61220	578230	101340
19 歯以下(A)	466500	121020	543430	95480	371430	70400	508160	95580
20 歯以上(B)	516750	98640	362300	84030	351720	101130	425040	89730
全 体	493520	104220	466650	92100	366140	80090	466200	93110
比 較 (A)/(B)	90.3%	122.7%	150.0%	113.6%	105.6%	69.6%	119.6%	106.5%



悪性新生物 年齢階級別歯周病の程度別

悪性新生物の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

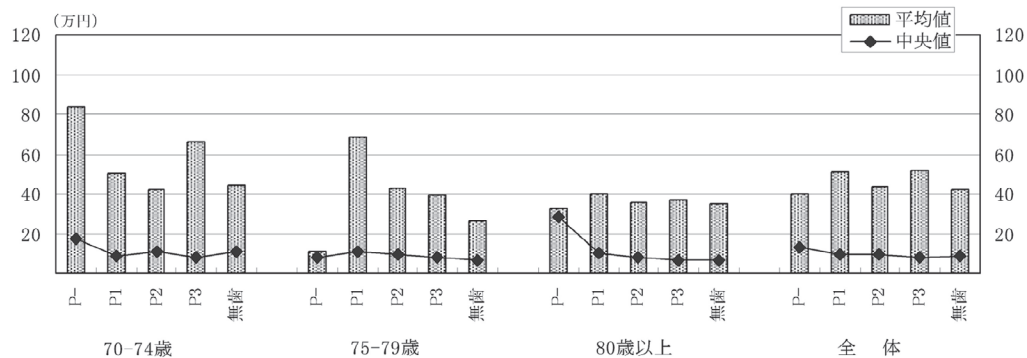
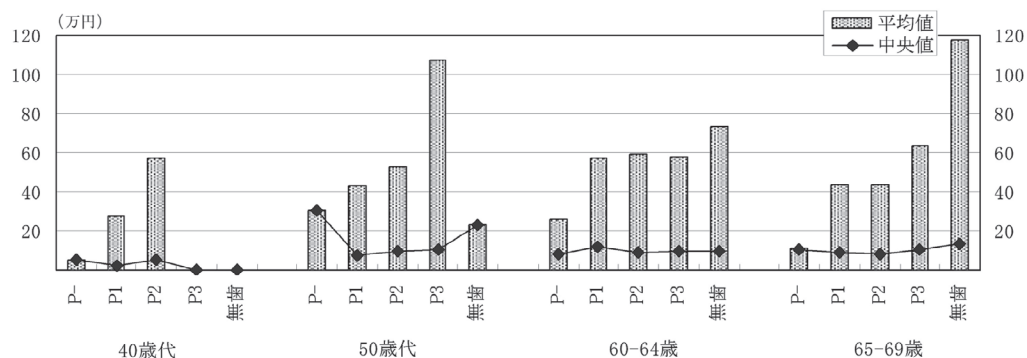
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	1	1	4	4	9	5	5	29
P1	10	36	43	102	84	100	70	445
P2	7	31	65	132	174	200	168	777
P3	0	11	24	42	57	96	59	289
無 歯	0	2	6	8	20	26	56	118
計	18	81	142	288	344	427	358	1658

・診療費（一人あたり1年間、円）

69歳以下の年齢階級では歯周病が重度になるにつれ診療費が高くなっていた。全体では、P1が高くなっていたがその傾向が窺われる。歯周病ありは歯周病なしより約1.2倍高かった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	50280	50280	300540	300540	256970	79650	107600	105150
P1	274710	25880	432080	77270	568800	119220	437990	87360
P2	567400	55110	527910	98190	594280	90480	438300	84870
P3			1076220	102420	577330	93500	637590	100680
歯周病あり(A)	395230	51120	561010	96830	582900	96080	468510	85640
無 歯			230900	230900	733690	99480	1180570	131150
全 体	376070	50700	549640	98160	580090	96230	483280	87750
比 較 (A)/(P-)	786.1%	101.7%	186.7%	32.2%	226.8%	120.6%	435.4%	81.4%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	839600	173130	112080	76800	329540	285750	399090	129090
P1	498930	86730	681460	107660	402720	102840	507150	95040
P2	424450	111900	430930	92550	354140	80550	432890	93930
P3	659380	82890	392160	82760	374450	62130	518330	81840
歯周病あり(A)	486820	101010	484800	93830	369630	81900	471100	93060
無 歯	443330	106350	258450	68330	350950	68420	419900	84630
全 体	493520	104220	466650	92100	366140	80090	466200	93110
比 較 (A)/(P-)	58.0%	58.3%	432.5%	122.2%	112.2%	28.7%	118.0%	72.1%



悪性新生物 年齢階級別歯科健診受診頻度別

悪性新生物の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

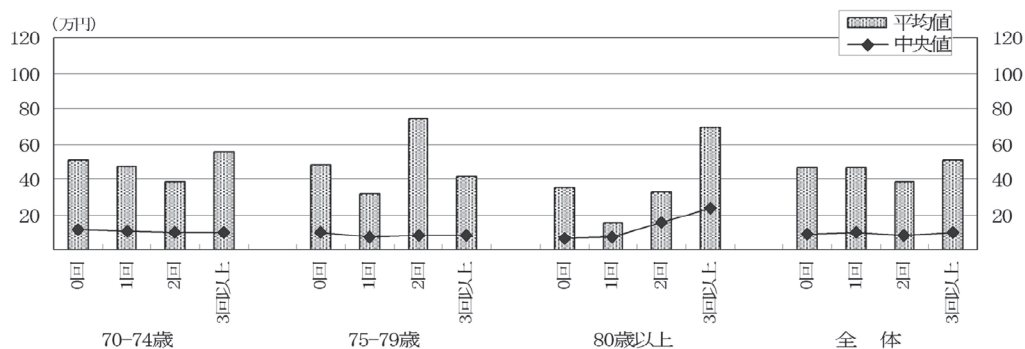
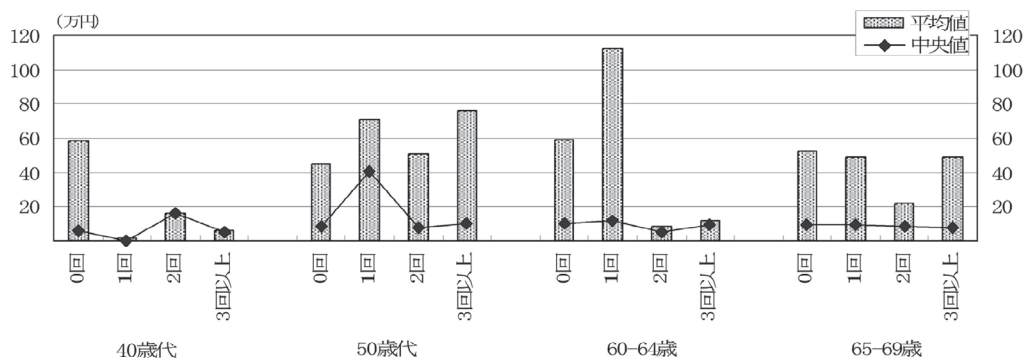
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	11	46	85	163	197	274	257	1033
1 回	3	13	26	52	50	62	37	243
2 回	1	8	17	27	43	28	23	147
3 回以上	3	14	14	46	54	63	41	235
計	18	81	142	288	344	427	358	1658

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では歯科健診受診頻度が多くなるほど診療費が低くなっているが、3回以上では高くなっていた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	581180	55110	448440	88350	590150	99960	521400	92880
1 回	14500	3690	707040	401490	1123860	115880	493300	91410
2 回	158280	158280	503720	76680	81580	51060	221340	82830
3 回以上	58150	50280	762250	101660	114480	92870	490610	76880
健診有り(B)	53750	85410	682650	112680	565090	98640	433570	97110
全 体	376070	50700	549640	98160	580090	96230	483280	87750
比較(A)/(B)	1081%	65%	66%	78%	104%	101%	120%	96%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	504330	112680	483500	97110	347730	69330	467930	93060
1 回	476310	104270	320610	73670	157750	73920	467640	95700
2 回	387080	93960	744310	77970	326040	152010	384590	84600
3 回以上	554820	100770	413720	84030	692090	239520	508160	95040
健診有り(B)	479050	80880	436490	69330	412990	136050	463340	93150
全 体	493520	104220	466650	92100	366140	80090	466200	93110
比較(A)/(B)	105%	139%	111%	140%	84%	51%	101%	100%



虚血性心疾患 年齢階級別残存歯数別

虚血性心疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

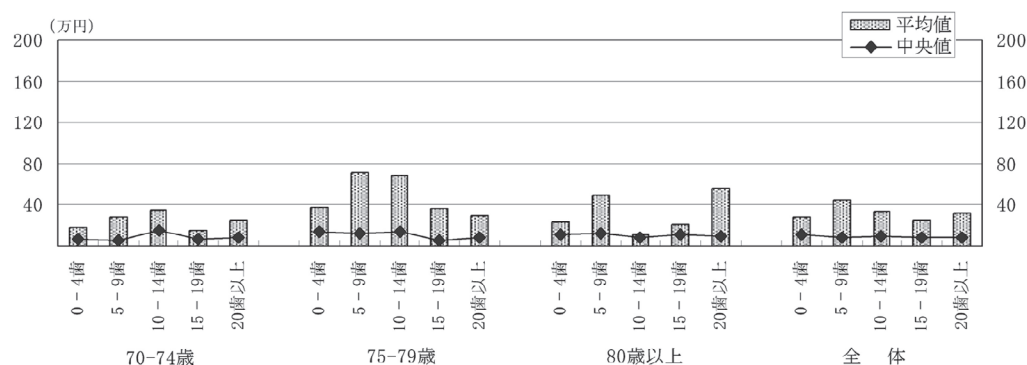
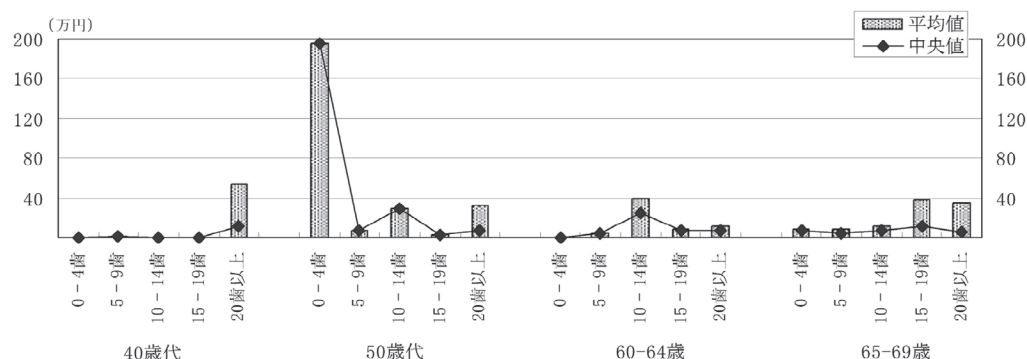
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	1	0	7	20	36	76	140
5 - 9 歯	1	2	2	7	18	22	48	100
10 - 14 歯	0	2	9	10	21	36	45	123
15 - 19 歯	0	1	5	12	34	38	47	137
20 歯以上	5	25	38	81	108	108	69	434
計	6	31	54	117	201	240	285	934

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあり、残存歯数との関連は認められなかった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			1961850	1961850			90030	77310
5 - 9 歯	19500	19500	77340	77340	41100	41100	92400	41010
10 - 14 歯			291570	291570	395010	250710	116330	77450
15 - 19 歯			27480	27480	86640	78120	386400	113960
19 歯以下(A)	19500	19500	454520	111170	254410	89270	196590	75060
20 歯以上(B)	545370	113820	327700	69690	115940	70910	346590	61410
全 体	457730	78290	352250	76290	156970	75060	300440	67380
比 較 (A)/(B)	3.6%	17.1%	138.7%	159.5%	219.4%	125.9%	56.7%	122.2%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	185730	70550	384610	138470	240510	111410	274510	106200
5 - 9 歯	273020	55530	707180	125010	495820	128570	451750	87330
10 - 14 歯	349060	153780	678590	140180	112300	87930	342400	100890
15 - 19 歯	159670	67490	366760	57800	215800	111240	252600	86550
19 歯以下(A)	229980	69570	513410	118670	265160	104400	320650	99150
20 歯以上(B)	258220	86840	293550	85980	565310	103020	327180	81300
全 体	245150	79740	414470	94980	337830	104310	323690	88560
比 較 (A)/(B)	89.1%	80.1%	174.9%	138.0%	46.9%	101.3%	98.0%	122.0%



虚血性心疾患 年齢階級別歯周病の程度別

虚血性心疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

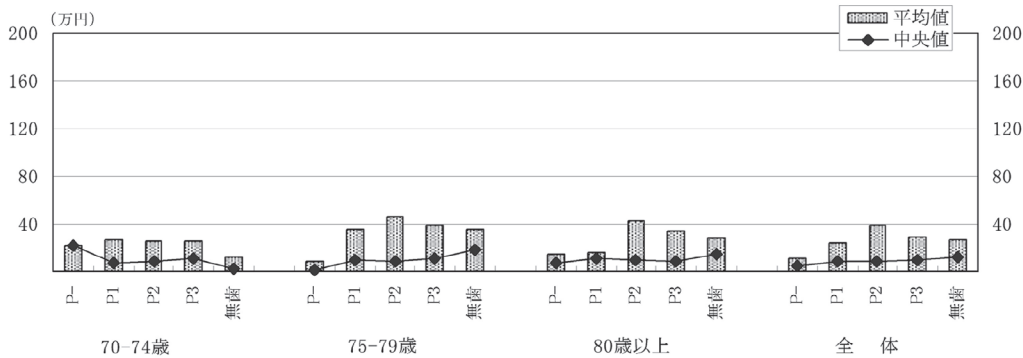
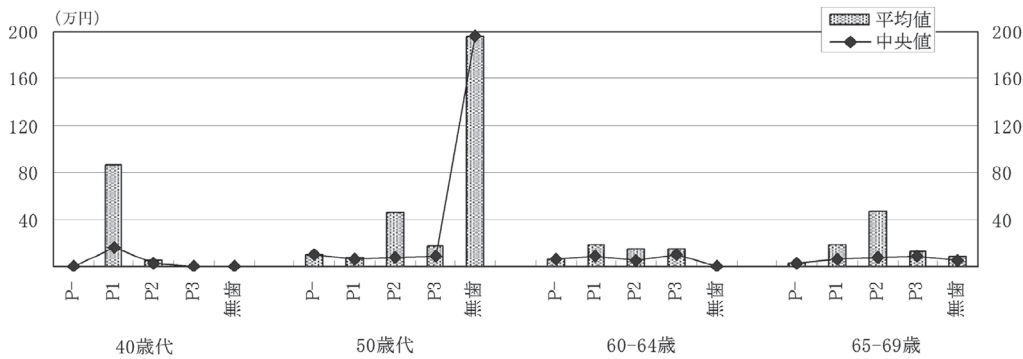
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	1	1	2	1	3	4	12
P1	3	4	15	33	50	44	48	197
P2	3	15	22	55	103	128	138	464
P3	0	10	16	22	34	54	55	191
無 歯	0	1	0	5	13	11	40	70
計	6	31	54	117	201	240	285	934

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では、歯周病が重度になるほど診療費が高くなる傾向が認められた。（P2は平均値では高くなっているが、中央値では低くなっている。）

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-			95640	95640	62400	62400	25710	25710
P1	865110	159900	79670	64400	182370	91980	186270	61410
P2	50340	19500	456360	69690	147990	44640	467950	72810
P3			169810	80310	151410	93080	127200	84690
歯周病あり(A)	457730	78290	305590	69690	158750	78120	315300	70530
無 歯			1961850	1961850			83440	51270
全 体	457730	78290	352250	76290	156970	75060	300440	67380
比 較 (A)/(P-)			319.5%	72.9%	254.4%	125.2%	1226.4%	274.3%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	223710	223710	86980	8280	146440	69840	106660	54200
P1	263540	74090	353120	98030	161960	106770	245100	88440
P2	250200	79650	459570	87420	422250	100220	385460	86000
P3	252450	111380	388640	104000	338350	88200	288470	95370
歯周病あり(A)	254170	82290	421900	92640	351260	101970	331260	88320
無 歯	117050	22110	351180	182970	276060	143880	268660	116820
全 体	245150	79740	414470	94980	337830	104310	323690	88560
比 較 (A)/(P-)	113.6%	36.8%	485.1%	1118.8%	239.9%	146.0%	310.6%	163.0%



虚血性心疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

虚血性心疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

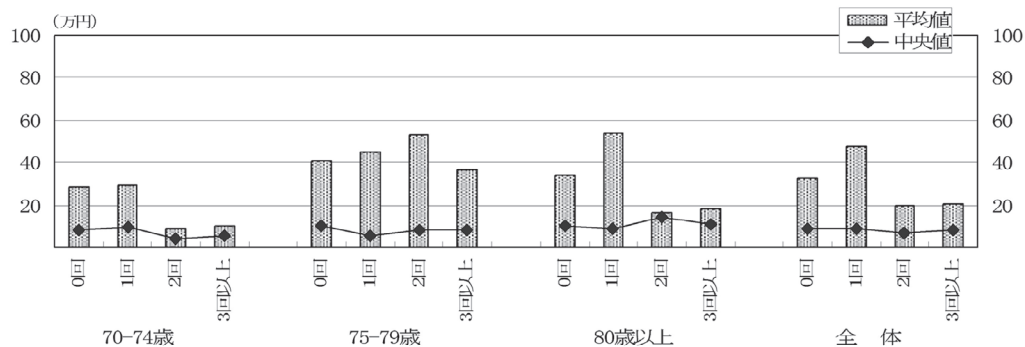
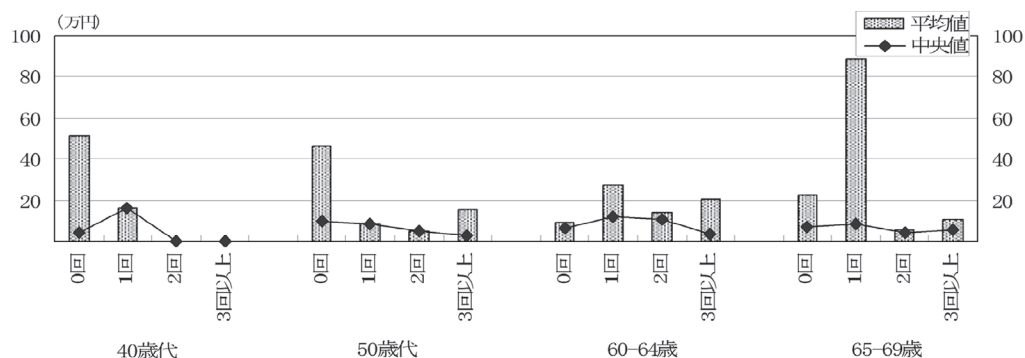
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	5	21	27	69	122	157	192	593
1 回	1	2	12	19	34	35	40	143
2 回	0	3	7	8	19	14	15	66
3 回以上	0	5	8	21	26	34	38	132
計	6	31	54	117	201	240	285	934

・診療費（一人あたり1年間、円）

概ね各年齢階級において、歯科健診頻度が0回、1回より2回、3回以上の方が診療費が低くなる傾向が認められた。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	517290	42750	467630	95640	94720	62400	226620	72150
1 回	159900	159900	82140	82140	275010	118190	889360	87030
2 回			50490	50550	139490	108900	53150	40820
3 回以上			156750	30870	205280	37560	104350	59550
健 診 有 り (B)	159900	57870	109950	85020	219210	69570	406550	105240
全 体	457730	78290	352250	76290	156970	75060	300440	67380
比 較 (A)/(B)	324%	74%	425%	112%	43%	90%	56%	69%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	286290	85020	405970	105240	339290	102080	327840	91680
1 回	293540	97170	449760	55710	538340	91550	473970	88860
2 回	89500	44100	530730	82850	166600	140040	199740	69950
3 回以上	102600	54110	369530	84170	186980	107780	204200	79430
健 診 有 り (B)	181620	72570	430550	102080	334820	106770	316470	80610
全 体	245150	79740	414470	94980	337830	104310	323690	88560
比 較 (A)/(B)	158%	117%	94%	103%	101%	96%	104%	114%



脳血管疾患 年齢階級別残存歯数別

脳血管疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

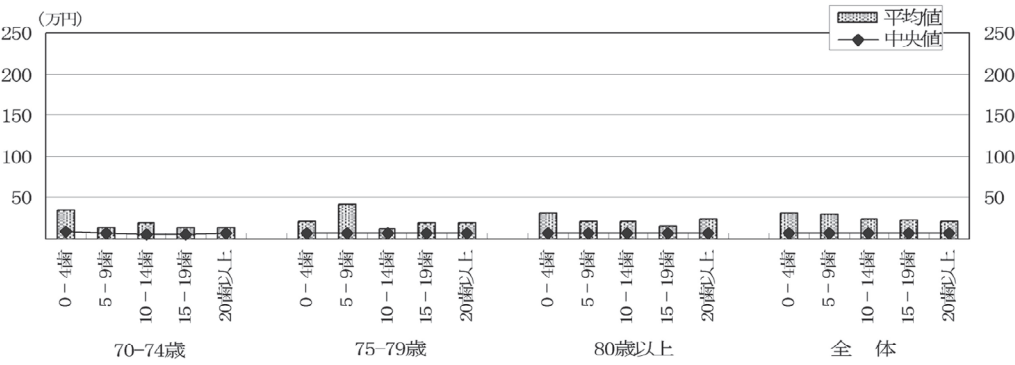
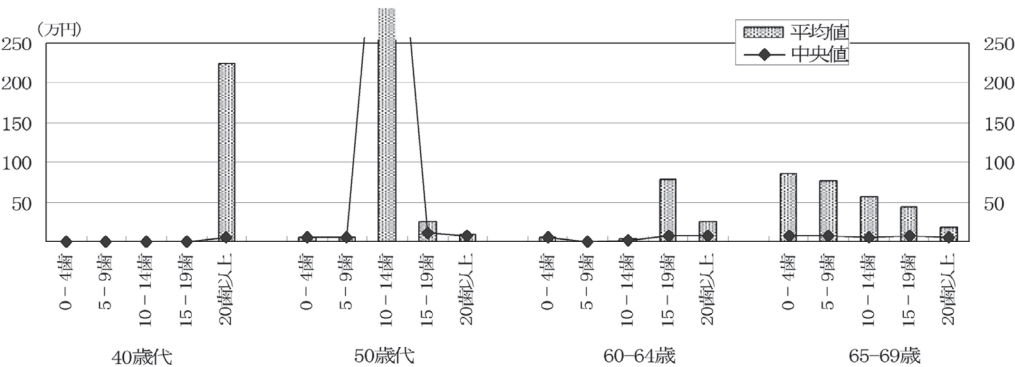
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	2	4	14	28	43	120	211
5 - 9 歯	0	2	2	11	22	36	71	144
10 - 14 歯	0	1	7	16	39	47	64	174
15 - 19 歯	0	4	8	27	44	50	48	181
20 歯以上	6	34	58	105	128	142	93	566
計	6	43	79	173	261	318	396	1276

・診療費（一人あたり1年間、円）

50歳代の10-14歯が突出して高く、年齢階級でばらつきがあるが、全体では残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			48900	48900	48660	51300	849630	68900
5 - 9 歯			45630	45630	6930	6930	774670	69690
10 - 14 歯			5835630	5835630	39630	24570	560400	56510
15 - 19 歯			249090	109470	777750	78470	431670	77190
19 歯以下(A)			780120	72570	319420	57600	603490	67850
20 歯以上(B)	2243000	63600	94030	72390	260270	74810	185960	58920
全 体	2243000	63600	237630	72570	276000	69270	350080	61320
比 較 (A)/(B)			829.7%	100.2%	122.7%	77.0%	324.5%	115.1%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	351280	79080	204460	63690	308730	73640	321630	69720
5 - 9 歯	139540	73670	421470	68210	210670	69270	290460	69540
10 - 14 歯	198650	57720	125600	72060	213190	70260	243530	66020
15 - 19 歯	132090	57720	198630	63570	152950	66300	231810	65700
19 歯以下(A)	198990	65520	226130	68790	240890	69390	273270	68750
20 歯以上(B)	132230	67020	188190	69480	247040	65700	208300	67080
全 体	166250	65970	209190	69270	242340	69270	244450	67820
比 較 (A)/(B)	150.5%	97.8%	120.2%	99.0%	97.5%	105.6%	131.2%	102.5%



脳血管疾患 年齢階級別歯周病の程度別

脳血管疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

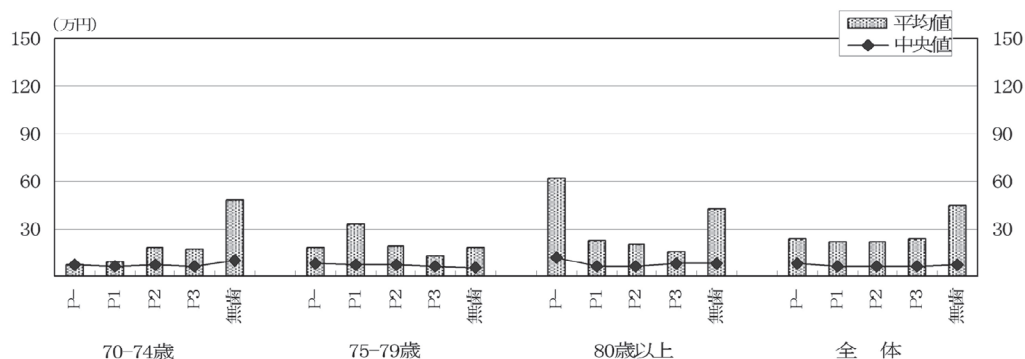
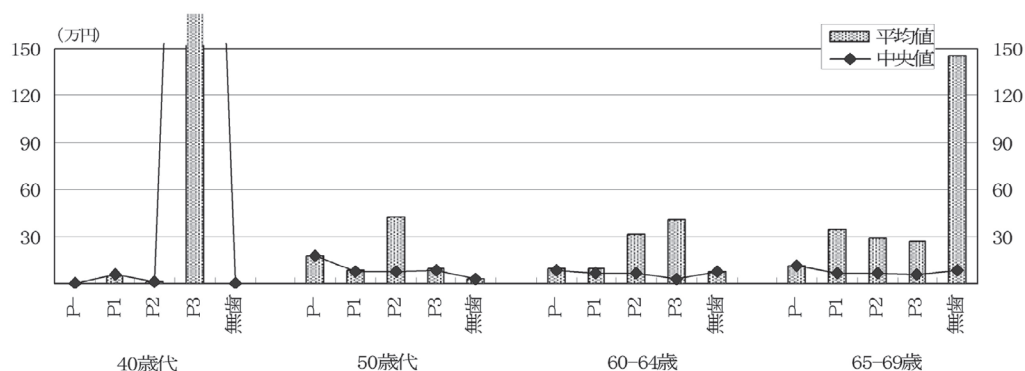
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	2	3	2	7	7	6	27
P1	3	15	17	46	70	66	60	277
P2	1	19	38	77	122	162	180	599
P3	2	6	19	40	50	61	77	255
無 歯	0	1	2	8	12	22	73	118
計	6	43	79	173	261	318	396	1276

・診療費（一人あたり1年間、円）

40歳代のP3が突出して高く、年齢階級ではばらつきがあり、全体では診療費の大きな違いは見られなかった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-			177680	177680	90990	87300	113660	113660
P1	45330	57600	81930	71100	93130	69270	342770	64850
P2	11460	11460	425030	75540	317620	65750	287070	61500
P3	6655260	6655260	88340	82410	406680	32160	271190	58250
歯周病あり(A)	2243000	63600	245860	72810	288920	65750	298890	60510
無 歯			28080	28080	75360	75360	1452100	80480
全 体	2243000	63600	237630	72570	276000	69270	350080	61320
比 較 (A)/(P-)			138.4%	41.0%	317.5%	75.3%	263.0%	53.2%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	72060	69690	184720	83970	619680	119010	235970	83970
P1	86970	60020	329350	74030	230710	60900	217990	65220
P2	184170	69690	194400	69480	196480	65450	219680	67860
P3	171090	60950	130530	60300	155970	81870	238990	67230
歯周病あり(A)	153350	65430	211740	69270	193120	68520	223620	66720
無 歯	481240	98100	183520	53030	425050	78270	446070	69480
全 体	166250	65970	209190	69270	242340	69270	244450	67820
比 較 (A)/(P-)	212.8%	93.9%	114.6%	82.5%	31.2%	57.6%	94.8%	79.5%



脳血管疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

脳血管疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

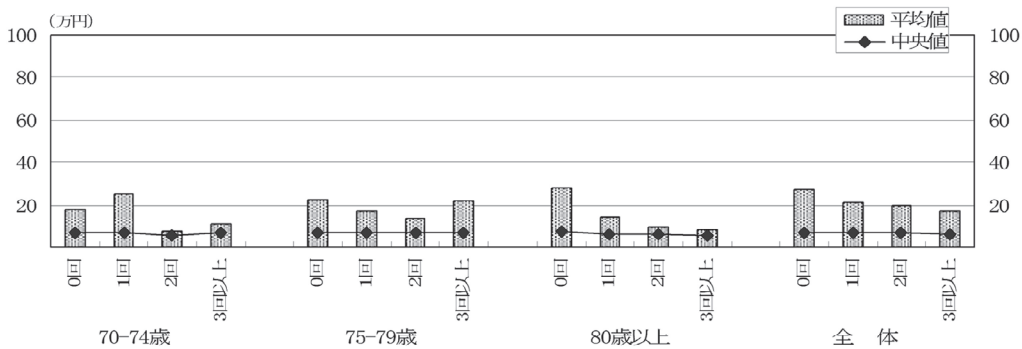
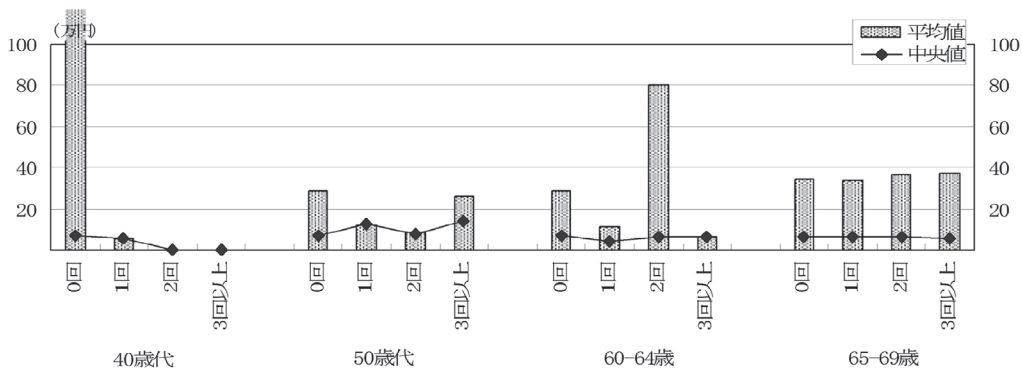
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	5	28	50	98	165	212	305	863
1 回	1	5	8	32	33	35	42	156
2 回	0	6	7	17	20	37	18	105
3 回以上	0	4	14	26	43	34	31	152
計	6	43	79	173	261	318	396	1276

・診療費（一人あたり1年間、円）

40歳代の健診なしが突出して高く、年齢階級でばらつきがあるが、全体では歯科健診頻度が多いほど診療費が低くなっていた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	2680070	69600	288380	71480	287660	73440	347240	59940
1 回	57600	57600	120950	129300	112420	40920	334800	63390
2 回			83530	80390	800370	65850	362780	63540
3 回以上			259310	142790	65610	63440	371260	59600
健診有り(B)	57600	61500	142880	65220	255880	69600	353780	69270
全 体	2243000	63600	237630	72570	276000	69270	350080	61320
比較 (A)/(B)	4653%	113%	202%	110%	112%	106%	98%	87%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	176060	65220	227070	69270	280590	75390	269590	69270
1 回	250110	69690	171810	66480	144080	62970	208930	65880
2 回	74430	55560	135050	69780	96330	58710	195150	65850
3 回以上	106940	69690	216860	71070	83910	54180	172250	60530
健診有り(B)	149380	68420	173430	75390	114140	58560	191930	64980
全 体	166250	65970	209190	69270	242340	69270	244450	67820
比較 (A)/(B)	118%	95%	131%	92%	246%	129%	140%	107%



糖尿病 年齢階級別残存歯数別

糖尿病の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

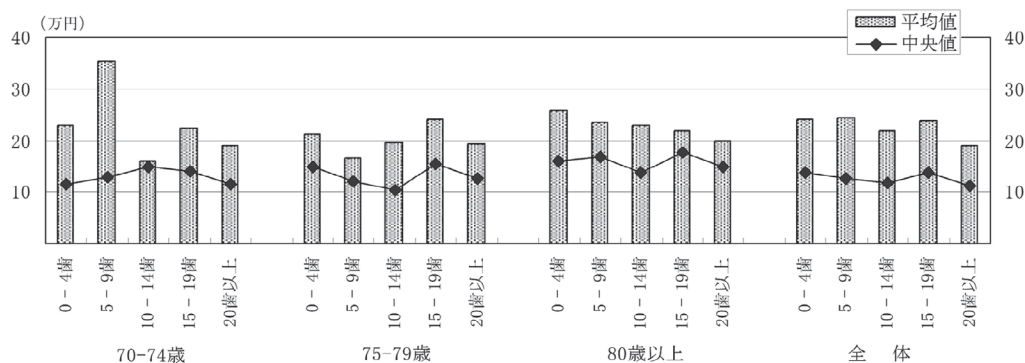
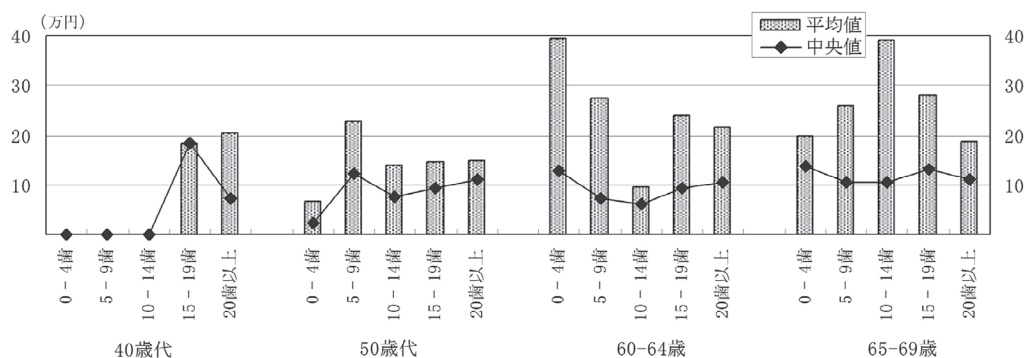
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	4	16	32	47	63	90	252
5 - 9 歯	0	7	13	28	43	62	49	202
10 - 14 歯	0	8	19	44	61	66	48	246
15 - 19 歯	2	14	39	65	80	65	39	304
20 歯以上	28	80	145	201	236	180	73	943
計	30	113	232	370	467	436	299	1947

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では 15-19 歯が高くなっているが残存歯数が少ないほど診療費が高くなる傾向が認められた。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			67720	22620	394010	128720	198320	136880
5 - 9 歯			228750	121170	274070	71850	260400	104180
10 - 14 歯			139910	76260	97160	61890	391460	106170
15 - 19 歯	183720	183720	147190	92810	240300	93390	281470	130140
19 歯以下 (A)	183720	183720	153090	93270	242360	92670	290870	117630
20 歯以上 (B)	205060	72200	148600	112070	215540	105090	185910	111270
全 体	203630	79050	149910	100500	225590	97410	233850	113210
比 較 (A)/(B)	89.6%	254.5%	103.0%	83.2%	112.4%	88.2%	156.5%	105.7%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	229450	114540	213650	146910	258450	159390	239790	136880
5 - 9 歯	352270	128760	164790	119870	233730	168060	243920	127190
10 - 14 歯	159470	149100	195810	103250	228020	136470	218640	117080
15 - 19 歯	222870	140610	240410	153090	217550	177210	236960	137850
19 歯以下 (A)	231560	136920	204010	129800	239570	155210	234580	130290
20 歯以上 (B)	190670	114410	192950	124980	199830	148980	191480	111990
全 体	210890	128700	199440	127250	229870	152370	213710	120870
比 較 (A)/(B)	121.4%	119.7%	105.7%	103.9%	119.9%	104.2%	122.5%	116.3%



糖尿病 年齢階級別歯周病の程度別

糖尿病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

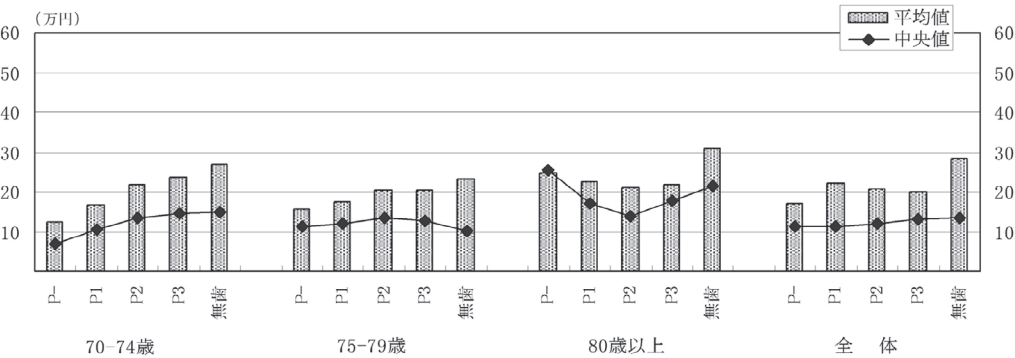
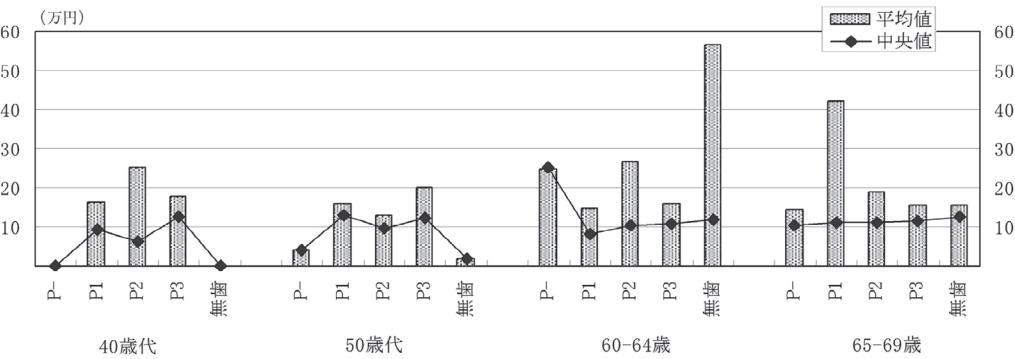
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	1	5	5	11	7	7	36
P1	13	39	55	83	102	82	55	429
P2	13	54	108	206	226	230	141	978
P3	4	18	55	62	108	89	52	388
無 歯	0	1	9	14	20	28	44	116
計	30	113	232	370	467	436	299	1947

・診療費（一人あたり1年間、円）

中央値でみると、65歳～79歳の各年齢階級で歯周病が重度なほど診療費が高い傾向が見られた。全体でも、中央値では、その傾向が認められた。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-			41370	41370	247700	251820	144350	103410
P1	163300	93570	159790	128520	149330	81120	421760	111750
P2	252170	64680	130340	94890	268440	102510	188890	112820
P3	176960	124220	200540	122670	160090	108360	156170	114000
歯周病あり(A)	203630	79050	152070	111870	211050	95520	238180	112500
無 歯			19260	19260	565560	118590	157300	127550
全 体	203630	79050	149910	100500	225590	97410	233850	113210
比 較 (A)/(P-)			367.6%	270.4%	85.2%	37.9%	165.0%	108.8%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	122940	69090	155910	111780	247270	253680	171560	112970
P1	167410	105510	173230	119670	225030	169560	221980	112140
P2	216830	133110	203870	133950	209780	136830	208270	121350
P3	237710	145500	204860	126690	219810	176600	201390	130230
歯周病あり(A)	210440	128730	197820	127650	215260	151050	210060	120030
無 歯	269150	149030	233520	100560	309400	212730	283160	134520
全 体	210890	128700	199440	127250	229870	152370	213710	120870
比 較 (A)/(P-)	171.2%	186.3%	126.9%	114.2%	87.1%	59.5%	122.4%	106.3%



糖尿病 年齢階級別歯科健診受診頻度別

糖尿病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

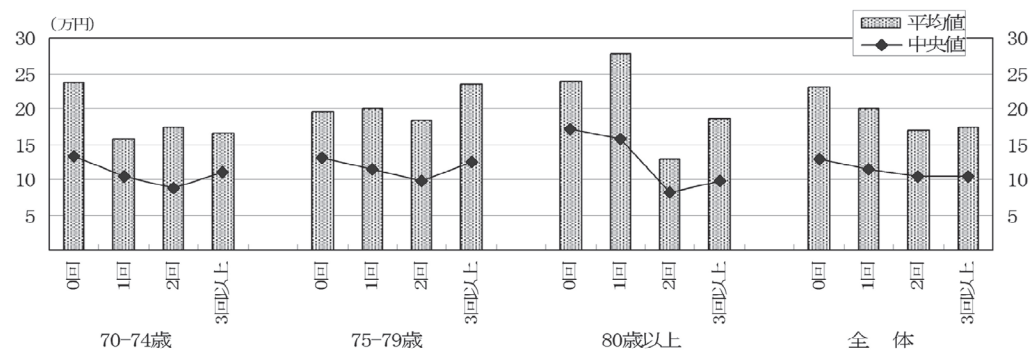
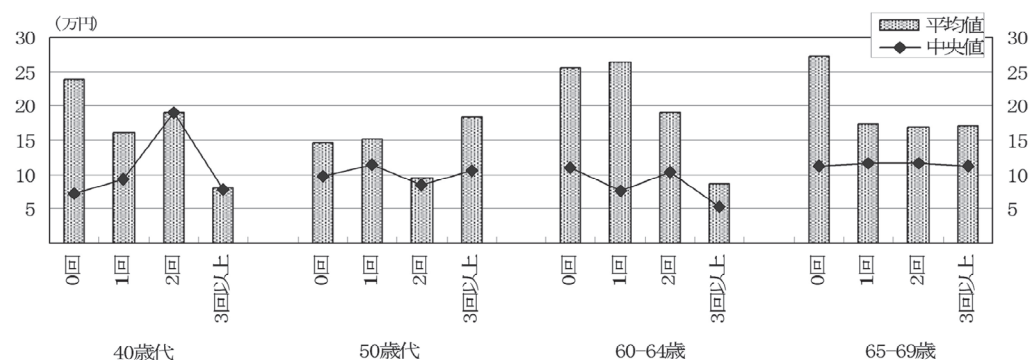
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	20	73	131	227	301	294	218	1264
1 回	4	16	44	47	63	49	29	252
2 回	2	6	22	41	41	38	18	168
3 回以上	4	18	35	55	62	55	34	263
計	30	113	232	370	467	436	299	1947

・診療費（一人あたり1年間、円）

中央値でみると、70歳以上の各年齢階級で歯科健診頻度が多くなるほど診療費が低くなり3回以上では高くなる傾向が見られた。全体では、平均値、中央値とも、その傾向が認められた。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	238470	72200	145700	97860	255780	110190	273400	111270
1 回	160040	92750	151650	113460	264320	75470	172900	116130
2 回	189410	189410	94120	84660	190700	102890	168790	116340
3 回以上	80150	79130	184070	104900	85870	53310	171210	112500
健 診 有 り (B)	133950	115230	157610	133230	186450	103760	171070	131600
全 体	203630	79050	149910	100500	225590	97410	233850	113210
比 較 (A)/(B)	178%	63%	92%	73%	137%	106%	160%	85%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	237030	133230	195080	131600	238910	170640	230820	128690
1 回	156250	104280	199550	114720	277990	158040	200420	114350
2 回	173400	87240	182690	98030	127620	81950	169100	103160
3 回以上	164320	109350	234280	124890	184950	98870	172690	104610
健 診 有 り (B)	163500	114860	208490	170640	205520	113640	182040	109860
全 体	210890	128700	199440	127250	229870	152370	213710	120870
比 較 (A)/(B)	145%	116%	94%	77%	116%	150%	127%	117%



高血圧性疾患
 年齢階級別残存歯数別

高血圧性疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

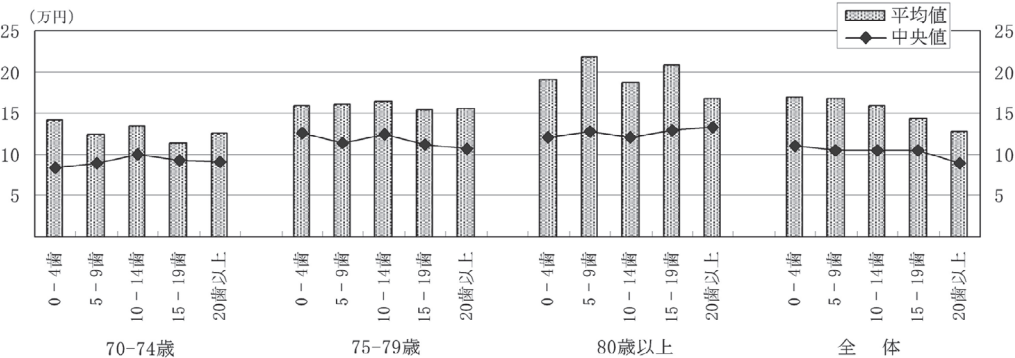
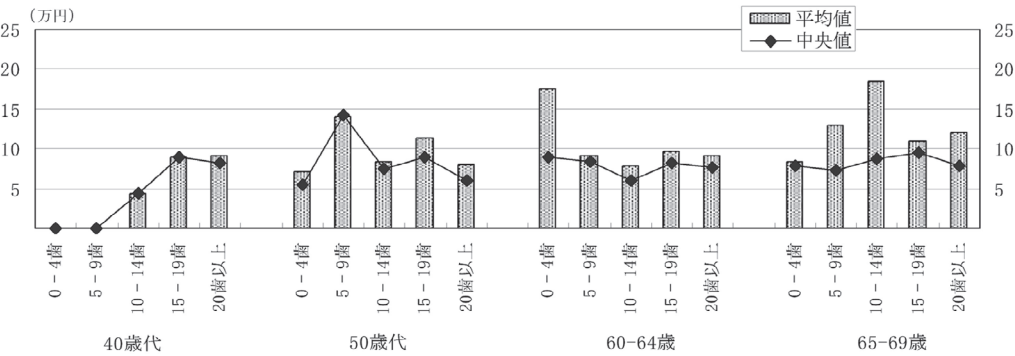
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	6	16	38	84	173	346	663
5 - 9 歯	0	3	29	62	110	159	210	573
10 - 14 歯	1	6	47	76	138	198	189	655
15 - 19 歯	2	21	67	114	202	234	183	823
20 歯以上	28	179	334	594	575	547	303	2560
計	31	215	493	884	1109	1311	1231	5274

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級ではばらつきがあるが、全体では残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			70540	55040	175580	90150	84730	77790
5 - 9 歯			140650	141690	90370	84450	128740	73350
10 - 14 歯	43290	43290	83530	75020	78710	60240	184910	87780
15 - 19 歯	90000	90000	113260	90210	96720	82260	109540	95600
19 歯以下 (A)	74430	43290	103470	75020	98170	80400	130140	87780
20 歯以上 (B)	92060	81320	80150	60840	91810	76050	120410	78390
全 体	90350	80940	84050	62010	93860	78060	123600	80670
比 較 (A)/(B)	80.9%	53.2%	129.1%	123.3%	106.9%	105.7%	108.1%	112.0%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	141680	84080	159270	126240	191150	121040	169000	110130
5 - 9 歯	124920	89880	160490	113010	218430	128490	167810	105540
10 - 14 歯	134790	98930	163870	124440	186560	120270	159700	104160
15 - 19 歯	113370	92010	154270	112580	207600	128760	144010	104160
19 歯以下 (A)	125740	92310	159180	116930	199630	126170	158920	105650
20 歯以上 (B)	126690	91140	155950	106440	167350	132780	128110	90000
全 体	126230	91860	157840	112230	191690	127020	143970	97920
比 較 (A)/(B)	99.3%	101.3%	102.1%	109.9%	119.3%	95.0%	124.0%	117.4%



高血圧性疾患 年齢階級別歯周病の程度別

高血圧性疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

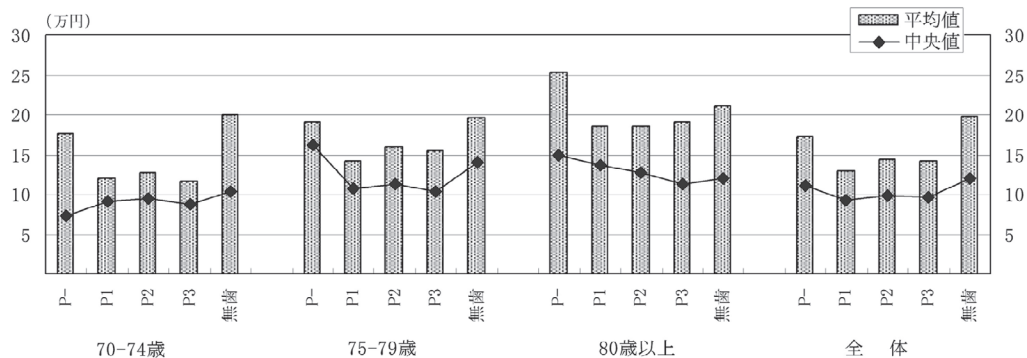
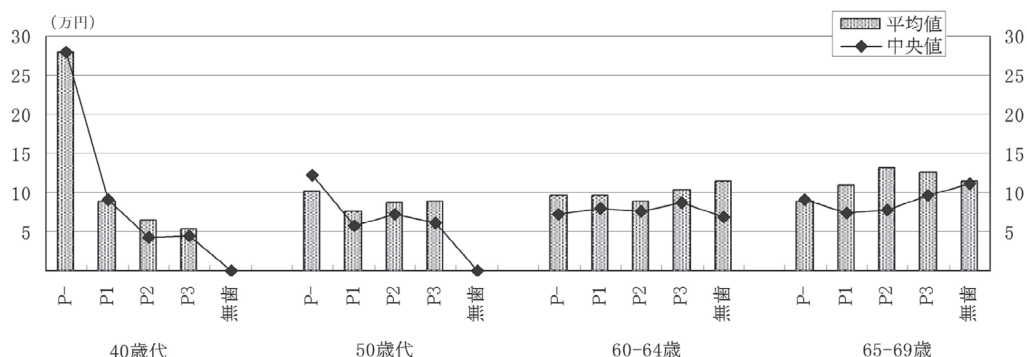
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	2	7	7	17	15	30	21	99
P1	17	77	156	231	267	279	233	1260
P2	9	103	240	450	581	669	585	2637
P3	3	28	81	169	209	263	205	958
無 歯	0	0	9	17	37	70	187	320
計	31	215	493	884	1109	1311	1231	5274

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級ではばらつきがあり、歯周病の程度との関連は認められなかった。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	279230	279230	101190	121590	96930	71340	89010	90000
P1	87990	90000	76560	57180	95840	79010	108700	73800
P2	65360	43290	87140	71340	88350	75050	132130	78320
P3	52810	43800	89020	60270	103810	87000	125740	95580
歯周病あり(A)	77330	77730	83480	61860	93430	78360	124490	79550
無 歯					114510	69030	113920	111750
全 体	90350	80940	84050	62010	93860	78060	123600	80670
比 較 (A)/(P-)	27.7%	27.8%	82.5%	50.9%	96.4%	109.8%	139.9%	88.4%

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	177210	72060	190890	161550	253520	149580	173410	111090
P1	119260	90060	141270	106530	186180	135840	128640	92610
P2	126840	94590	160530	112980	185790	127020	144100	98070
P3	116590	87840	154450	103710	190660	112860	142360	96090
歯周病あり(A)	122900	91860	154770	109920	186860	127020	139750	96240
無 歯	200750	103110	196670	140750	211160	120690	198910	120080
全 体	126230	91860	157840	112230	191690	127020	143970	97920
比 較 (A)/(P-)	69.4%	127.5%	81.1%	68.0%	73.7%	84.9%	80.6%	86.6%



高血圧性疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

高血圧性疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

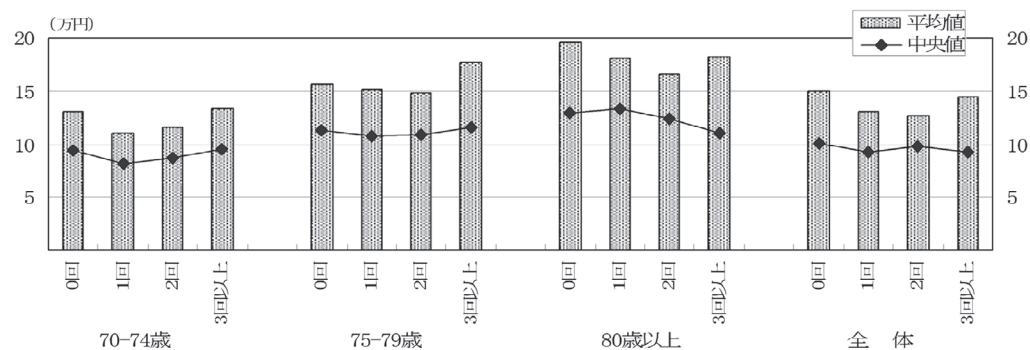
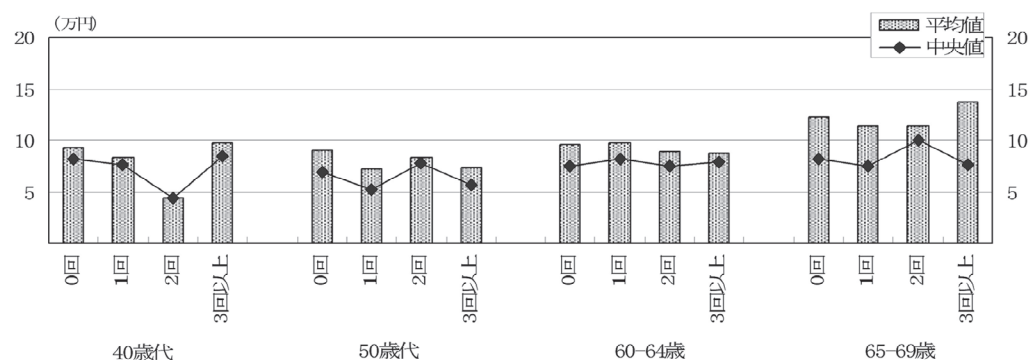
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	22	136	275	493	652	864	902	3344
1 回	5	32	83	133	165	146	155	719
2 回	1	15	53	82	113	113	65	442
3 回以上	3	32	82	176	179	188	109	769
計	31	215	493	884	1109	1311	1231	5274

・診療費（一人あたり1年間、円）

高齢の年齢階級になるほど、歯科健診頻度が多くなるほど診療費が低くなり3回以上では高くなる傾向が見られた。全体でも、その傾向が認められた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	93130	81320	89620	68420	96060	74520	123160	81480
1 回	83710	76080	72210	52340	97020	81870	114240	74790
2 回	43290	43290	83140	77880	88450	74070	114670	100590
3 回以上	96740	83910	72670	56390	86760	78840	136080	76230
健診有り(B)	83560	78780	74470	94500	91080	88860	124160	112280
全 体	90350	80940	84050	62010	93860	78060	123600	80670
比較 (A)/(B)	111%	103%	120%	72%	105%	84%	99%	73%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	130340	94500	156170	112280	196540	129120	149090	101180
1 回	110330	82230	150750	106920	180880	133650	131050	91920
2 回	115070	86970	148350	108540	165670	123930	126510	98480
3 回以上	132970	94620	176680	114980	182390	109800	143800	92880
健診有り(B)	120370	112050	161050	129120	178380	124620	135090	94020
全 体	126230	91860	157840	112230	191690	127020	143970	97920
比較 (A)/(B)	108%	84%	97%	87%	110%	104%	110%	108%



動脈硬化症 年齢階級別残存歯数別

動脈硬化症の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

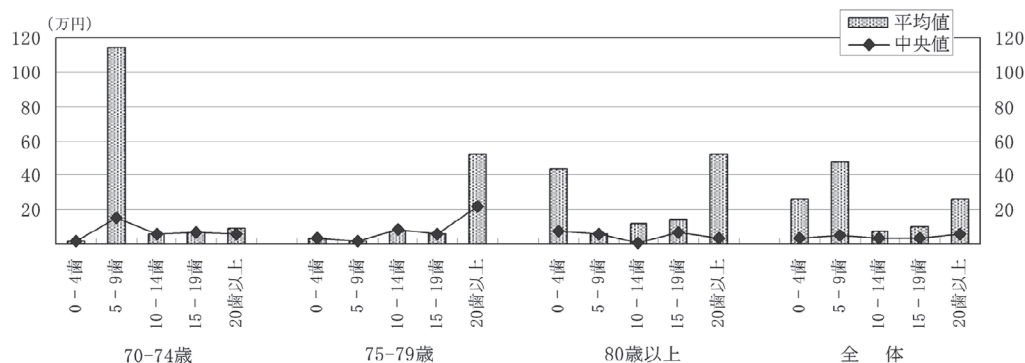
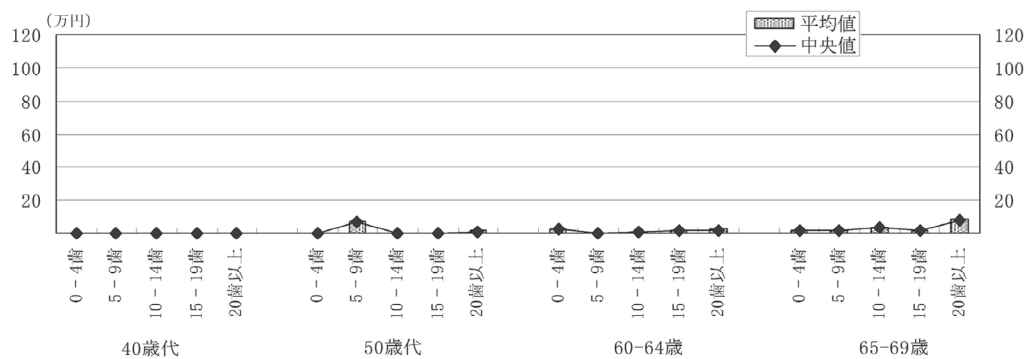
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	0	2	1	1	2	8	14
5 - 9 歯	0	1	0	1	4	2	2	10
10 - 14 歯	0	0	1	4	4	5	6	20
15 - 19 歯	0	0	2	1	2	2	9	16
20 歯以上	0	3	4	9	5	5	11	37
計	0	4	9	16	16	16	36	97

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく、残存歯数との関連は不明だった。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯					27930	27930	20460	20460
5 - 9 歯			67050	67050			14190	14190
10 - 14 歯					13020	13020	34050	36710
15 - 19 歯					14150	14150	18180	18180
19 歯以下(A)			67050	67050	19430	16200	27000	20460
20 歯以上(B)			15030	12090	25260	14190	84260	75120
全 体			28040	16950	22020	14640	59210	27960
比 較 (A)/(B)			446.1%	554.6%	76.9%	114.2%	32.0%	27.2%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	20670	20670	33900	33900	434560	75750	260090	30590
5 - 9 歯	1138200	148830	14450	14450	61620	61620	478620	52970
10 - 14 歯	62210	62280	74120	80280	113440	12510	72470	30510
15 - 19 歯	68370	68370	61010	61010	144490	63180	100350	30200
19 歯以下(A)	450820	93690	53570	29310	223230	63180	191370	30780
20 歯以上(B)	89450	56160	522850	220680	521430	31410	262210	56160
全 体	337900	74930	200220	84450	314350	51030	218390	31080
比 較 (A)/(B)	504.0%	166.8%	10.2%	13.3%	42.8%	201.1%	73.0%	54.8%



動脈硬化症 年齢階級別歯周病の程度別

動脈硬化症の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

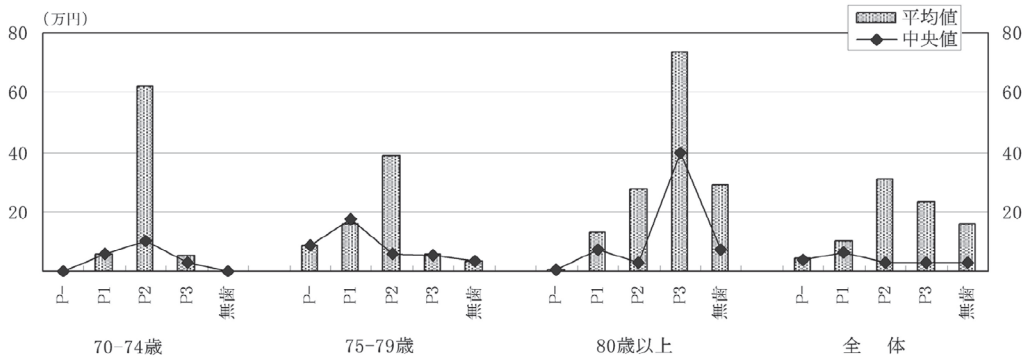
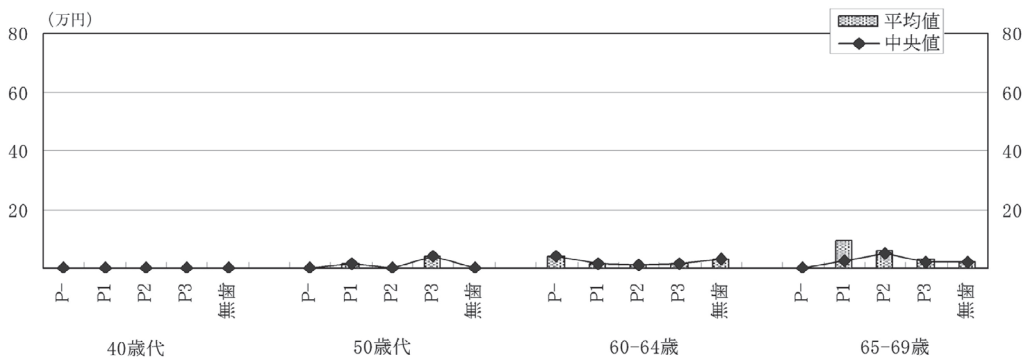
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	0	0	2	0	0	1	1	4
P1	0	2	1	5	3	3	8	22
P2	0	0	3	6	8	6	16	39
P3	0	2	1	4	5	4	6	22
無 歯	0	0	2	1	0	2	5	10
計	0	4	9	16	16	16	36	97

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく歯周病の程度との関連は不明だが、全体では歯周病が重度な方（P2、P3）が診療費が高くなっていた。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-					39860	39860		
P1			16950	16950	16200	16200	94150	25380
P2					11140	12090	57080	49860
P3			39120	39120	13020	13020	28430	18240
歯周病あり(A)			28040	16950	12530	13020	61800	30150
無 歯					27930	27930	20460	20460
全 体			28040	16950	22020	14640	59210	27960
比 較 (A)/(P-)					31.4%	32.7%		

歯 周 病 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-			88620	88620	6180	6180	43630	39860
P1	57520	56160	161300	174600	129490	73580	100600	63290
P2	622010	99680	387520	58850	275660	29490	309940	31410
P3	51550	30870	59530	54800	736090	396990	232610	30510
歯周病あり(A)	337900	74930	234390	88620	328760	51030	233950	31410
無 歯			33900	33900	289490	74760	159160	30590
全 体	337900	74930	200220	84450	314350	51030	218390	31080
比 較 (A)/(P-)			264.5%	100.0%	5319.8%	825.7%	536.3%	78.8%



動脈硬化症 年齢階級別歯科健診受診頻度別

動脈硬化症の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

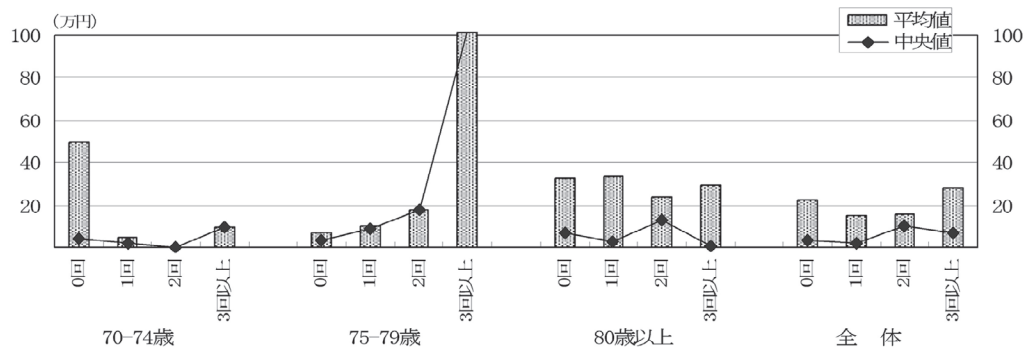
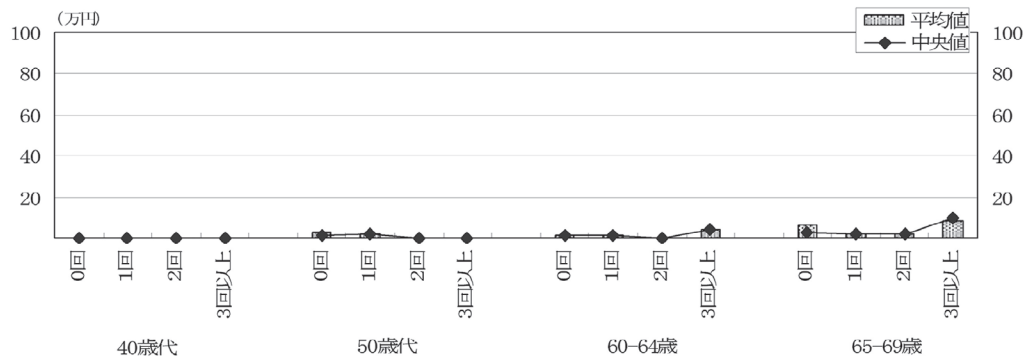
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	0	3	6	9	10	10	21	59
1 回	0	1	1	2	3	3	5	15
2 回	0	0	0	2	0	1	3	6
3 回以上	0	0	2	3	3	2	7	17
計	0	4	9	16	16	16	36	97

・診療費（一人あたり1年間、円）

該当者が少なく、歯科健診受診頻度との関連は不明だった。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)			30110	12090	15560	13380	66690	30150
1 回			21810	21810	14640	14640	19980	19980
2 回							22920	22920
3 回以上					45120	45120	87120	101010
健 診 有 り (B)		25770	21810	43620	34960	94620	49590	34910
全 体			28040	16950	22020	14640	59210	27960
比 較 (A)/(B)			138%	28%	44%	14%	134%	86%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	496650	43620	69380	34910	328690	70410	226220	30870
1 回	48320	20670	104400	88620	333280	27570	146730	21810
2 回			174600	174600	236980	132240	155230	104490
3 回以上	98300	95550	1010960	1010960	290950	9540	276770	65070
健 診 有 り (B)	73310	133650	418280	70410	294270	27570	206250	59820
全 体	337900	74930	200220	84450	314350	51030	218390	31080
比 較 (A)/(B)	677%	33%	17%	50%	112%	255%	110%	52%



歯の疾患 年齢階級別残存歯数別

歯の疾患の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

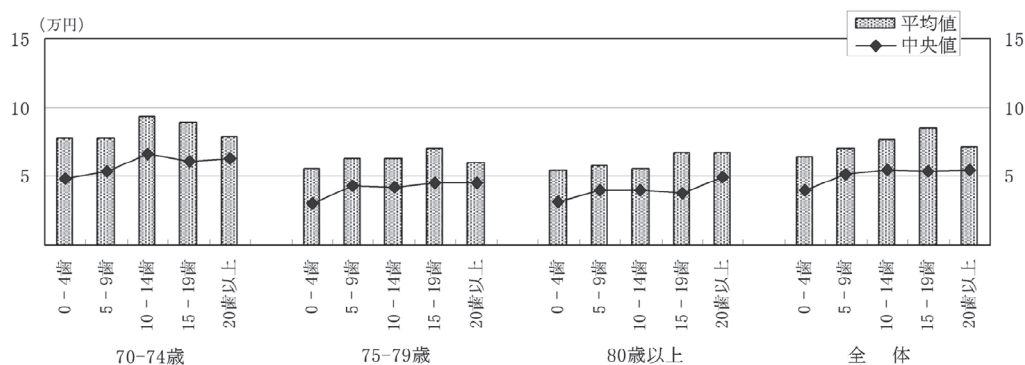
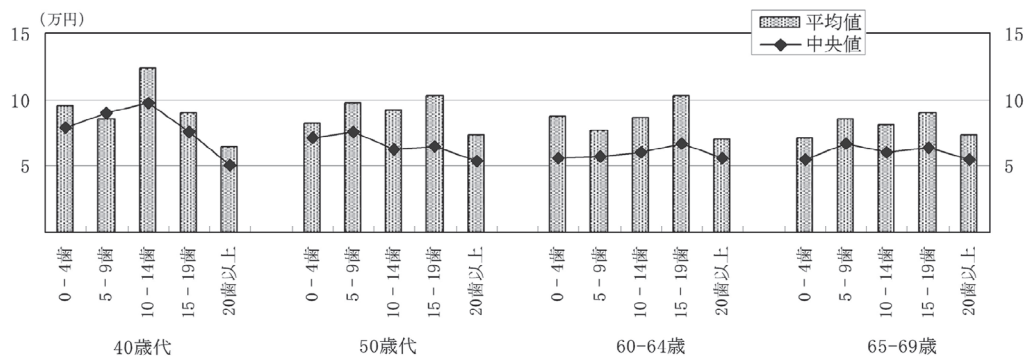
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	6	29	44	109	184	198	359	929
5 - 9 歯	3	41	93	143	235	246	253	1014
10 - 14 歯	15	68	142	266	347	331	288	1457
15 - 19 歯	20	137	268	399	483	414	300	2021
20 歯以上	449	989	1216	1786	1522	1008	489	7459
計	493	1264	1763	2703	2771	2197	1689	12880

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも、概ね 10-19 歯の診療費が高く、0-9 歯と 20 歯以上は低くなっている。全体でも、残存歯数が多くなるにつれて高くなり、20 歯以上では低くなっている。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	95480	79310	82100	71100	88100	55460	71370	54810
5 - 9 歯	85310	89370	96980	75060	77070	56820	84880	66900
10 - 14 歯	123400	97770	92080	62810	87000	60210	80540	60060
15 - 19 歯	89500	75470	102870	65130	103460	66620	90110	63210
19 歯以下(A)	101590	78900	97130	68160	93470	60480	84290	60720
20 歯以上(B)	64920	49950	73830	53310	70400	55680	73060	55160
全 体	68190	52200	78900	57140	77560	57330	76870	56820
比 較 (A)/(B)	156.5%	158.0%	131.6%	127.9%	132.8%	108.6%	115.4%	110.1%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	77790	47910	55290	30000	54240	31350	63880	39480
5 - 9 歯	77180	53910	62870	42770	57280	39450	70640	51320
10 - 14 歯	93050	66540	62580	41730	55260	40380	76050	54300
15 - 19 歯	88790	60480	70630	44630	67130	37820	85020	53580
19 歯以下(A)	86170	59910	64230	41340	58350	37250	76300	51240
20 歯以上(B)	78580	62660	59580	44630	66670	49380	71130	54180
全 体	82000	60840	62100	42540	60760	40290	73300	53040
比 較 (A)/(B)	109.6%	95.6%	107.8%	92.6%	87.5%	75.4%	107.3%	94.6%



歯の疾患 年齢階級別歯周病の程度別

歯の疾患の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

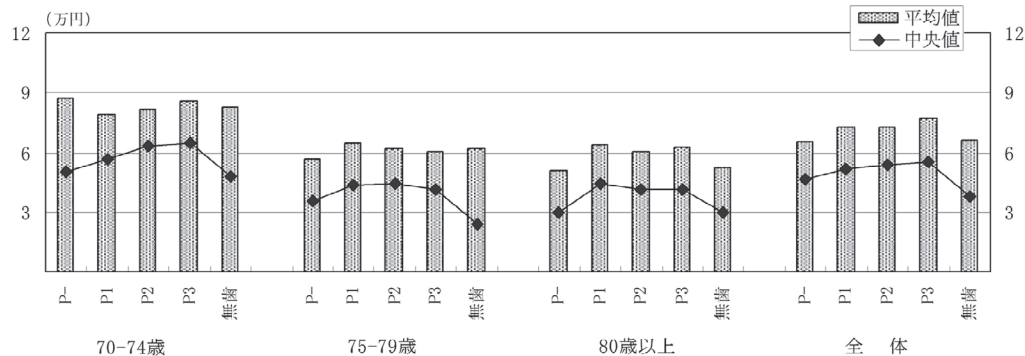
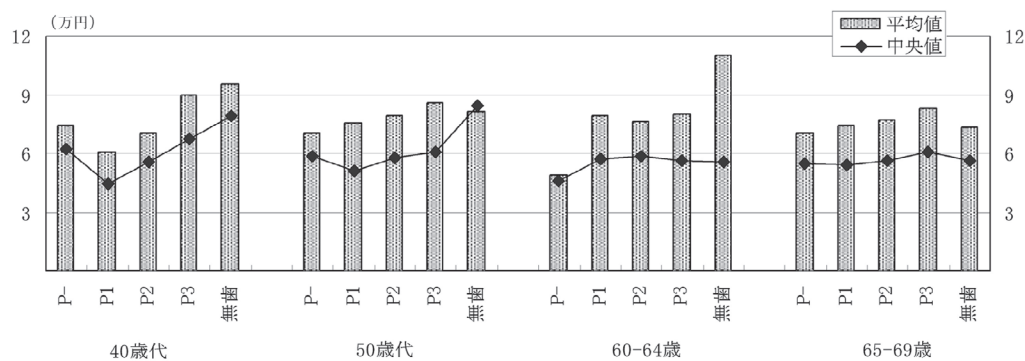
歯周病分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
P-	13	41	38	53	35	42	29	251
P1	222	392	523	738	726	498	338	3437
P2	211	608	852	1383	1394	1137	834	6419
P3	41	206	332	484	540	442	310	2355
無 歯	6	17	18	45	76	78	178	418
計	493	1264	1763	2703	2771	2197	1689	12880

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも概ね歯周病が重度なほど診療費が高くなっていた。

歯周病分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	74340	61980	70270	58380	49180	45620	70190	54960
P1	61090	44190	75810	51300	78910	57120	73870	53940
P2	70300	55680	78960	57680	76210	58550	76740	56490
P3	89820	67770	86080	60780	80370	56220	82900	61080
歯周病あり(A)	67680	51230	79150	56540	77850	57660	77070	56850
無 歯	95480	79310	81650	84660	110330	55850	73470	55950
全 体	68190	52200	78900	57140	77560	57330	76870	56820
比較 (A)/(P-)	91.0%	82.6%	112.6%	96.8%	158.3%	126.4%	109.8%	103.4%

歯周病分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	87040	50190	56650	35700	51190	29490	65130	46770
P1	79180	56520	64660	43770	64220	44340	72870	51480
P2	81700	62940	61740	44250	60700	41100	73000	53700
P3	86160	64640	60700	41640	62690	41690	76860	55200
歯周病あり(A)	81920	61260	62220	43500	61920	42360	73710	53460
無 歯	82660	47720	61690	24110	52630	29790	66310	37670
全 体	82000	60840	62100	42540	60760	40290	73300	53040
比較 (A)/(P-)	94.1%	122.1%	109.8%	121.8%	121.0%	143.6%	113.2%	114.3%



歯の疾患 年齢階級別歯科健診受診頻度別

歯の疾患の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

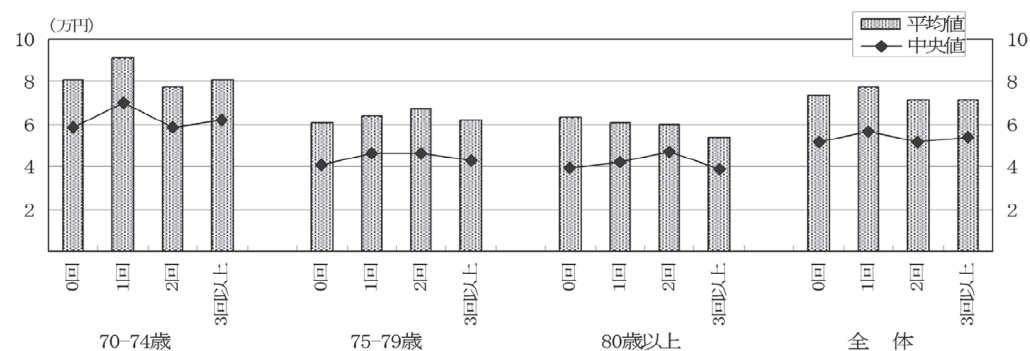
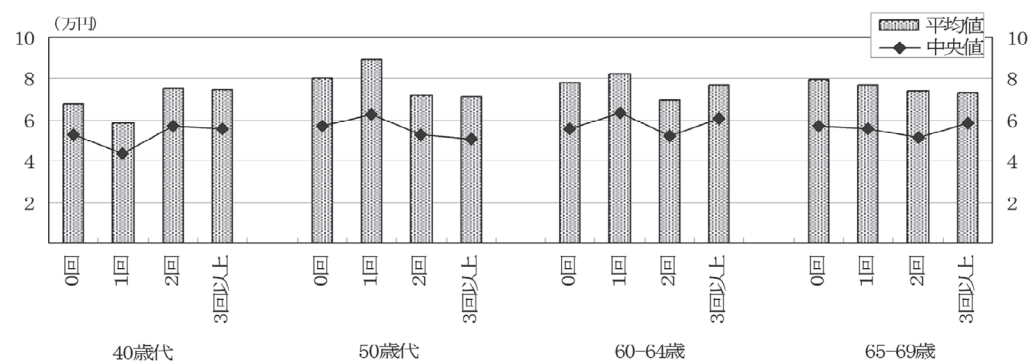
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	273	669	863	1280	1419	1145	1056	6705
1 回	79	206	294	452	432	326	218	2007
2 回	40	132	197	327	300	237	113	1346
3 回以上	101	257	409	644	620	489	302	2822
計	493	1264	1763	2703	2771	2197	1689	12880

・診療費（一人あたり1年間、円）

各年齢階級とも歯科健診受診頻度による差はあまり認められなかった。

健 診 頻 度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	67440	52470	79960	57390	78100	55710	79390	57180
1 回	58630	43710	89640	62510	82370	63420	76690	55500
2 回	75320	57300	71780	52620	69880	51870	74020	51360
3 回以上	74890	55500	71190	50700	76660	60540	73450	58320
健 診 有 り (B)	69130	56400	77710	58170	77040	62940	74610	40890
全 体	68190	52200	78900	57140	77560	57330	76870	56820
比 較 (A)/(B)	98%	93%	103%	99%	101%	89%	106%	140%

健 診 頻 度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健 診 な し (A)	80840	58170	60580	40890	63030	39710	73310	51660
1 回	90920	70170	63990	45960	60250	42330	77350	56520
2 回	77470	58680	67640	46380	59610	46650	71670	51690
3 回以上	80640	62060	61690	42690	53610	39090	71180	53900
健 診 有 り (B)	83220	45170	63740	39710	56970	40920	73290	54270
全 体	82000	60840	62100	42540	60760	40290	73300	53040
比 較 (A)/(B)	97%	129%	95%	103%	111%	97%	100%	95%



(4) 生活習慣病に関する分析

生活習慣病 年齢階級別残存歯数別

生活習慣病の年齢階級別残存歯数別受診者数を下表に示す。

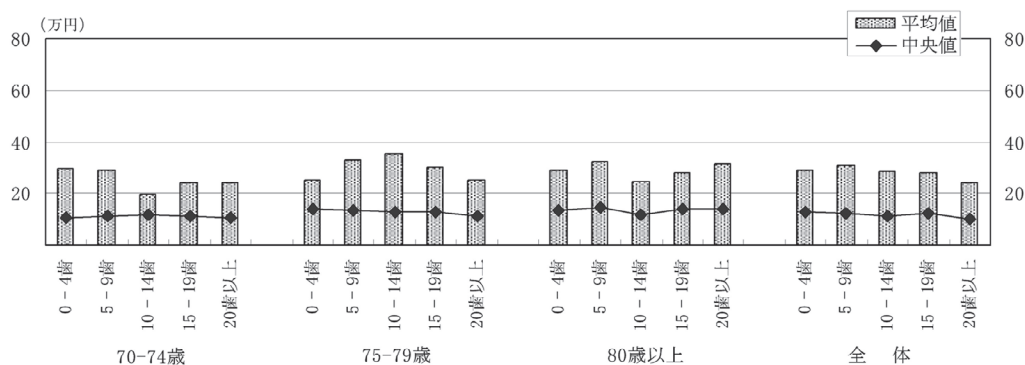
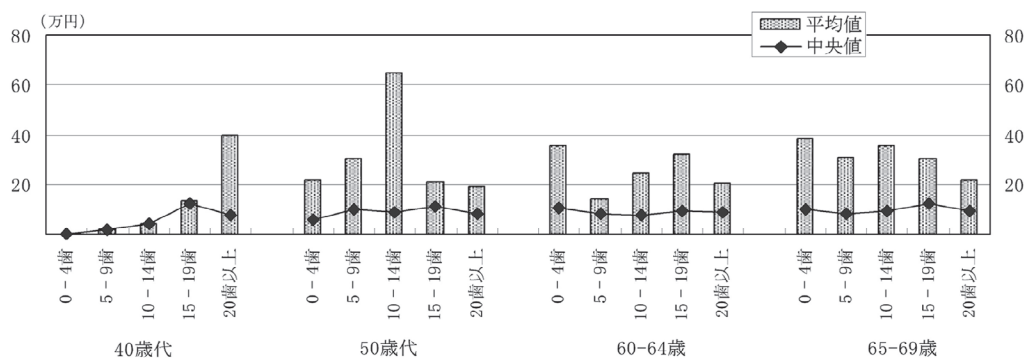
残存歯数	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 - 4 歯	0	15	40	101	184	324	611	1275
5 - 9 歯	1	15	48	112	190	281	366	1013
10 - 14 歯	1	19	88	161	255	346	343	1213
15 - 19 歯	4	44	123	233	366	394	328	1492
20 歯以上	79	365	626	1068	1074	987	532	4731
計	85	458	925	1675	2069	2332	2180	9724

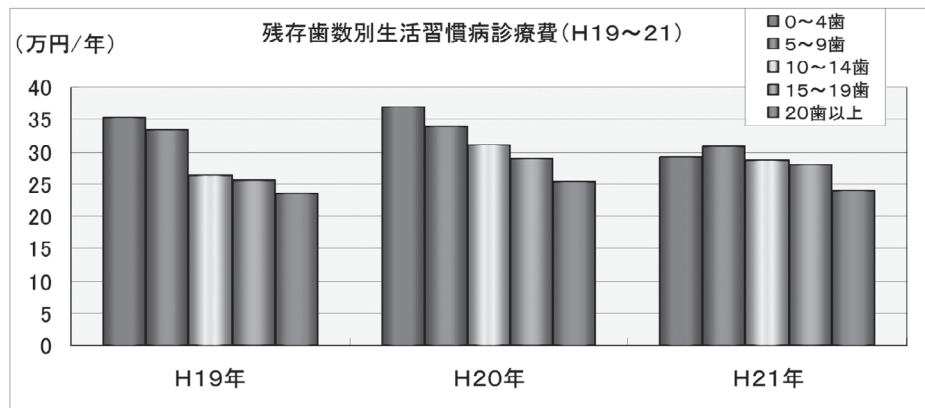
・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるが、全体では概ね残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。
平成19年、20年調査より、その差は小さくなっている。

残 歯 数 分 類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯			214370	57720	358600	105830	386380	100380
5 - 9 歯	19500	19500	305470	97860	140110	82650	307100	79200
10 - 14 歯	43290	43290	649620	85770	245280	78410	358330	91200
15 - 19 歯	136860	119750	213050	110310	322180	91290	302490	121380
19 歯以下(A)	101710	64490	317360	97860	275190	87000	332110	101430
20 歯以上(B)	395860	78060	195250	79260	206360	85860	215400	93240
全 体	375100	78060	220050	82340	228610	86640	257690	95400
比 較 (A)/(B)	25.7%	82.6%	162.5%	123.5%	133.4%	101.3%	154.2%	108.8%

残 歯 数 分 類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 - 4 歯	294970	105260	250930	139200	293230	135300	291230	128520
5 - 9 歯	290130	109920	331340	133230	322520	144750	307990	123690
10 - 14 歯	197890	115830	353300	127320	244020	118980	286950	112320
15 - 19 歯	239770	110820	302130	126960	279440	137120	280490	122150
19 歯以下(A)	248860	111480	309060	132540	286750	135750	290380	120960
20 歯以上(B)	240880	105150	249900	114240	313490	139790	239670	102090
全 体	244720	108330	284020	125100	293270	136160	265710	110220
比 較 (A)/(B)	103.3%	106.0%	123.7%	116.0%	91.5%	97.1%	121.2%	118.5%





生活習慣病 年齢階級別歯周病の程度別

生活習慣病の年齢階級別歯周病の程度別受診者数を下表に示す。

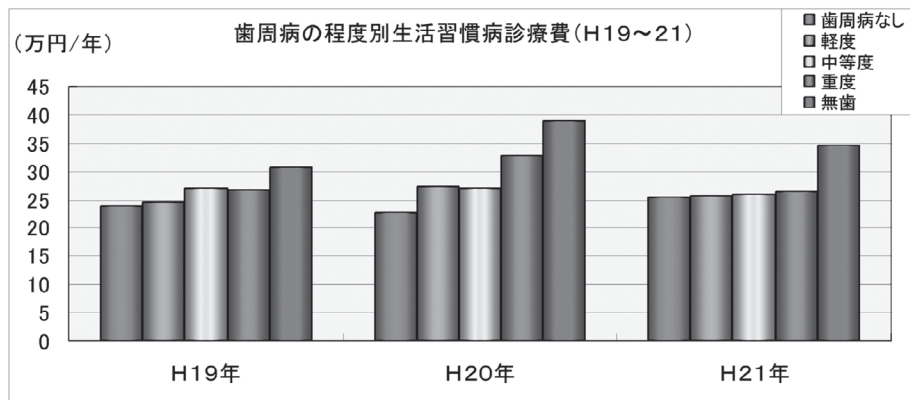
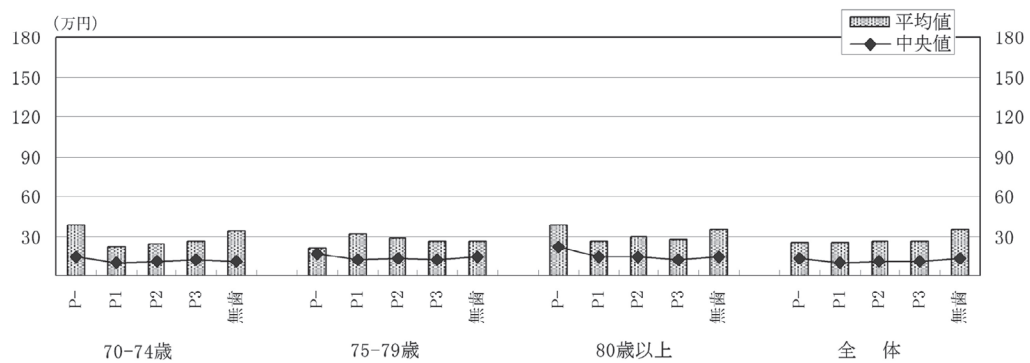
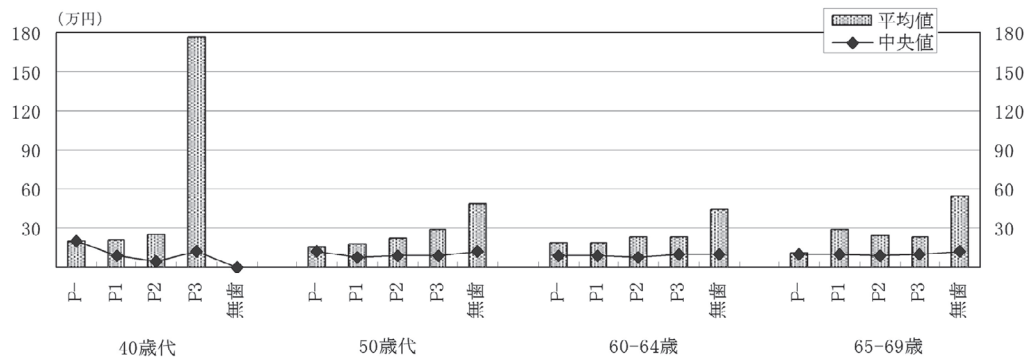
歯周病分類	40歳代	50歳代	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	全 体
P-	3	10	18	27	32	44	34	168
P1	42	161	270	446	502	500	403	2324
P2	32	212	438	845	1051	1184	1010	4772
P3	8	70	175	310	399	471	396	1829
無 歯	0	5	24	47	85	133	337	631
計	85	458	925	1675	2069	2332	2180	9724

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級でばらつきがあるものの、全体ではわずかではあるが歯周病が重度なほど診療費が高くなっていた。平成19年、20年調査より、その差は小さくなっている。

歯 周 病 分 類	40歳代		50歳代		60~64歳		65~69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	202910	205170	150130	127580	186670	89760	109040	101430
P1	216600	90840	181760	73050	192430	84150	285150	95090
P2	250020	47210	223110	85010	237860	82440	241900	92070
P3	1772100	124220	289240	91200	235610	94560	230550	98360
歯周病あり(A)	381400	77900	218530	79980	223530	86460	251750	94830
無 歯	0	0	494200	118680	447050	97680	545480	118710
全 体	375100	78060	220050	82340	228610	86640	257690	95400
比 較 (A)/(P-)	188.0%	38.0%	145.6%	62.7%	119.7%	96.3%	230.9%	93.5%

歯 周 病 分 類	70~74歳		75~79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
歯周病なし P-	384220	138710	205030	165360	382720	219170	254420	132440
P1	219650	96510	319050	115790	264520	142020	255540	103020
P2	237650	112440	281350	125460	292880	136650	260390	110690
P3	263210	119910	266850	122160	271830	122750	265430	109680
歯周病あり(A)	238240	107910	286930	123720	281950	134880	260160	108540
無 歯	340870	105870	263110	145890	345020	138930	347190	132720
全 体	244720	108330	284020	125100	293270	136160	265710	110220
比 較 (A)/(P-)	62.0%	77.8%	139.9%	74.8%	73.7%	61.5%	102.3%	82.0%



生活習慣病 年齢階級別歯科健診受診頻度別

生活習慣病の年齢階級別歯科健診受診頻度別受診者数を下表に示す。

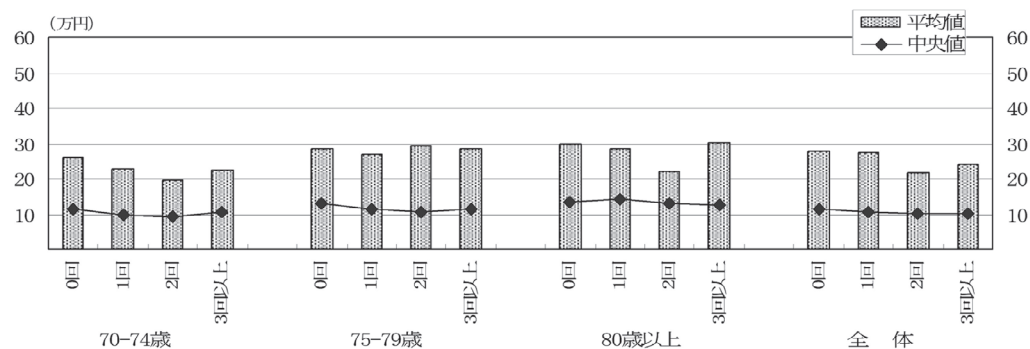
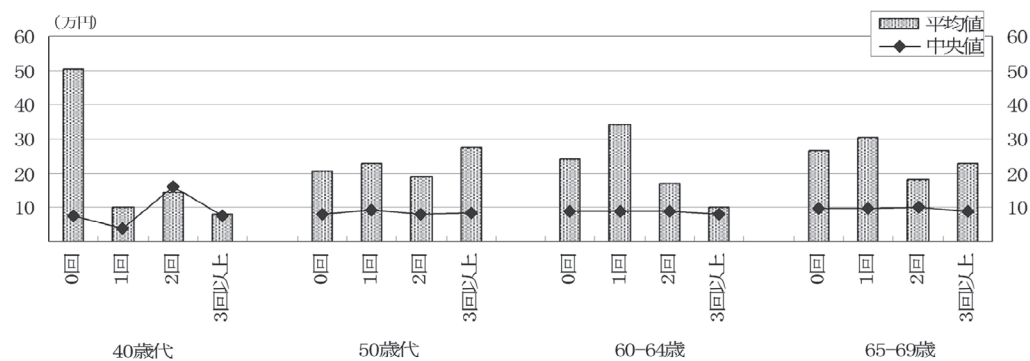
健診頻度	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 回	58	294	527	967	1237	1533	1597	6213
1 回	13	64	156	251	306	275	249	1314
2 回	4	34	100	158	205	195	116	812
3 回以上	10	66	142	299	321	329	218	1385
計	85	458	925	1675	2069	2332	2180	9724

・診療費（一人あたり1年間、円）

年齢階級ではばらつきがあるが、全体では歯科健診頻度が多くなるほど診療費が低くなり3回以上では高くなる傾向が見られた。

健診頻度	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	503420	77900	208970	79880	241220	88380	266840	95400
1 回	101510	37710	229990	92690	340500	89900	305270	95160
2 回	145100	160520	191010	81630	168490	88250	183150	102320
3 回以上	78530	74300	274710	83460	101220	78380	227560	90420
健診有り(B)	99460	83910	239910	84270	211910	83390	245200	95130
全 体	375100	78060	220050	82340	228610	86640	257690	95400
比較 (A)/(B)	506%	93%	87%	95%	114%	106%	109%	100%

健診頻度	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
健診なし(A)	262430	115710	285280	131130	298280	136230	275890	114690
1 回	229550	98340	268120	115980	285890	144030	274690	106740
2 回	194860	92340	293070	105900	219900	130580	216090	101190
3 回以上	222780	104160	286090	114720	304070	124640	240620	101820
健診有り(B)	218390	98340	281610	113700	279560	136050	247700	103320
全 体	244720	108330	284020	125100	293270	136160	265710	110220
比較 (A)/(B)	120%	118%	101%	115%	107%	100%	111%	111%



まとめ・考察

・平成 21 年 5 月に香川県下の歯科医院を受診した調査対象者の残存歯数の状況をみると、80 歳以上の平均残存歯数は 11.8 本で、20 歯以上の割合は 24.8%であった。これは、厚労省の平成 17 年歯科疾患実態調査における 80-85 歳の平均残存歯数が 8.9 本、20 歯以上の割合が 21.1%であり、年次推移から考えると、ほぼ全国平均に近い値と考えられる。(P. 4)

・有歯者のうち何らかの歯周病がある者(P1～P3)は、40 歳代で 96.4%であり、他の年齢階級では 98%以上と高率になっていた。(P. 5)

・今回、初めて歯科健診受診頻度の調査を行ったが、歯科健診を受診する人の割合は、65—69 歳の年齢階級が最も多く、ここから高齢層、若年層になるにつれて減少していた。これは、この年代が、退職後で時間的余裕があることや、65-69 歳の平均残存歯数は 20.6 本であったことから、残存歯数が減少して食事など日常生活にやや不便を感じるなど身をもって歯の健康の大切さを認識するようになることで、歯科健診受診が多くなるものと思われる。(P. 6)

・残存歯数と診療日数・診療費との関係では、残存歯数が少ないほど、医科の診療日数・診療費は増加していた。この傾向は 19 年、20 年の調査と同じであるが、特に 0-4 歯の診療日数・診療費が、年ごとに増加している。(P. 9・12)

・歯科の診療日数・診療費は、残存歯数が多くなるほど増加し、15—19 歯が最大で、20 歯以上では減少していた。これは、中程度の欠損歯数が治療において多くの補綴装置を必要とするためと考えられる。(P. 9・12)

・歯周病の程度と診療日数・診療費との関係では、19 年調査では、歯周病の程度が重度なほど、医科の診療日数・診療費は、増加していたが、20 年、21 年(今回)と次第に差がなくなっている。(P. 10・13)

・歯科健診受診頻度と診療日数・診療費との関係では、医科の診療日数・診療費は、健診なしが最も高く、健診回数が 1 回、2 回と増えるほど、減少していた。このことは、歯の健康に関する意識が高く健診を受診する人ほど、医科の医療費も少なくなることを示唆している。しかし、3 回以上で、逆に増加していたのは、3 回以上のグループでは、健康に対する意識が高いため、軽度の症状でも簡単に病院・診療所を受診する人が多いのではないかとと思われる。また 3 回以上のグループでは、歯周治療後の SPT で受診回数が多かったことも考えられ、これらの人は、もともとある程度重度の歯周病があった人が多く、基礎疾患を持っている人も多いと考えられるので、医科の医療費が高くなったのではないだろうか。(P. 11・14)

・残存歯数別 19 疾患分類別診療費では、特に循環器系、呼吸器系において、過去の調査でも、残存歯数が少ないほど診療費が高くなっていた。(P. 18)

・生活習慣病の診療費は、残存歯数が少なくなるほど、また歯周病の程度が重度になるほど、高くなっていたが、19年・20年調査に比べると、残存歯数や歯周病の程度の分類別の差が小さくなっている。(P. 42～44)

Ⅱ 平成19年2月と平成21年5月の調査結果比較－「口腔状況(残存歯数、歯周病の程度)の推移・変動」と「1年間の1人あたり医療費の推移・変動」

一 調査の概要

1 調査の対象

平成19年2月末日時点で香川県内の40歳以上の国民健康保険被保険者で、同月中に歯科を受診し、かつ平成21年5月中にも歯科を受診した者を調査対象とした。

分析は以下の視点で行った。なお分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、受診者1人あたりの諸数値を求めた。なお、個人コードは完全に数値化され、個人名等の特定は不可能な状態で分析を行った。

- (A) 平成19年2月と平成21年5月に歯科を受診した者の残存歯数と歯周病の程度の変化の状況を分析した。
- (B) 香川県国民健康保険団体連合会の協力を得て、平成19年5月、8月、11月、平成20年2月診療分のレセプト(これらは疾病分類を行っている)を入手し、上記歯科受診者と突合を行い、残存歯数と歯周病の程度の変化と内科・歯科・調剤の日数・診療費及び19分類疾病や悪性新生物、脳血管疾患をはじめとする主要疾病等生活習慣病の日数・診療費との関連を分析した。

以下の表に分析対象としたレセプト数(調剤を含む)と名寄せ人数等を示す。

平成19年2月かつ同21年5月歯科受診者 〔(A)の視点の分析〕	名寄せ人数	4,018人
上記歯科受診者で、 平成19年5, 8, 11, 平成20年2月(病類月)診療分 〔(B)の視点の分析〕	レセプト数	43,757件
	内科レセプト	23,590件
	歯科レセプト	8,403件
	調剤レセプト	11,764件

二 調査・分析結果

A 平成 19 年 2 月と平成 21 年 5 月両方歯科受診者の属性

(1) 性別・年齢階級別の構成

対象となった 4,122 人の性別・年齢階級別の構成は次のとおりである。

表 A-1-1 性別・年齢階級別人数・割合

H19年時点の 年齢階級	男性		女性	
	人数	割合	人数	割合
40 歳 代	53	2.9%	63	2.9%
50 歳 代	178	9.8%	270	12.2%
60-64 歳	232	12.8%	348	15.8%
65-69 歳	390	21.5%	496	22.5%
70-74 歳	464	25.6%	483	21.9%
75-79 歳	318	17.5%	339	15.4%
80 歳 以 上	178	9.8%	206	9.3%
合 計	1813	100.0%	2205	100.0%

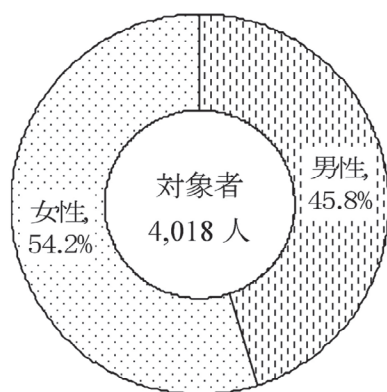


図 A-1-1 対象者の性別構成

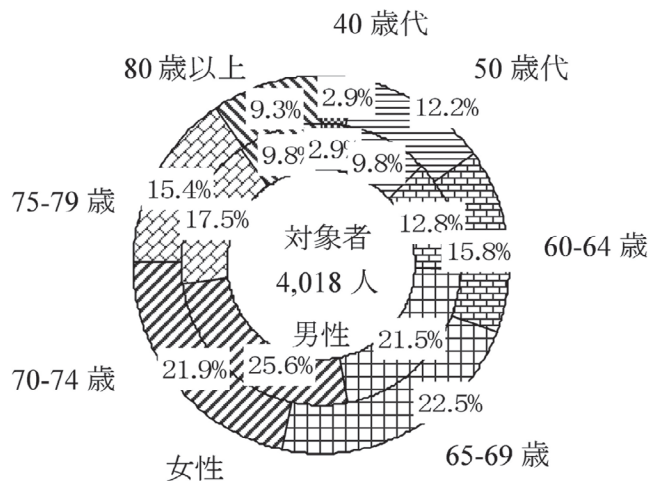


図 A-1-2 対象者の性別年齢階級別構成

(2) 対象者の残存歯数の状況

2-1 減少歯数分類別人数の分布

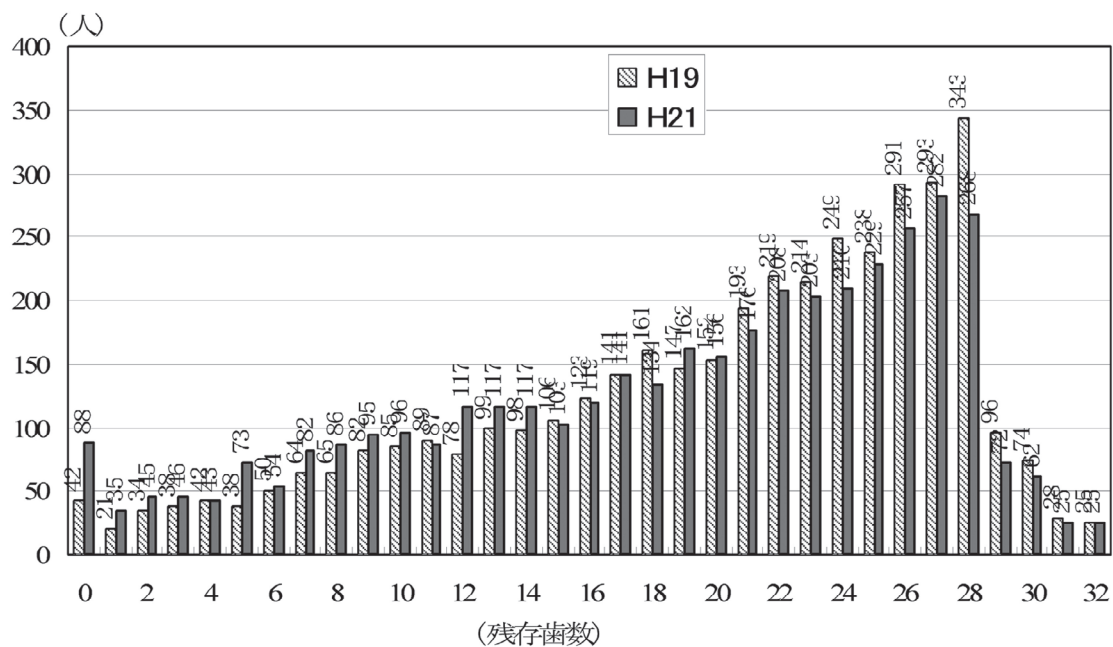


図 A-2-1 減少歯数分類別人数

表 A-2-1 残存歯分類別人数

		H21年の残存歯数分類				
		0-4歯	5-9歯	10-14歯	15-19歯	20歯以上
H19年の残存歯数分類	0-4歯	177	0	0	0	0
	5-9歯	58	241	0	0	0
	10-14歯	18	128	303	0	0
	15-19歯	1	14	200	463	0
	20歯以上	3	7	31	196	2178
	計	257	390	534	659	2178
		257	390	534	659	2178
		4018				

平成19年2月から平成21年5月までの2年3カ月で残存歯数分類で現状維持は 3,362 名で全体の 81.6%であった。また、残存歯数分類で1ランク悪化は 582 名 14.1%、2ランク悪化は 63 名 1.5%、3ランク以上悪化は 11 名 0.3%であった。

(3) 対象者の歯周病の状況

3-1 歯周病の程度変化別人数

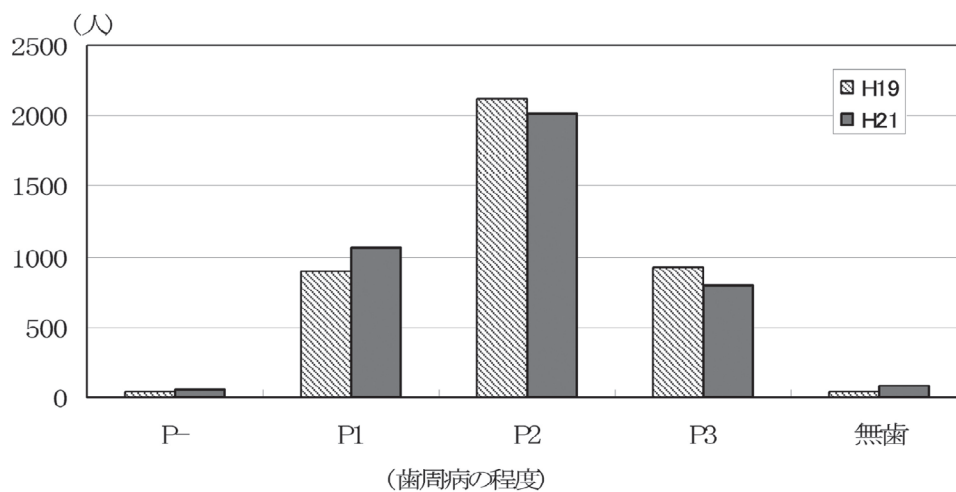


図 A-3-1 歯周病の程度変化別人数

表 A-3-1 歯周病の程度変化別人数

		H21年の歯周病の程度					
		P-	P1	P2	P3	無歯	計
H19年の歯周病の程度	P-	8	9	24	5	1	47
	P1	25	455	349	69	3	901
	P2	13	489	1246	339	23	2110
	P3	5	119	394	381	19	918
	無歯	0	0	0	0	42	42
	計	51	1072	2013	794	88	4018

平成19年2月から平成21年5月にかけての2年3カ月で、歯周病(P)が悪化したグループは 863 名で全体の 20.9%であった。歯周病現状維持グループが 2,138 名 51.9%、歯周病改善グループは 1,603 名 25.9%となっており、悪化グループより、改善グループが 5%多いという結果であった。

B 平成 19 年 2 月と平成 21 年 5 月の両方で歯科を受診し、平成 19 年 5, 8, 11, 平成 20 年 2 月に受診した者の状況

1 分析対象者および分析方法

香川県国保連合会では毎年度 5, 8, 11, 2 月診療分のレセプトについて疾病分類を行っているので、この 4 か月分のレセプトを用いて以下の項目について分析を行った。分析に当たって、レセプトの個人コードを基に名寄せを行い、分析に使用した。レセプトは 4 か月分なので求めた諸数値を 3 倍して、受診者 1 人あたり 1 年間の諸数値を求めた。

平成 19 年 2 月と平成 21 年 5 月の減少残存歯数の変化、歯周病の程度の変化を分類し、それぞれの分類別に診療日数、診療費を分析した。残存歯数の変化は 0 歯(変化なし)、1-4 歯減少、5 歯以上減少の 3 分類、歯周病の程度は維持・改善、悪化の 2 分類で行った。

診療日数や診療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

2 分析項目

(1) 医科(入院・外来含む)、歯科、調剤別

(2) 疾病 19 分類

疾病 19 分類に調剤を加えた 20 分類で分析した。

下表に 19 分類名および本報告書での表記について記した。

疾病 19 分類+調剤	本報告での表記	対象者(人)
調剤	0_調剤	3,129
感染症及び寄生虫症	1_感染症	405
新生物	2_新生物	444
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	3_血液・免疫	35
内分泌、栄養及び代謝疾患	4_内分泌	808
精神及び行動の障害	5_精神	223
神経系の疾患	6_神経系	270
眼及び付属器の疾患	7_眼	1,302
耳及び乳様突起の疾患	8_耳	268
循環器系の疾患	9_循環器系	1,622
呼吸器系の疾患	10_呼吸器系	682
消化器系の疾患	11_消化器系	3,354
皮膚及び皮下組織の疾患	12_皮膚	601
筋骨格系及び結合組織の疾患	13_筋骨格系	1,250
尿路性器系の疾患	14_尿路性器系	438
妊娠、分娩及び産じょく	15_妊娠分娩	0

周産期に発生した病態	16_周産期	0
先天奇形、変形及び染色体異常	17_先天奇形	27
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	18_症状・徴候	224
損傷、中毒及びその他の外因の影響	19_損傷・中毒	328

なお、15_妊娠分娩、16_周産期は該当がなかったため分析から除外した。

(3) 主要疾病別

以下の疾病を主要疾病として分析した。

主要疾病名	対象者(人)
悪性新生物	350
虚血性心疾患	200
脳血管疾患	262
糖尿病	406
高血圧性疾患	1,038
動脈硬化症	24
腎不全	25
歯の疾患	3,182

(4) 生活習慣病

以下の疾病を生活習慣病として分析した。

悪性新生物	虚血性心疾患	脳血管疾患
糖尿病	高血圧性疾患	動脈硬化症

生活習慣病で受診した者は 1,965 人(48.9%)であった。

残存歯数、歯周病の程度、受療状況等は年齢にも大きく依存するため、主要疾病と生活習慣病の分析では、年齢階級別に分析した。

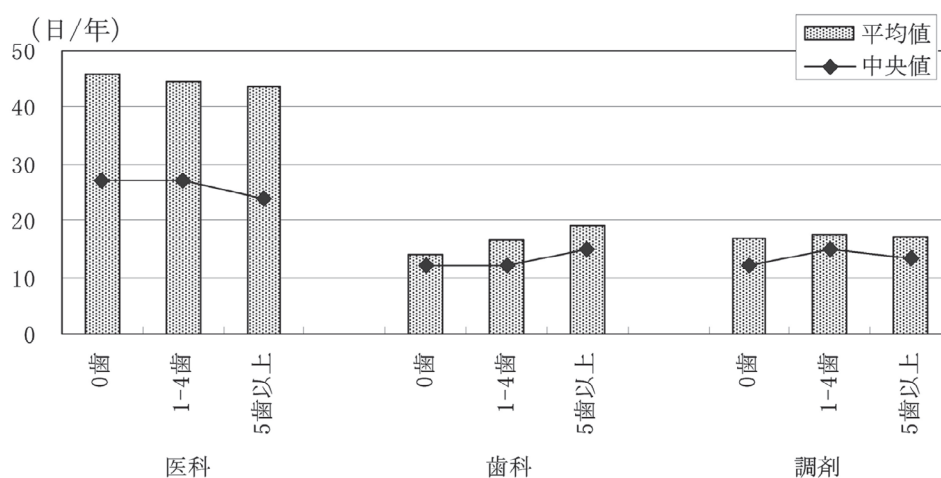
3 分析結果

(1) 減少歯数分類・歯周病の程度変化別医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

減少歯数分類別日数(一人あたり1年間、日)

減少歯数が多いグループほど、歯科の受診日数は多くかかっていたが、医科の受診日数は逆に少なくなっていた。

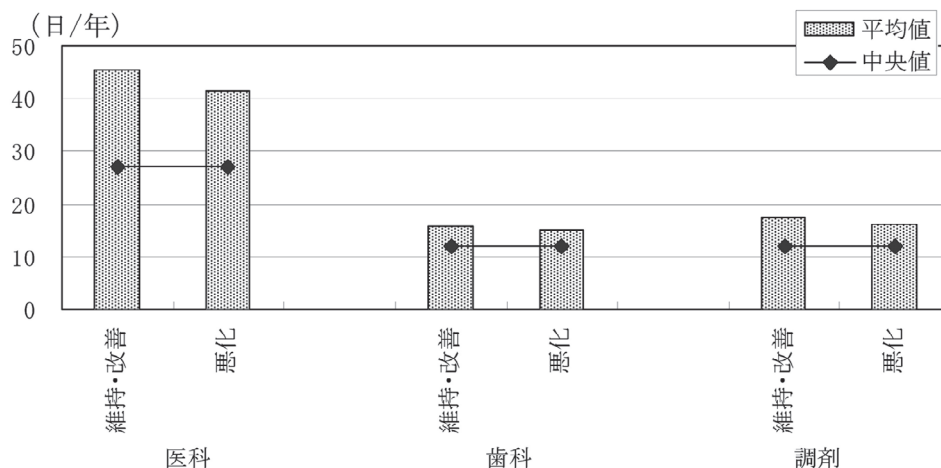
減少歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	1716	45.8	27.0	14.0	12.0	16.7	12.0
1 - 4 歯	1746	44.5	27.0	16.6	12.0	17.6	15.0
5 歯以上	278	43.5	24.0	19.0	15.0	17.2	13.5



歯周病の程度変化別日数(一人あたり1年間、日)

歯周病が悪化したグループと維持・改善したグループを比較すると、減少歯数の場合とは違って、歯科の受診日数はほとんど同じかわずかに減少傾向で、医科の受診日数は悪化グループでやや減少傾向が見られた。

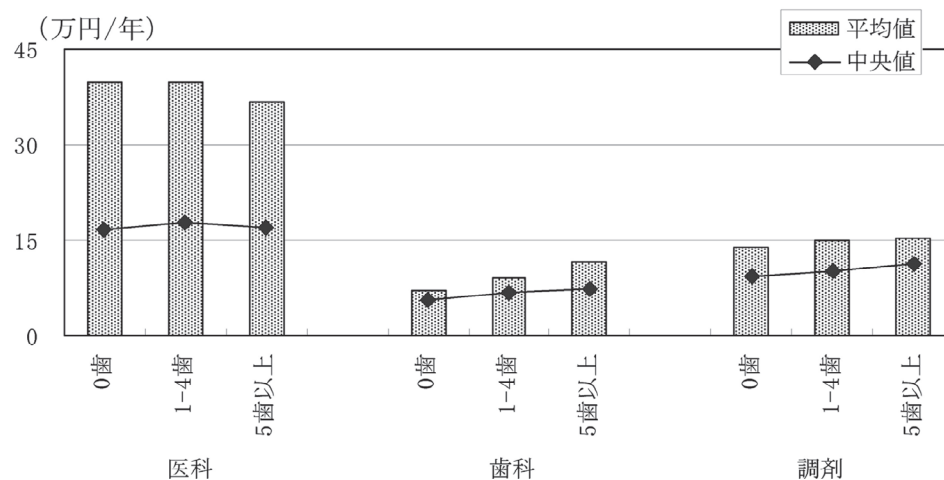
歯周病の変化	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
現状維持・改善	3205	45.4	27.0	15.8	12.0	17.4	12.0
悪 化	817	41.5	27.0	14.9	12.0	16.1	12.0



減少歯数分類別診療費（一人あたり１年間、円）

受診日数と同様、減少歯数が多いほど、歯科の診療費は高く、医科の診療費は平均値で減少傾向にあった。また、調剤においては歯科診療費と同様に高くなる傾向にあった。

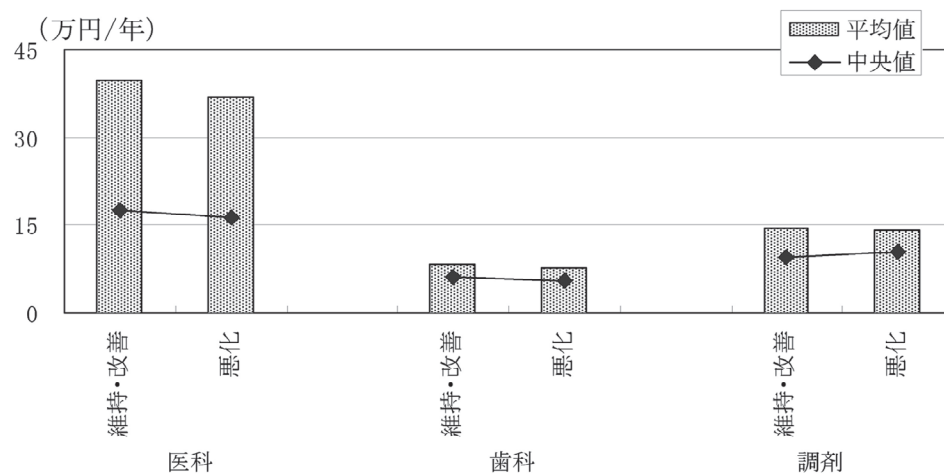
減少歯数分類	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	1716	398980	168300	70290	55740	139130	92670
1－4歯	1746	397890	179450	89320	66930	150950	102870
5歯以上	278	369100	168480	115540	72360	154160	113360



歯周病の程度変化別診療費（一人あたり１年間、円）

歯周病の程度別の診療費では歯周病の程度別日数とほぼ同じ傾向が見られ、歯周病悪化グループで歯科診療費がわずかに減少傾向、医科診療費がやや減少傾向にあった。

歯周病の変化	人 数	医 科		歯 科		調 剤	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
現状維持・改善	3205	398490	174510	84100	62820	144710	95600
悪化	817	369100	162840	78140	56880	141730	105180



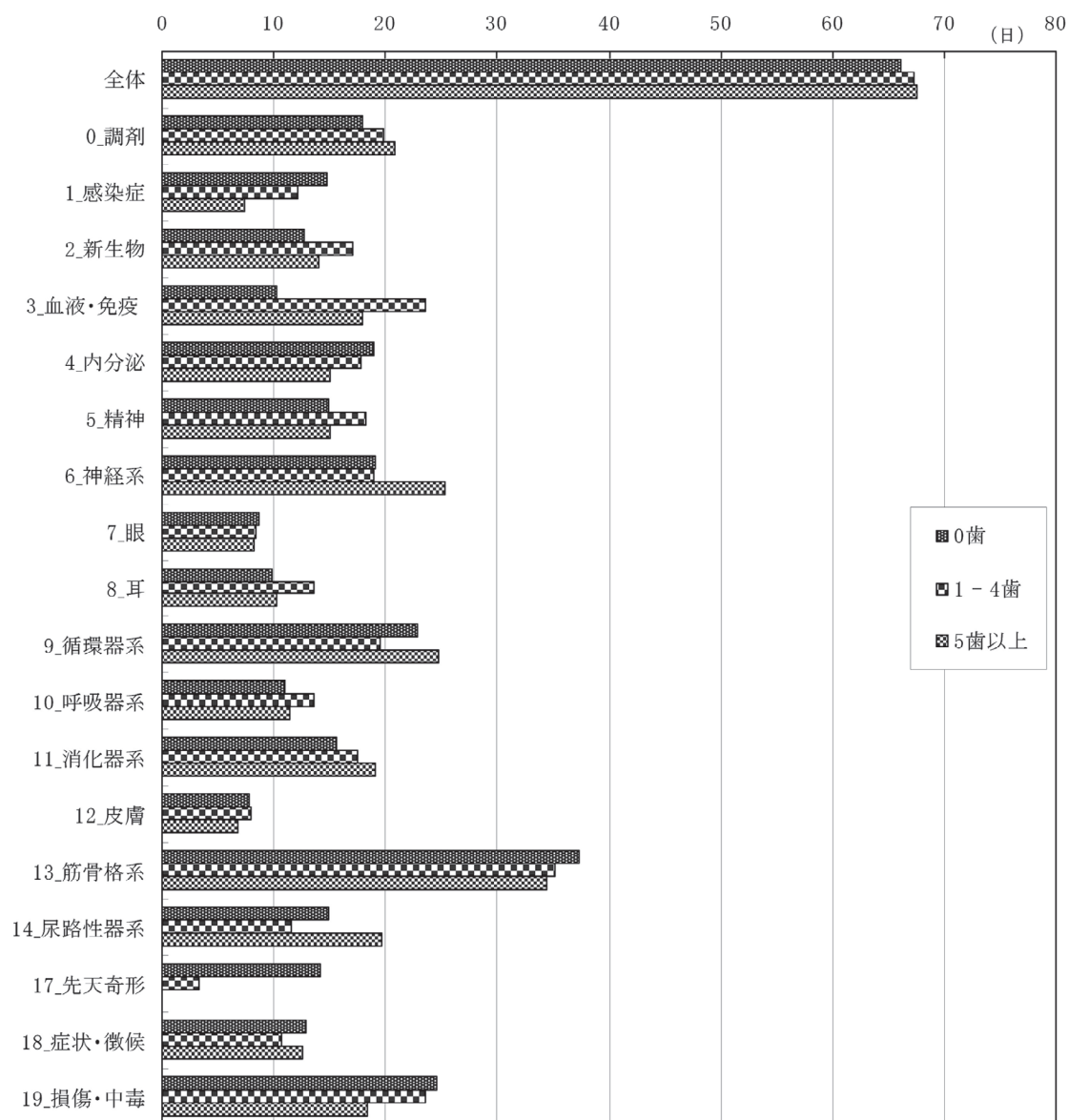
(2) 19 分類別の分析

減少歯数分類別19分類疾病別日数（一人あたり1年間、日）

全体では、2年3カ月で減少歯数が多くなればなるほど診療日数が長くなっており、0 歯より1-4 歯が1.1 日、1-4 歯より5 歯以上が0.3 日多くなっていた。疾病分類別では調剤、消化器系でその傾向が見られた。

減少歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 歯	66.1	18.0	14.8	12.7	10.2	19.0	14.9	19.0	8.7
1 - 4 歯	67.2	19.8	12.1	17.0	23.6	17.8	18.3	18.9	8.4
5 歯以上	67.5	20.8	7.4	14.1	18.0	15.0	15.0	25.3	8.2

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
9.8	22.9	11.0	15.6	7.8	37.3	14.9	14.1	12.9	24.6
13.7	19.6	13.6	17.6	8.0	35.1	11.5	3.3	10.7	23.5
10.3	24.8	11.4	19.0	6.9	34.4	19.7	0.0	12.5	18.4

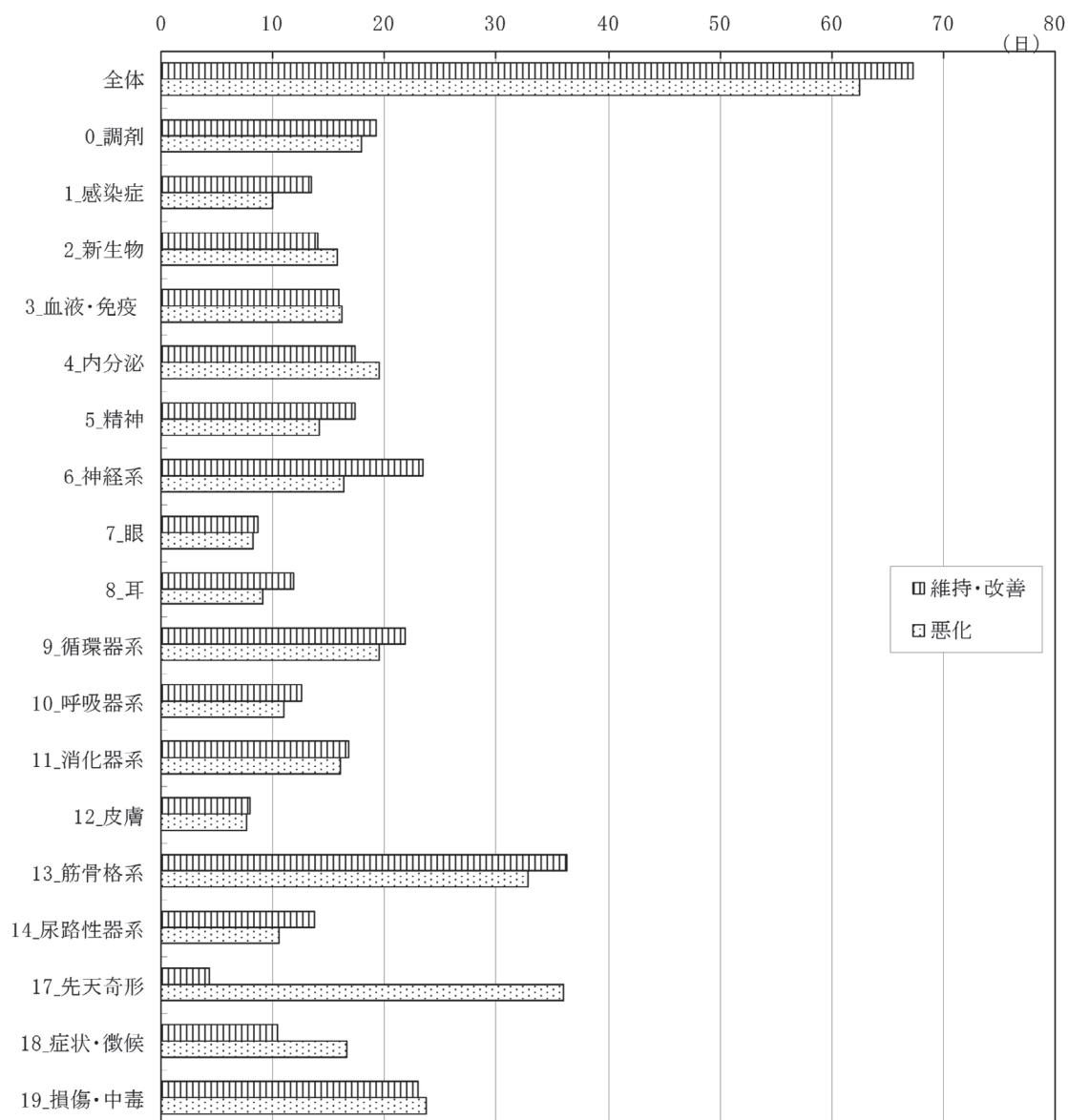


歯周病の程度変化別19分類疾病別日数（一人あたり1年間、日）

全体では、維持・改善グループの方が悪化グループよりも診療日数が4.8日長いという結果となった。疾病分類別では、調剤、感染症、精神、神経系、眼、耳、循環器系、呼吸器系、消化器系、皮膚、筋骨格系、尿路性器系と多くでその傾向が認められた。

歯周病の変化	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
維持・改善	67.3	19.2	13.4	14.1	15.9	17.4	17.4	23.5	8.7
悪化	62.5	17.9	9.9	15.8	16.2	19.6	14.2	16.3	8.3

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
11.9	21.9	12.7	16.8	8.0	36.3	13.8	4.3	10.5	23.0
9.1	19.6	10.9	16.0	7.6	32.9	10.6	36.0	16.6	23.7

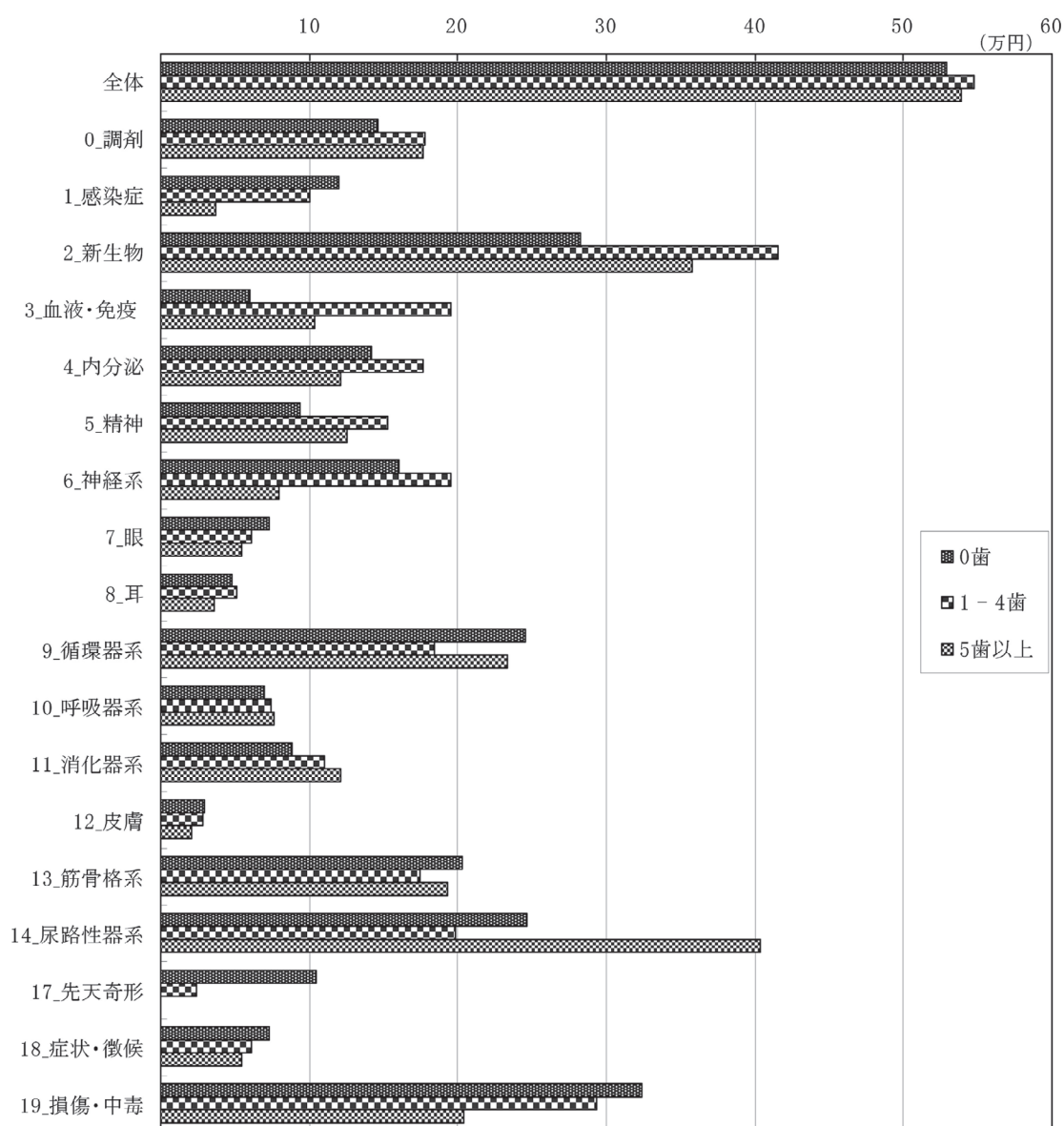


減少歯数分類別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、診療費が一番高かったのが1-4歯減少したグループで年間547,120円、次に高かったのが5歯以上減少したグループで539,040円、0歯グループが528,870円と、1-4歯減少グループより年間診療費が18,250円低かった。疾病分類別では新生物、血液・免疫、精神においてその傾向が認められた。

減少歯数分類	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
0 歯	528870	146030	119850	282480	59530	141390	93830	160790	72900
1 - 4 歯	547120	177970	99900	415540	194970	177190	153120	195300	60940
5 歯以上	539040	177040	36890	358360	103440	121250	125990	79930	54260

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
47990	245370	70160	88150	29590	202860	246470	104190	73280	324080
50760	184520	73920	110550	28220	174840	198880	23880	61400	293770
35580	232990	76090	121610	20520	192640	403170	0	54590	204520

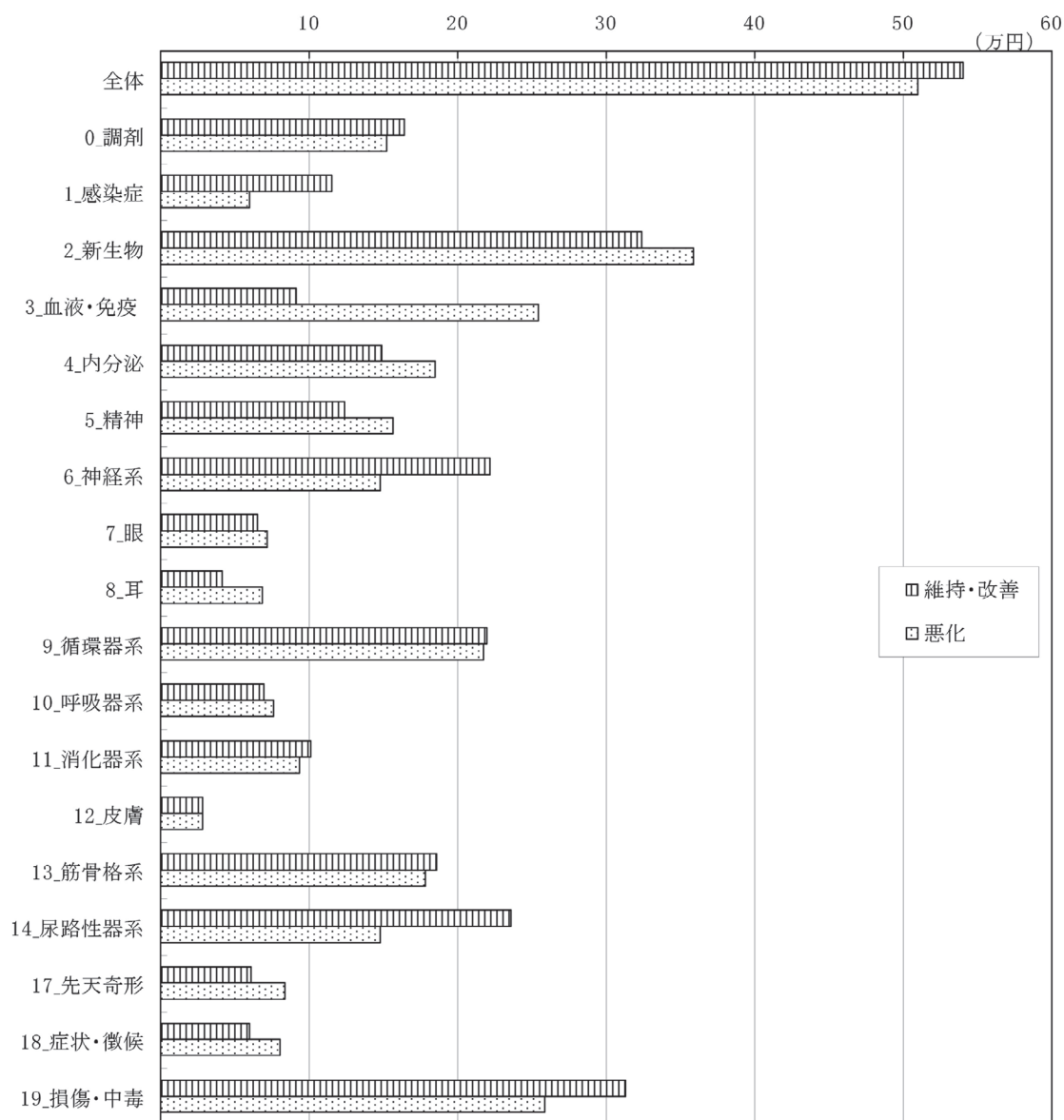


歯周病の程度変化別19分類疾病別診療費（一人あたり1年間、円）

歯周病が悪化して、年間診療費が高くなったものとしては、新生物、血液・免疫、内分泌、精神、眼、耳、呼吸器、先天奇形、症状・徴候が挙げられるが、全体としては、逆に歯周病の維持・改善グループよりも歯周病の悪化グループの方が年間医療費が低くなっており、その差は29,960円であった。

歯周病の変化	全体	0_調剤	1_感染症	2_新生物	3_血液・免疫	4_内分泌	5_精神	6_神経系	7_眼
維持・改善	540060	164380	115530	324160	90840	148930	123410	221880	65500
悪化	510100	151780	59390	359230	254490	184970	156290	147320	71820

8_耳	9_循環器系	10_呼吸器系	11_消化器系	12_皮膚	13_筋骨格系	14_尿路性器系	17_先天奇形	18_症状・徴候	19_損傷・中毒
41510	219690	69300	100900	28390	185910	236320	61010	59800	312790
68570	217780	75640	93570	28630	178140	148260	83270	80640	259060



(3) 主要疾病別分析

悪性新生物 年齢階級別減少歯数分類別

悪性新生物の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

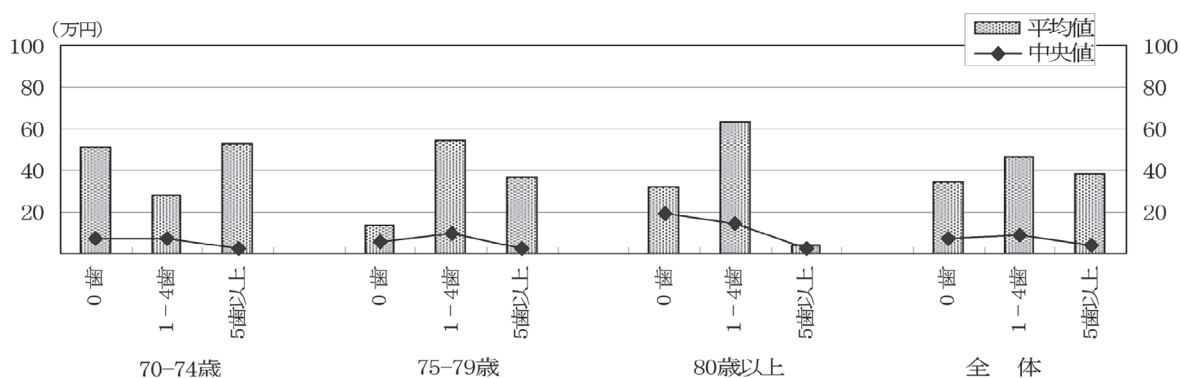
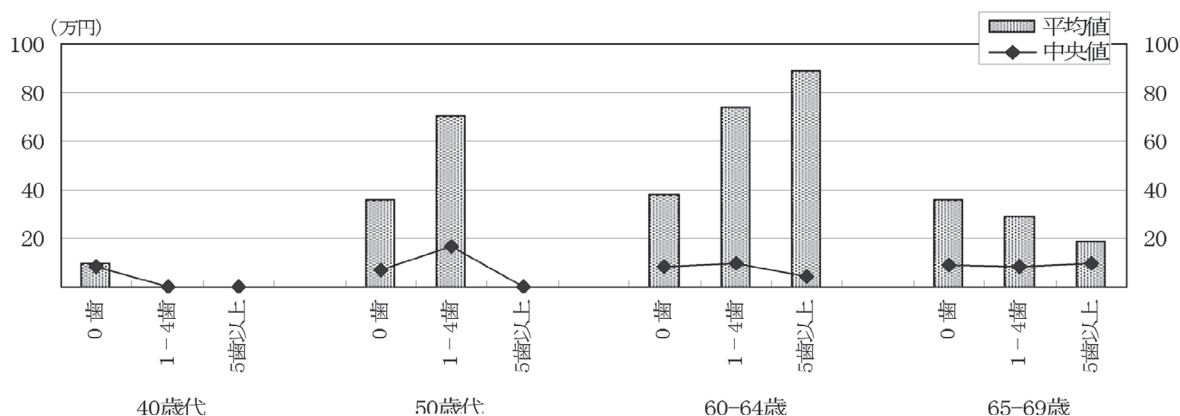
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	6	12	19	33	39	29	8	146
1 - 4 歯	0	5	17	32	38	37	19	148
5 歯 以上	0	0	3	5	7	5	4	24
合 計	6	17	39	70	84	71	31	318

・診療費（一人あたり1年間、円）

悪性新生物においては、60-64 歳で減少歯数が多くなるにつれ年間診療費が高くなる傾向にあったが、全体では、減少歯数と医療費の間に明確な傾向は認められなかった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	96600	83660	361570	71280	382610	82830	360870	92880
1 - 4 歯			706900	164430	737730	93300	291840	79980
5 歯 以上					886540	39420	186370	95070
全 体	94010	79770	416800	76050	511480	95990	306720	85080

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	511240	70080	137250	59760	318380	194450	346320	75350
1 - 4 歯	280490	74630	543500	94230	631420	144330	460670	91890
5 歯 以上	528090	27990	364460	27150	36130	21620	385620	42170
全 体	392070	71130	343080	76800	417740	92330	376230	80090



悪性新生物 年齢階級別歯周病の程度変化別

悪性新生物の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

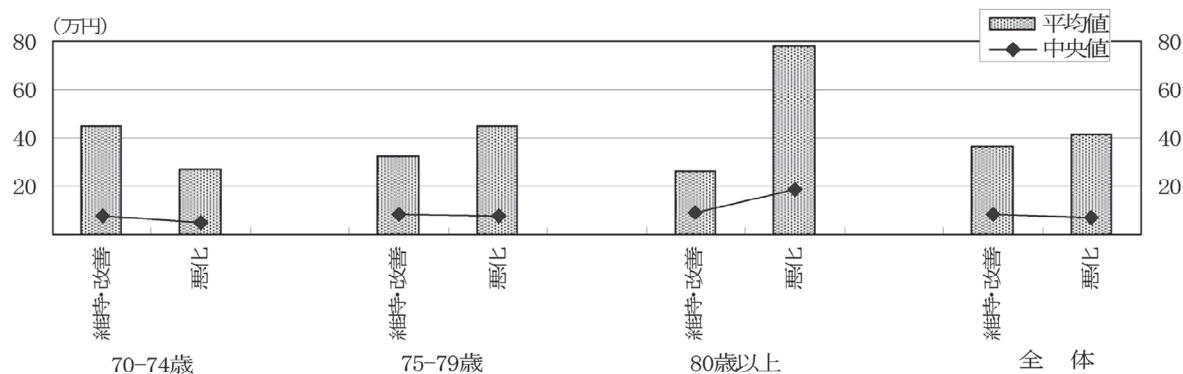
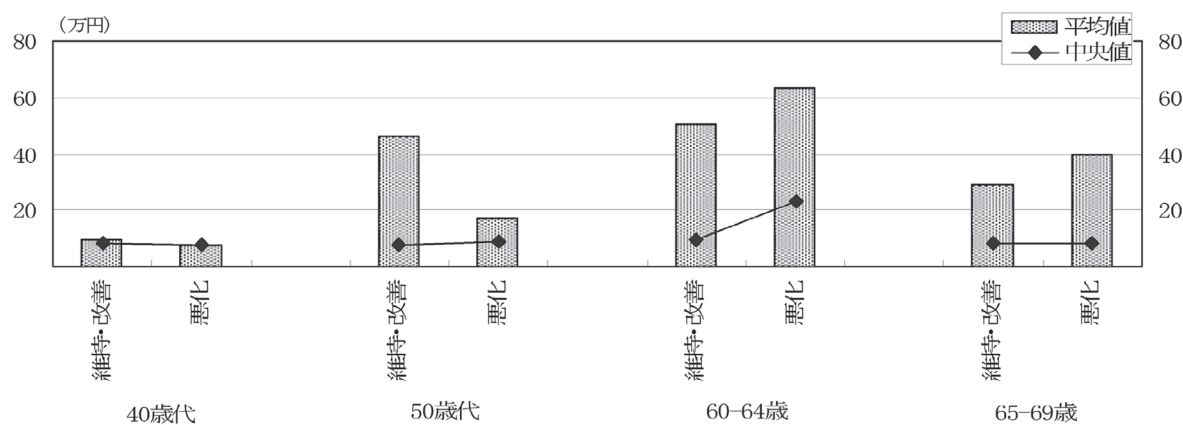
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	6	16	39	61	61	58	26	267
悪 化	1	3	6	15	23	13	8	69
合 計	7	19	45	76	84	71	34	336

・診療費（一人あたり1年間、円）

歯周病の変化でみると、減少歯数の場合と同様に、60-64 歳で歯周病悪化グループの方が維持・改善グループよりも年間診療費が高くなっており、その差は平均値で年間 131,530 円であった。この傾向は 80 歳以上でも認められたが、全体では、歯周病維持・改善グループが悪化グループより平均値で年間 47,530 円低く、中央値では年間 12,240 円高くなっていた。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	96380	83010	462540	75360	504440	93300	288520	85410
悪 化	79770	79770	172860	90180	635970	233190	398180	80400
全 体	94010	79770	416800	76050	511480	95990	306720	85080

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	450660	76020	327380	80030	260770	92330	368950	84420
悪 化	271270	48540	451280	75240	780540	183050	416480	72180
全 体	392070	71130	343080	76800	417740	92330	376230	80090



虚血性心疾患 年齢階級別減少歯数分類

虚血性心疾患の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

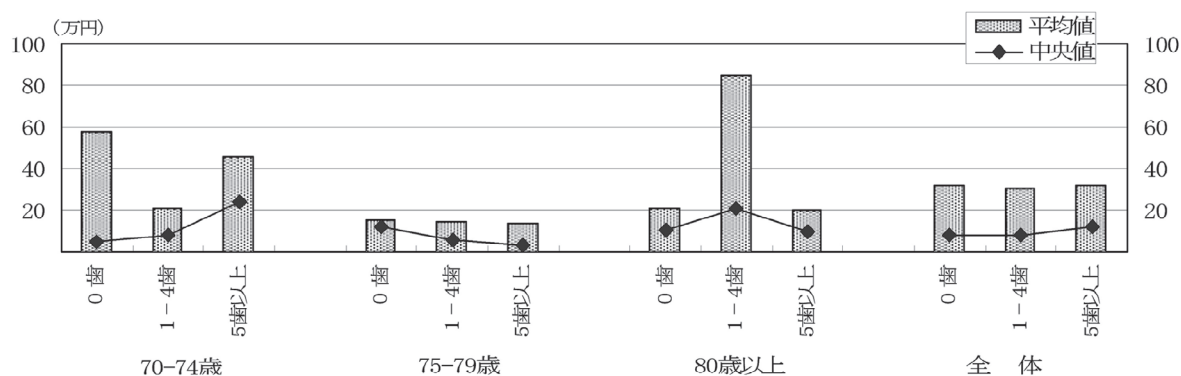
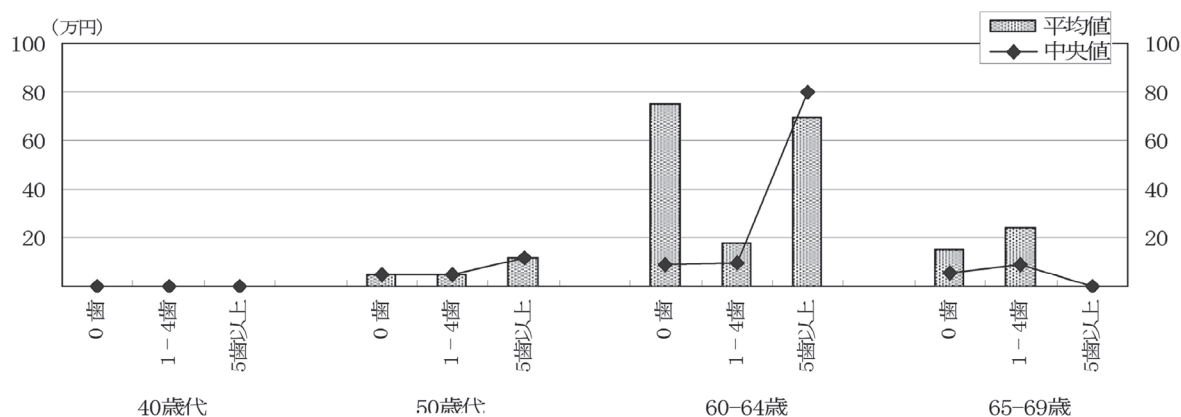
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	0	2	5	14	23	22	10	76
1 - 4 歯	0	2	6	21	21	22	15	87
5 歯 以 上	0	1	3	0	5	5	5	19
合 計	0	5	14	35	49	49	30	182

・診療費（一人あたり1年間、円）

虚血性心疾患では、減少歯数別の医療費について各年齢層で特徴的な傾向は見られず、全体では、減少歯数0歯グループより5歯以上グループの方が医療費が平均値で年間960円低く、中央値で年間39,090円高くなっていた。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯			51060	51060	753790	88860	149620	53720
1 - 4 歯			51510	51510	177040	98040	241180	90180
5 歯 以 上			118530	118530	696930	796740		
全 体	29760	29760	64730	52470	486690	104390	224460	61410

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	578480	51330	149470	119910	205340	107730	323850	78660
1 - 4 歯	208660	76710	142170	57440	846340	206820	303850	82290
5 歯 以 上	453470	243990	135160	28860	196490	98880	322890	117750
全 体	376530	69570	264640	93350	524370	116160	338120	83490



虚血性心疾患 年齢階級別歯周病の程度変化別

虚血性心疾患の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

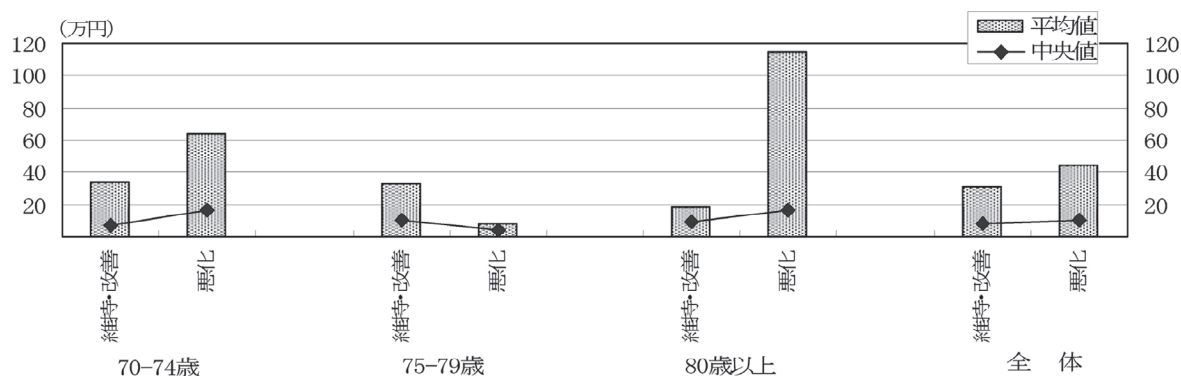
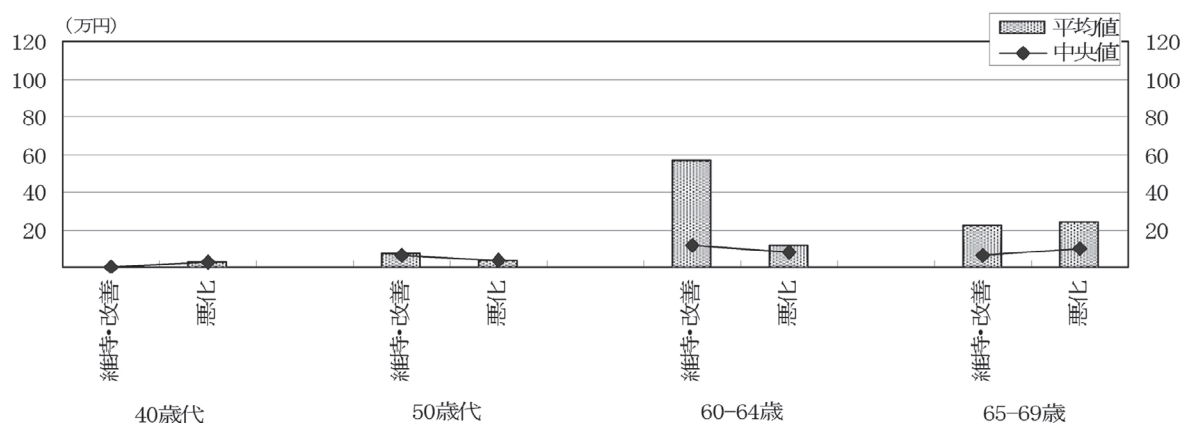
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	0	4	13	31	45	37	19	149
悪 化	1	1	3	8	8	14	10	45
合 計	1	5	16	39	53	51	29	194

・診療費（一人あたり1年間、円）

虚血性心疾患では、歯周病程度別の医療費についても各年齢層で特徴的な傾向は見られなかったが、80歳以上の年齢層で、歯周病悪化グループの医療費が突出して高かった。全体では、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループより医療費が高い傾向にあり、平均値で年間137,770円高く、中央値で年間21,150円高くなっていた。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善			72950	61370	572490	119910	220060	59970
悪 化	29760	29760	31860	31860	114850	76170	241480	101550
全 体	29760	29760	64730	52470	486690	104390	224460	61410

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	345330	69570	333140	103020	190650	93840	309020	77730
悪 化	640580	164700	80700	38880	1151300	166950	446790	98880
全 体	376530	69570	264640	93350	524370	116160	338120	83490



脳血管疾患 年齢階級別減少歯数分類別

脳血管疾患の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

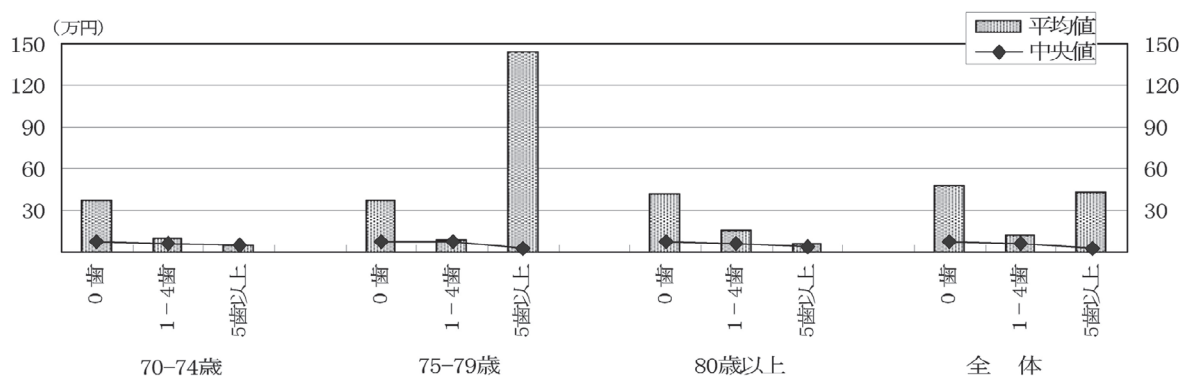
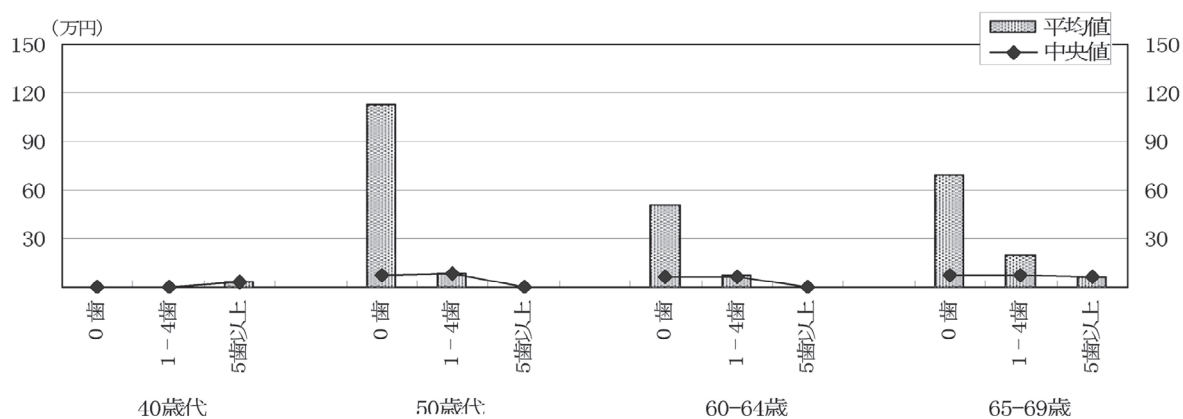
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	0	5	12	22	42	29	17	127
1 - 4 歯	0	5	9	20	34	17	15	100
5 歯 以 上	1	0	0	1	2	3	4	11
合 計	1	10	21	43	78	49	36	238

・診療費（一人あたり1年間、円）

脳血管疾患については、75-79歳の年齢層以外で、減少歯数が多いほど医療費が低い傾向にあった。75-79歳の年齢層では、5 歯以上減少グループの医療費が極端に高かった。全体では、中央値で減少歯数が多いほど年間医療費が低くなる傾向にあるが、平均値では特徴的な傾向は認められなかった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯			1128480	71730	506200	65640	696740	72240
1 - 4 歯			85930	83790	70290	60510	195510	67460
5 歯 以 上	28080	28080					58770	58770
全 体	19770	19770	552940	71730	301240	61950	407510	64410

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	372260	71460	370460	70470	419820	68550	476850	71190
1 - 4 歯	96620	57420	83050	69270	153090	63150	119660	63380
5 歯 以 上	46170	46170	1442040	22140	63650	36000	432720	28080
全 体	235990	65870	311460	69780	254860	66060	303450	66660



脳血管疾患 年齢階級別歯周病の程度変化別

脳血管疾患の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

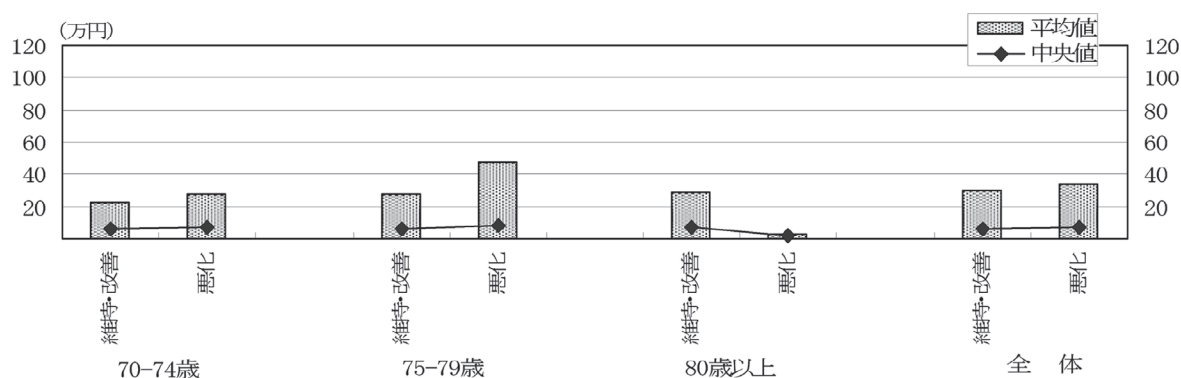
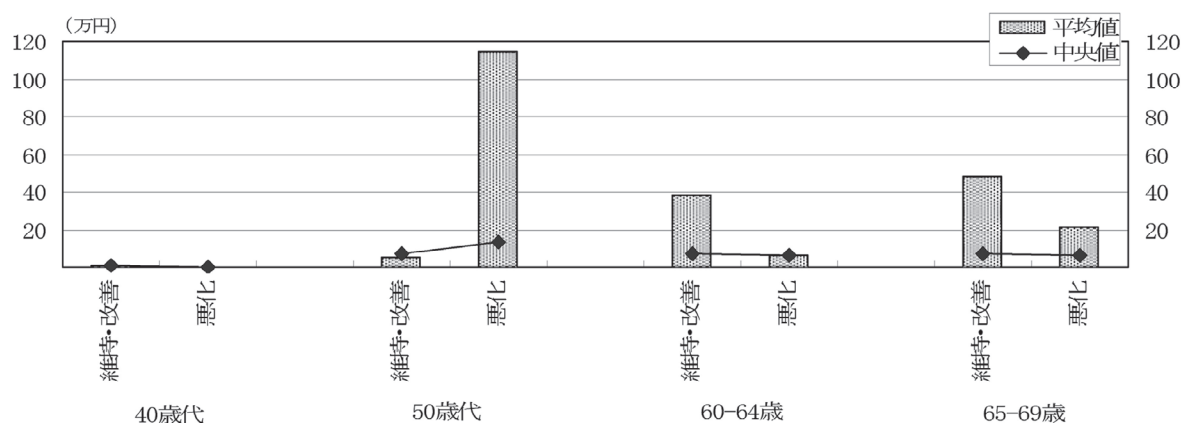
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	1	6	17	36	63	40	31	194
悪 化	0	5	6	11	20	11	4	57
合 計	1	11	23	47	83	51	35	251

・診療費（一人あたり1年間、円）

脳血管疾患については、50 歳代の年齢層で、歯周病悪化グループの医療費が極端に高かったが、それ以外の年齢層では特徴的な傾向はみられなかった。全体としては、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループより医療費が高い傾向が見られ、悪化グループの方が、平均値で年間 38,650 円、中央値で年間 7,240 円高かった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	11460	11460	56260	69500	384180	70290	477890	68490
悪 化			1148960	135960	66260	59120	213510	58770
全 体	19770	19770	552940	71730	301240	61950	407510	64410

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	225630	65190	283630	57690	290080	68550	302250	65870
悪 化	277470	74120	480650	83790	25950	16980	340900	73110
全 体	235990	65870	311460	69780	254860	66060	303450	66660



糖尿病 年齢階級別減少歯数分類別

糖尿病の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

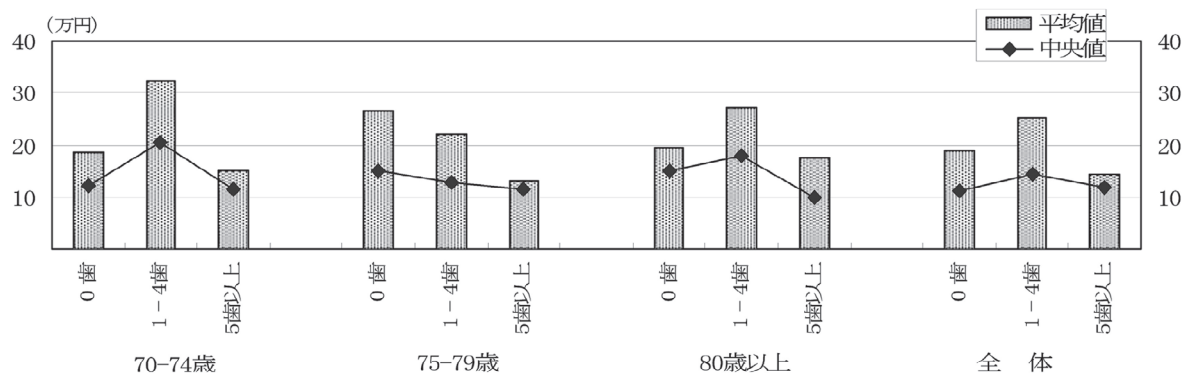
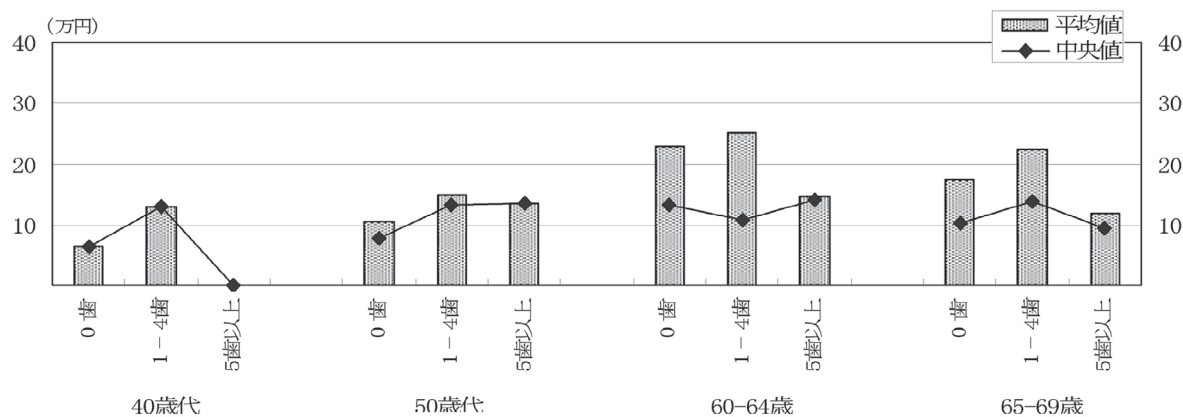
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	1	21	21	34	50	24	8	159
1 - 4 歯	1	10	17	45	48	31	15	167
5 歯 以上	0	2	5	6	14	5	5	37
合 計	2	33	43	85	112	60	28	363

・診療費（一人あたり1年間、円）

糖尿病にかかる医療費と減少歯数との間には明らかな傾向は見られなかった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	64680	64680	105050	77340	229650	131370	174250	103260
1 - 4 歯	128790	128790	150200	132680	251360	107610	223240	137340
5 歯 以上			135210	135210	147270	139470	117860	92720
全 体	96740	96740	125370	113280	224690	124050	197290	121920

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	184940	122600	266160	150420	195980	150200	190070	111780
1 - 4 歯	323540	204770	220260	127650	270920	178950	253720	143310
5 歯 以上	149880	113610	129670	115140	177450	99030	144540	118920
全 体	240320	140670	226250	131070	217500	136830	213440	129480



糖尿病 年齢階級別歯周病の程度変化別

糖尿病の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

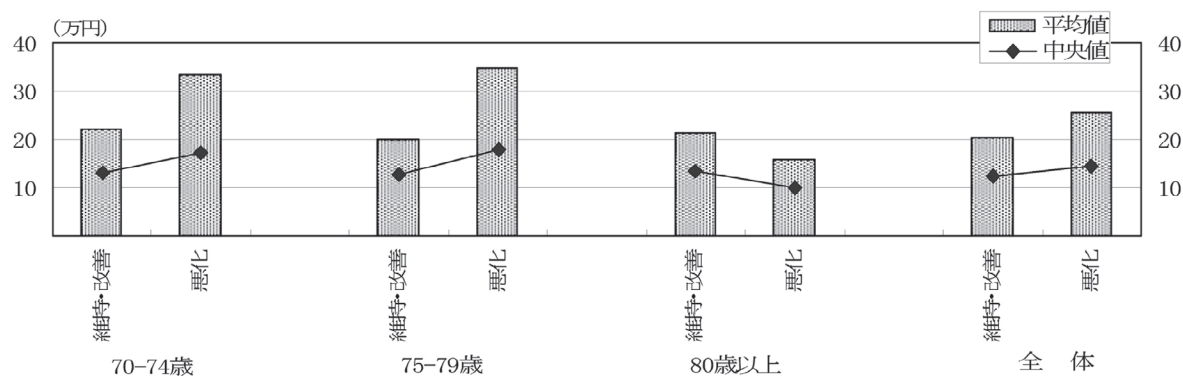
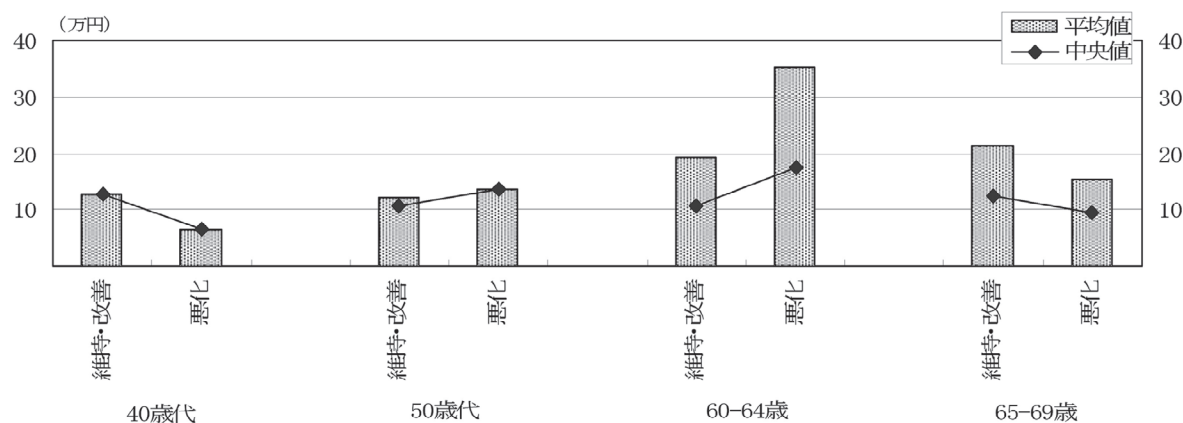
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	1	28	38	70	93	53	24	307
悪 化	1	7	10	27	26	13	5	89
合 計	2	35	48	97	119	66	29	396

・診療費（一人あたり1年間、円）

糖尿病にかかる医療費と歯周病の程度の変化との間の関係については、各年齢層で傾向に違いが見られるものの、全体としては、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループよりも医療費が高く、平均値で年間 52,720 円、中央値で年間 22,230 円高かった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	128790	128790	122880	106890	191350	105470	214090	125340
悪 化	64680	64680	135360	137040	351350	174680	153750	94230
全 体	96740	96740	125370	113280	224690	124050	197290	121920

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	220840	130500	200340	127650	214410	133500	202380	122820
悪 化	334360	172350	349790	178080	157220	99030	255100	145050
全 体	240320	140670	226250	131070	217500	136830	213440	129480



高血圧性疾患 年齢階級別減少歯数分類

高血圧性疾患の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

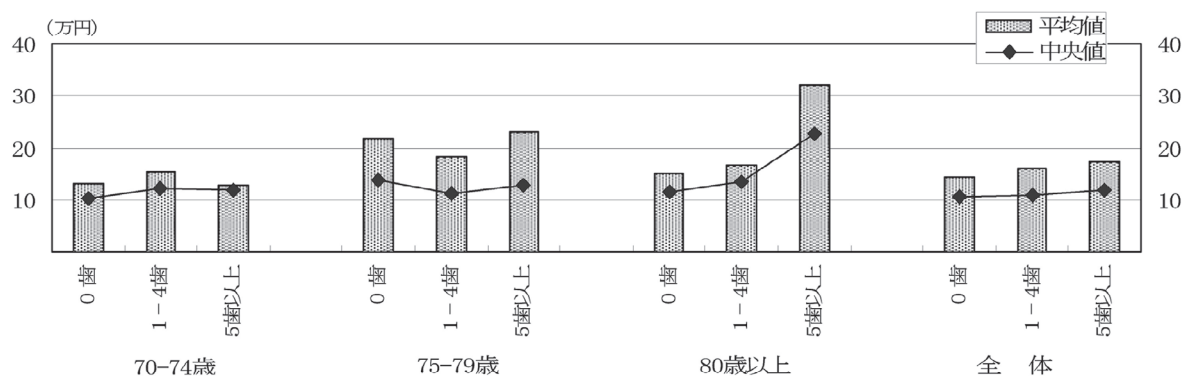
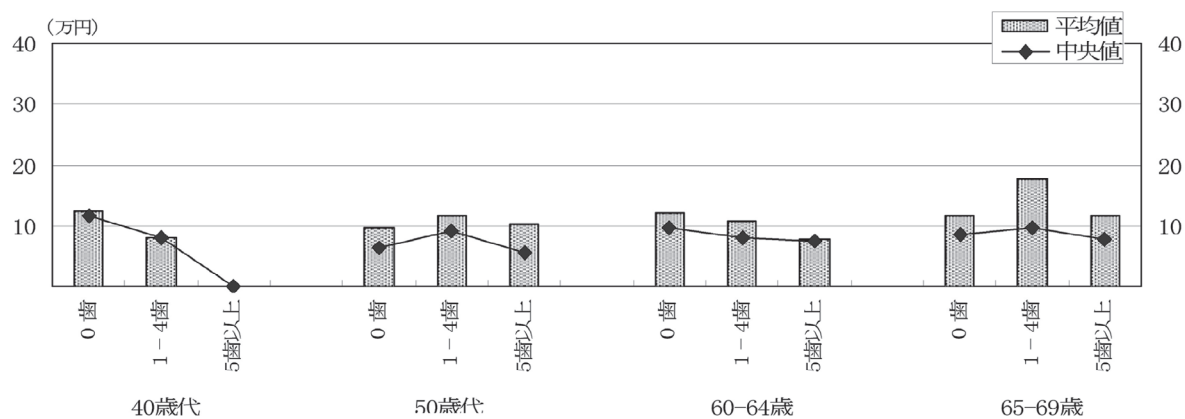
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	4	33	61	90	120	84	56	448
1 - 4 歯	2	17	42	114	116	81	54	426
5 歯 以 上	0	3	5	9	23	13	10	63
合 計	6	53	108	213	259	178	120	937

・診療費（一人あたり1年間、円）

高血圧性疾患にかかる医療費と減少歯数との間の傾向については、各年齢層で傾向に違いが見られるものの、全体としては、減少歯数が多いほど医療費が高い傾向にあり、減少歯数0歯グループより減少歯数5歯以上グループの方が平均値で年間 28,680 円、中央値で年間 13,530 円高かった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	123290	117180	95460	62310	121690	97620	116620	86850
1 - 4 歯	81240	81240	114930	90210	107920	78960	177890	97530
5 歯 以 上			101680	55770	76710	74070	115240	77730
全 体	96430	81690	101140	73220	113140	86220	144690	91710

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	130670	103440	218270	136290	151780	115170	143030	105240
1 - 4 歯	152130	121140	183650	113010	166090	134550	160610	108300
5 歯 以 上	126640	118770	229990	127800	318920	228120	171710	118770
全 体	138360	111810	204290	122610	173410	127470	151840	106010



高血圧性疾患 年齢階級別歯周病の程度変化別

高血圧性疾患の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

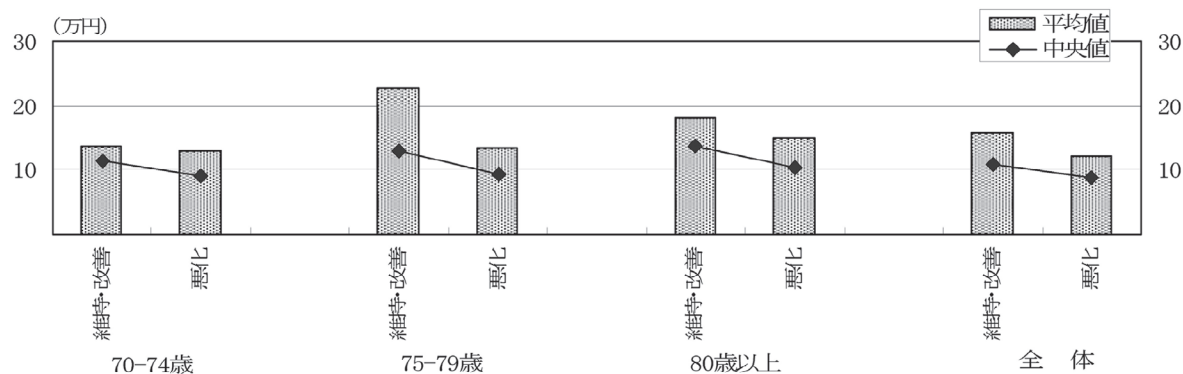
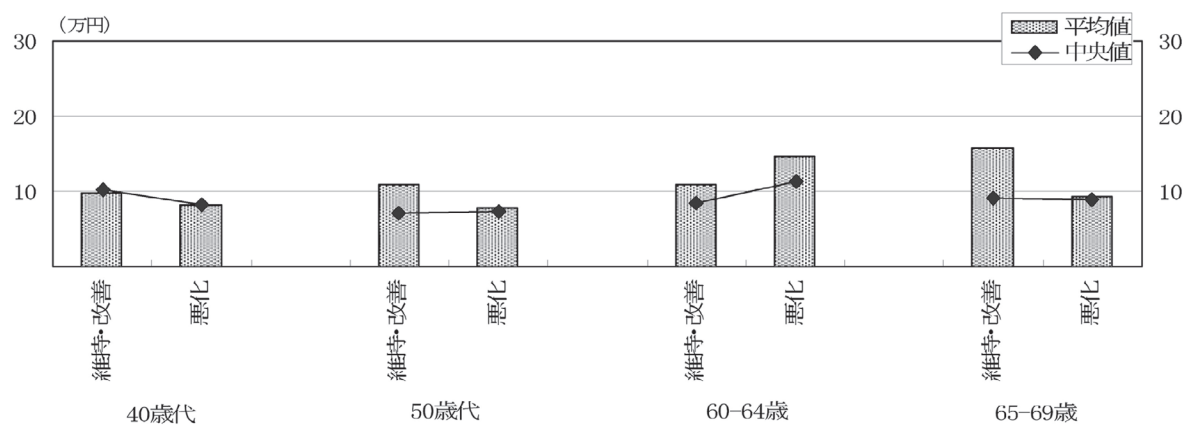
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	6	46	103	180	223	150	100	808
悪 化	1	13	18	47	53	50	23	205
合 計	7	59	121	227	276	200	123	1013

・診療費（一人あたり1年間、円）

高血圧性疾患にかかる医療費と歯周病の程度の変化との間の傾向については、減少歯数のときは逆に、全体として歯周病悪化グループの方が維持・改善グループよりも医療費が低い傾向にあり、維持・改善グループより悪化グループの方が平均値で年間 35,810 円、中央値で年間 21,000 円低かった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	98890	103160	107950	71930	108090	84870	158450	91710
悪 化	81690	81690	77780	73920	147680	114180	92420	87840
全 体	96430	81690	101140	73220	113140	86220	144690	91710

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	137300	112830	228520	129500	180760	135900	158640	108840
悪 化	129410	90060	135690	94290	149620	102720	122830	87840
全 体	138360	111810	204290	122610	173410	127470	151840	106010



動脈硬化症 年齢階級別減少歯数分類別

動脈硬化症の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

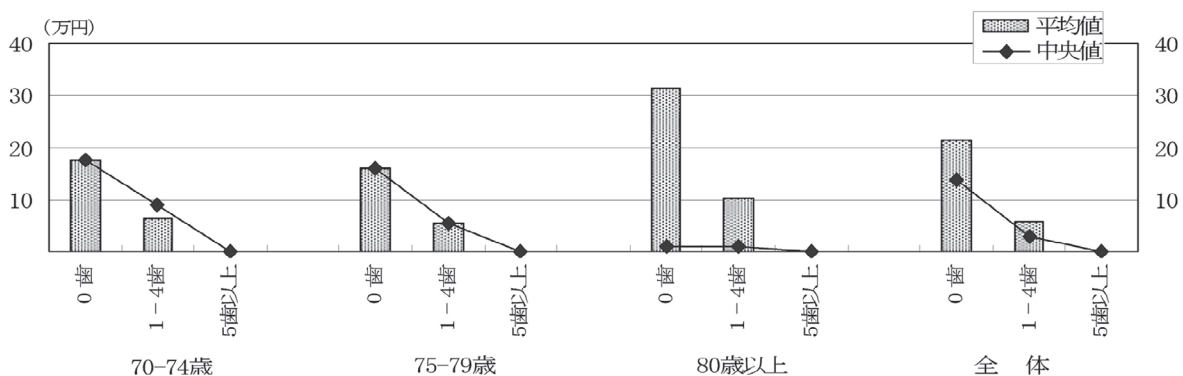
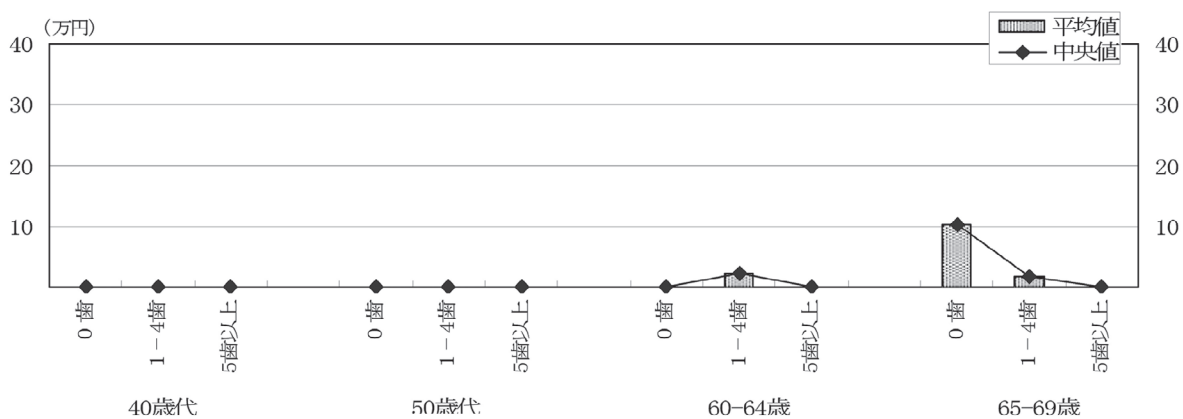
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	0	0	0	1	2	2	3	8
1 - 4 歯	0	0	2	2	3	2	3	12
5 歯 以 上	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	2	3	5	4	6	20

・診療費（一人あたり1年間、円）

動脈硬化症にかかる医療費と減少歯数との関係では、減少歯数が多いほど医療費が低いことがうかがえた。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯							101010	101010
1 - 4 歯					21120	21120	15860	15860
5 歯 以 上								
全 体			67050	67050	32900	30150	38300	22920

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	175680	175680	159320	159320	313060	9540	213770	137810
1 - 4 歯	64520	88620	54650	54650	101580	8550	56800	27770
5 歯 以 上								
全 体	108980	92700	185980	70410	207320	9050	126570	47670



動脈硬化症 年齢階級別歯周病の程度変化別

動脈硬化症の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

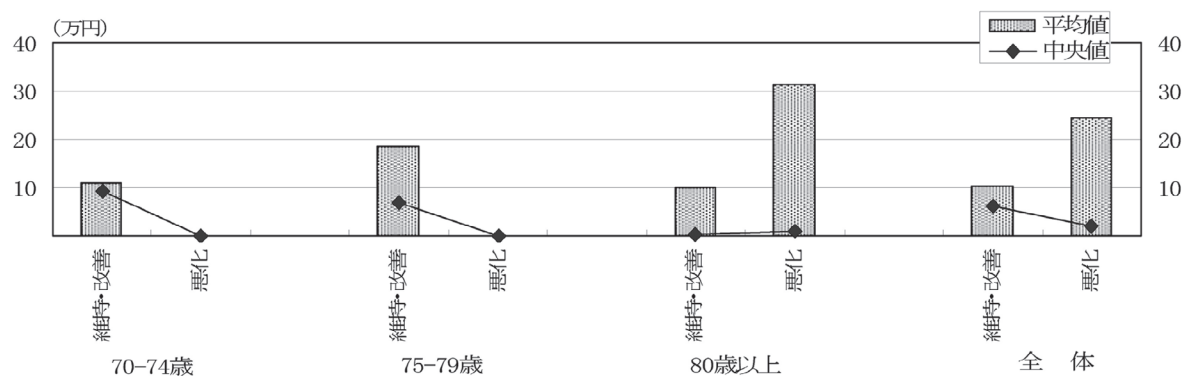
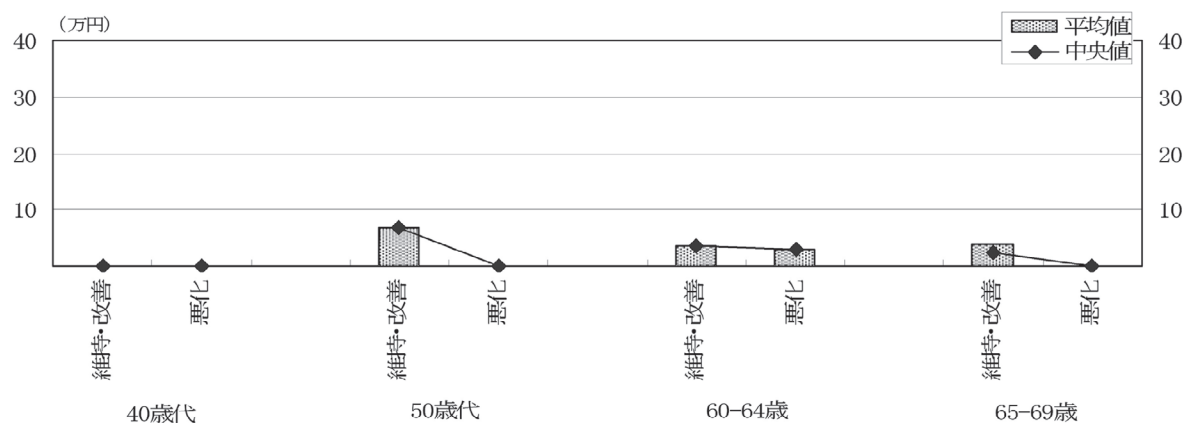
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	0	1	2	4	5	5	3	20
悪 化	0	0	1	0	0	0	3	4
合 計	0	1	3	4	5	5	6	24

・診療費（一人あたり1年間、円）

歯周病の変化においては、各年齢層で特徴的な傾向は見られなかった。全体では、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループよりも医療費が年間で平均値では 140,230 円高かったものの、中央値では逆に 41,910 円低かった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善			67050	67050	34280	34280	38300	22920
悪 化					30150	30150		
全 体			67050	67050	32900	30150	38300	22920

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	108980	92700	185980	70410	100120	4170	103200	61760
悪 化					314520	9540	243430	19850
全 体	108980	92700	185980	70410	207320	9050	126570	47670



腎不全 年齢階級別減少歯数分類別

腎不全の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

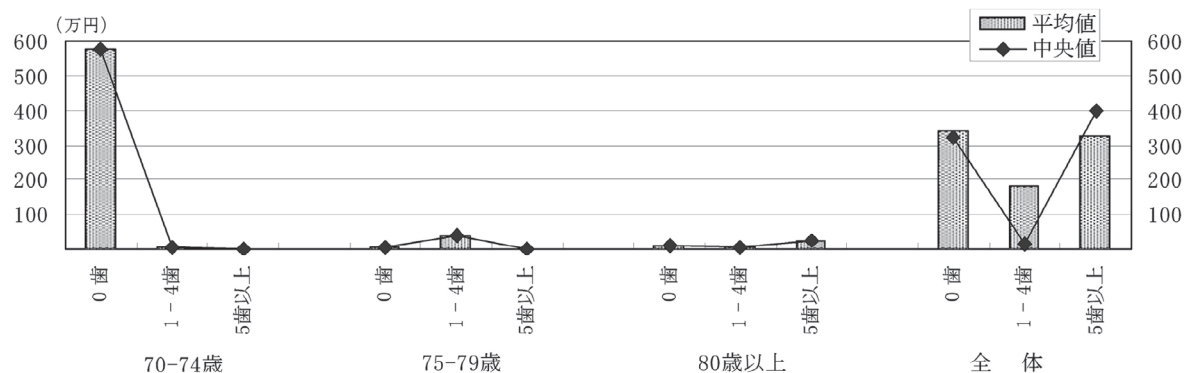
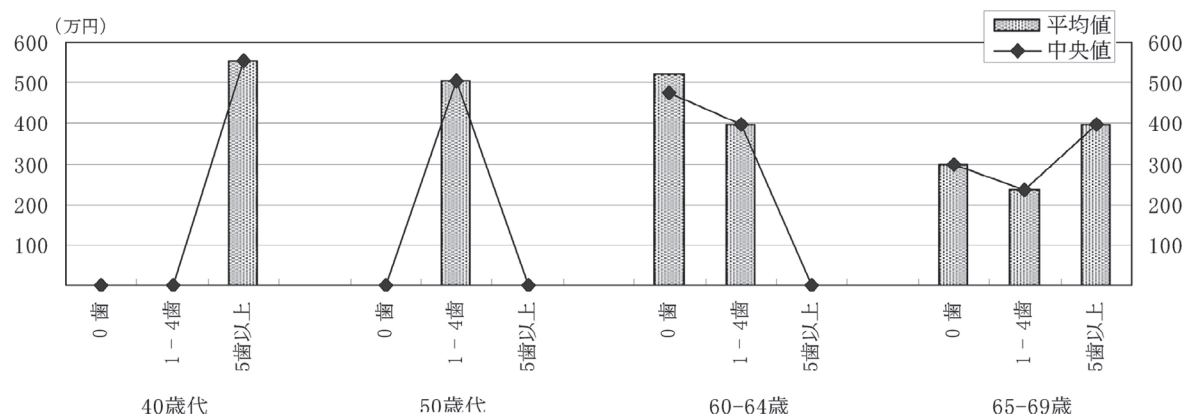
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	0	0	3	2	1	1	1	8
1 - 4 歯	0	2	2	2	3	1	3	13
5 歯 以 上	1	0	0	1	0	0	1	3
合 計	1	2	5	5	4	2	5	24

・診療費（一人あたり1年間、円）

医療費と減少歯数との間に明らかな傾向は認められなかった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯					5203730	4773990	2987970	2987970
1 - 4 歯			5060480	5060480	3954200	3954200	2357250	2357250
5 歯 以 上	5551470	5551470					3968760	3968760
全 体	5551470	5551470	5060480	5060480	4703920	4459620	2931840	3968760

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	5742000	5742000	46710	46710	73080	73080	3431120	3193680
1 - 4 歯	63490	50460	373560	373560	66040	35370	1808150	160710
5 歯 以 上					234990	234990	3251740	3968760
全 体	2106890	130410	210140	210140	101240	73080	2612490	1772370



腎不全 年齢階級別歯周病の程度変化別

腎不全の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

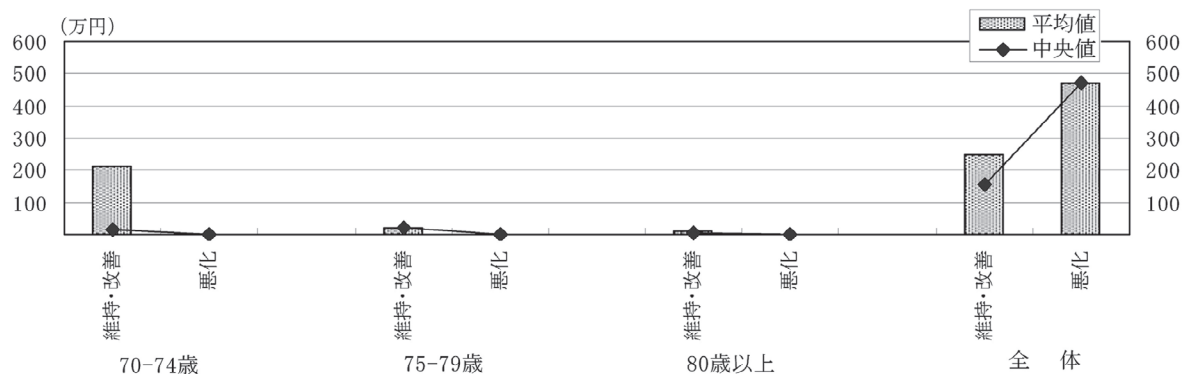
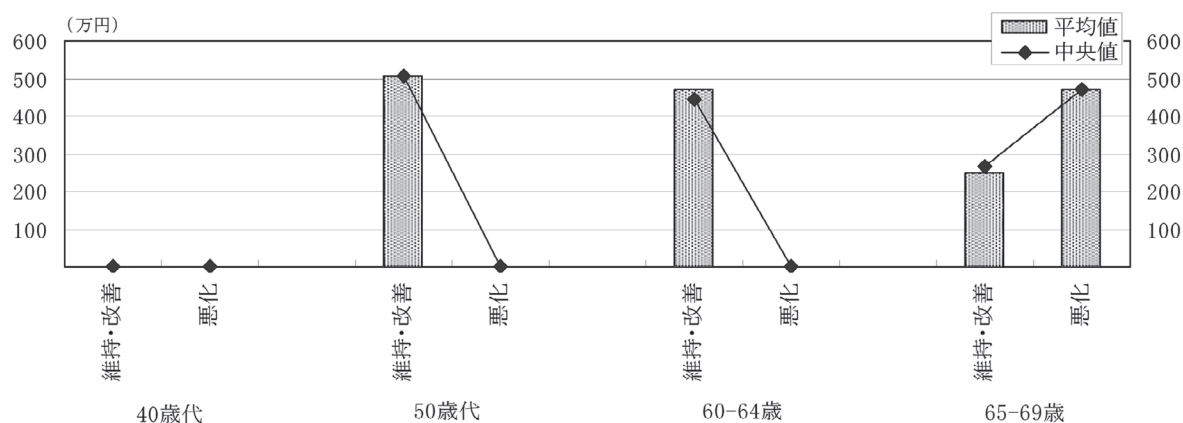
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	0	2	5	4	5	2	4	22
悪 化	0	0	0	1	0	0	0	1
合 計	0	2	5	5	5	2	4	23

・診療費（一人あたり1年間、円）

医療費と歯周病の程度の変化との間にも明らかな傾向は認められなかった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善			5060480	5060480	4703920	4459620	2489120	2664860
悪 化							4702710	4702710
全 体	5551470	5551470	5060480	5060480	4703920	4459620	2931840	3968760

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	2106890	130410	210140	210140	86370	54230	2495330	1566660
悪 化							4702710	4702710
全 体	2106890	130410	210140	210140	101240	73080	2612490	1772370



歯の疾患 年齢階級別減少歯数分類別

歯の疾患の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

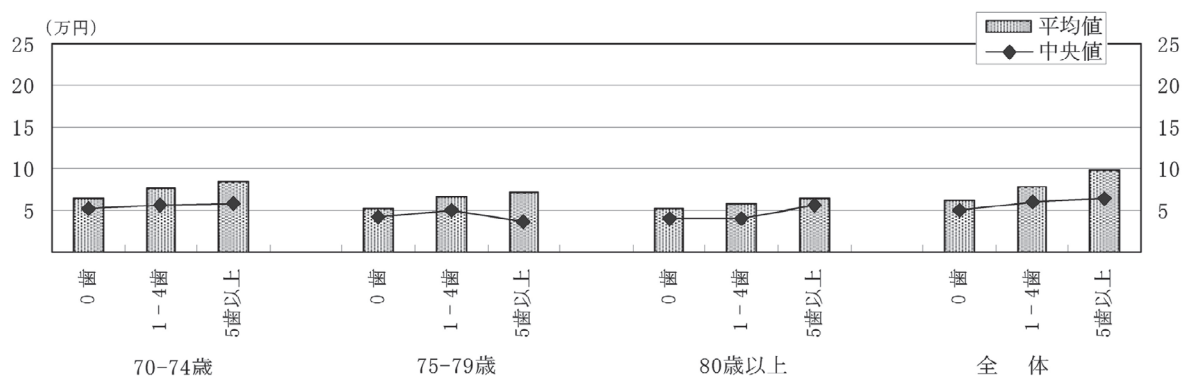
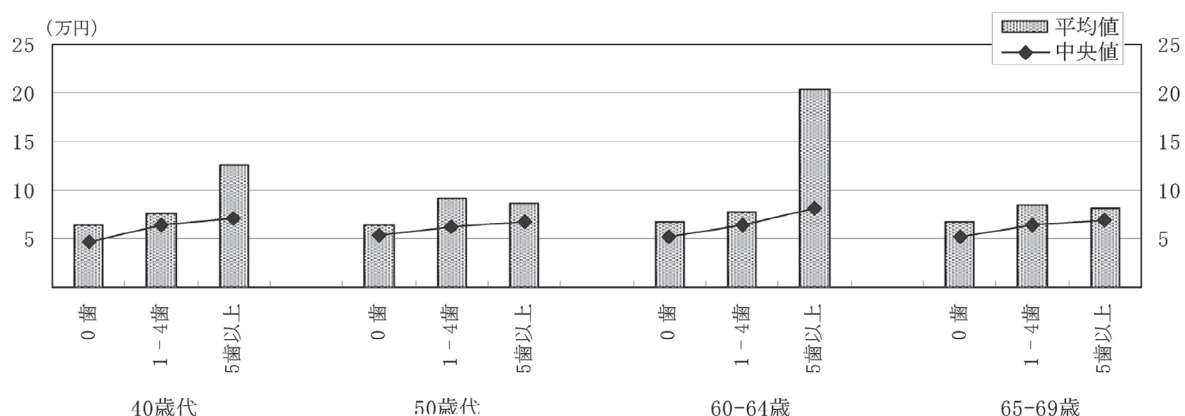
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	47	174	223	305	303	166	100	1318
1 - 4 歯	33	150	187	359	330	192	98	1349
5 歯 以 上	4	14	32	45	65	43	18	221
合 計	84	338	442	709	698	401	216	2888

・診療費（一人あたり1年間、円）

歯科医療費と減少歯数との間の傾向はほぼすべての年齢層で認められた。減少歯数が多ければ多いほど歯科の治療費は高くなっている。この傾向は64歳までが特に顕著で、60-64歳では0歯と5歯以上のグループで34,790円の違いがあった。65歳を過ぎるとこの傾向は弱くなり、あまり差がなくなっている。全体として、0歯グループと5歯以上グループの歯科医療費の差は平均値で年間34,790円、中央値で年間14,790円であった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	63810	47220	63680	52730	67420	52200	67180	51300
1 - 4 歯	75800	63930	90800	62300	78290	64170	84990	63480
5 歯 以 上	126290	70170	86780	66770	203140	80580	81450	68430
全 体	70060	57120	75350	56730	82110	60480	77630	58500

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	64250	52410	52420	42650	51470	39800	62910	49530
1 - 4 歯	76520	56250	66660	50070	57490	39810	77800	59160
5 歯 以 上	84190	57690	71420	36330	64570	56090	97700	64320
全 体	73430	55800	60530	43730	55690	40140	72750	54080



歯の疾患 年齢階級別歯周病の程度変化別

歯の疾患の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

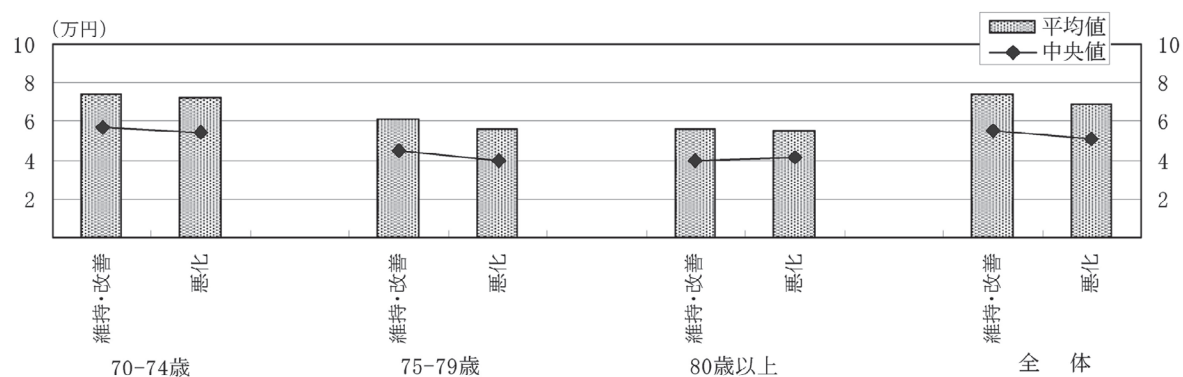
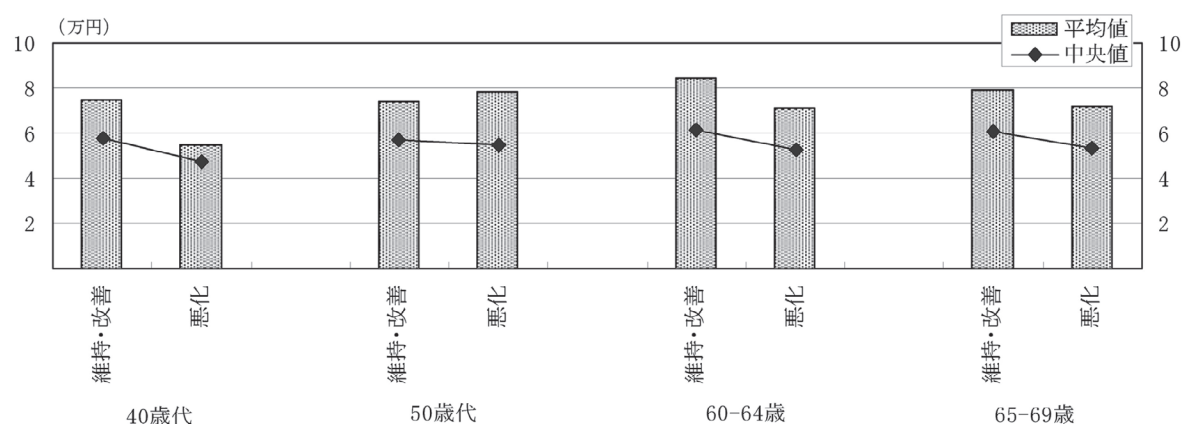
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	70	276	394	606	609	358	176	2489
悪 化	27	88	94	155	145	77	47	633
合 計	97	364	488	761	754	435	223	3122

・診療費（一人あたり1年間、円）

歯科医療費と歯周病の程度の変化との間の傾向は 50 歳代でやや弱い、ほぼすべての年齢層で歯周病維持・改善グループの方が悪化グループよりも歯科治療費が高いという傾向が認められた。全体では、維持・悪化グループと悪化グループの歯科医療費の差は、平均値で年間 4,780 円、中央値で年間 4,170 円であった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	74620	58080	74070	56730	84140	61160	79250	61050
悪 化	54850	47220	78680	54990	71380	52760	72070	53430
全 体	70060	57120	75350	56730	82110	60480	77630	58500

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	74200	56880	61380	44510	55830	39810	73860	55290
悪 化	72710	54360	55750	39240	55430	41010	69080	51120
全 体	73430	55800	60530	43730	55690	40140	72750	54080



(4) 生活習慣病に関する分析

生活習慣病 年齢階級別減少歯数分類別

生活習慣病の年齢階級別減少歯数分類別受診者数を下表に示す。

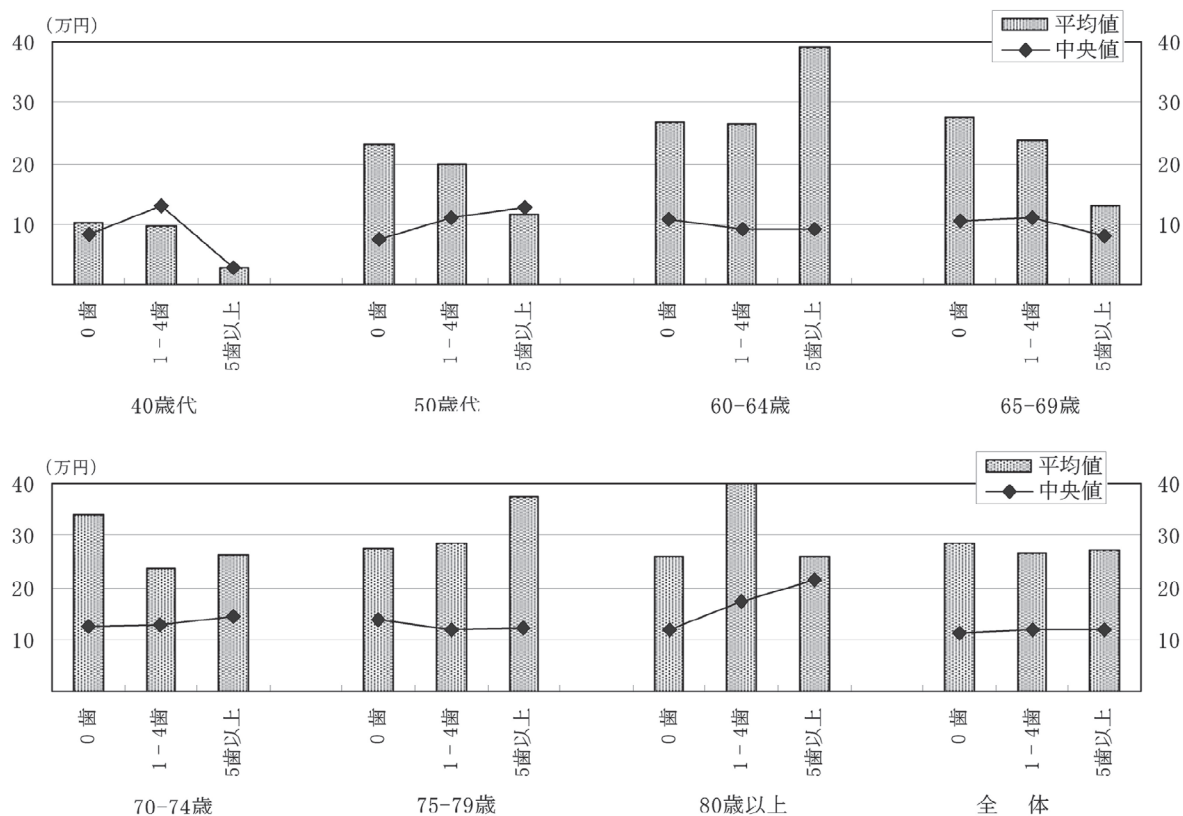
減少歯数分類	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
0 歯	11	67	110	166	218	157	88	817
1 - 4 歯	3	38	87	206	219	163	101	817
5 歯 以上	1	6	15	21	42	28	21	134
合 計	15	111	212	393	479	348	210	1768

・診療費（一人あたり1年間、円）

生活習慣病にかかる医療費と減少歯数との間に明らかな傾向は認められなかった。各年齢層で、減少歯数別グループと生活習慣病の医療費との関係はばらばらで、全体でも、年間医療費の平均値、中央値とも大きな差は認められなかった。減少歯数0歯と5歯以上グループを比較すると、平均値では年間医療費が5歯以上グループの方が12,640円低く、中央値では5歯以上グループの方が4,380円高かった。

減少歯数分類	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	103400	81690	230440	74670	266900	108350	276220	103470
1 - 4 歯	97090	128790	197970	111240	265330	91290	236270	110820
5 歯 以上	28080	28080	115670	125960	391350	90750	130240	80400
全 体	83990	78480	202020	85470	262210	99360	241340	104160

減少歯数分類	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
0 歯	340170	124830	274220	137790	258460	119480	283650	113280
1 - 4 歯	236060	127710	285050	117000	399270	171300	266900	119910
5 歯 以上	263510	143180	373660	121170	259900	215490	271010	117660
全 体	273740	125150	295590	125700	312450	141680	267740	114360



生活習慣病 年齢階級別歯周病の程度変化別

生活習慣病の年齢階級別歯周病の程度変化別受診者数を下表に示す。

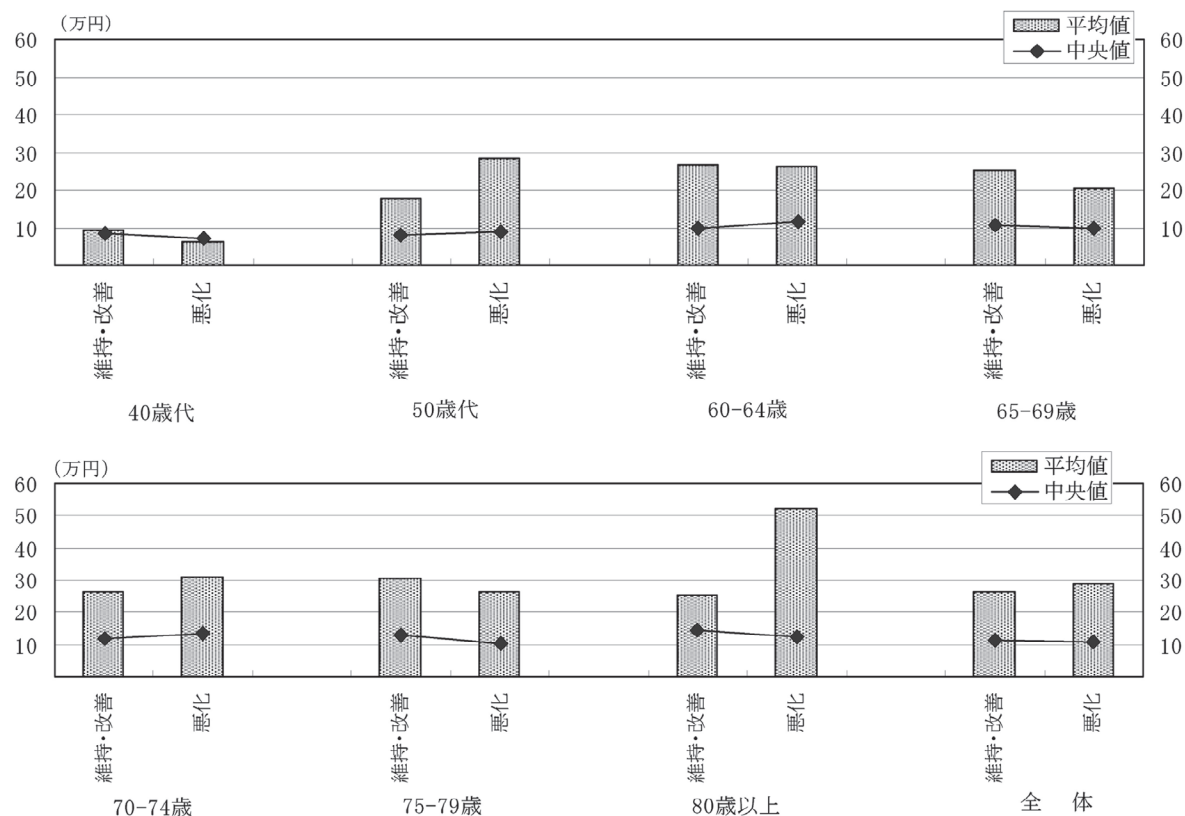
歯周病の変化	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	全 体
維持・改善	14	93	197	336	409	289	169	1507
悪 化	4	29	41	92	104	89	44	403
合 計	18	122	238	428	513	378	213	1910

・診療費（一人あたり1年間、円）

全体では、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループより平均値で医療費が高い傾向にあった、各年齢層でこの傾向が逆転することもあるが、50歳代と80歳以上のグループでこの傾向が特に強かった。全体では、歯周病悪化グループの方が維持・改善グループよりも年間医療費が平均値で28,160円高く、中央値では3,690円低かった。

歯周病の変化	40歳代		50歳代		60-64歳		65-69歳	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	93710	83010	177460	79260	264570	98640	253830	105780
悪 化	63980	72230	284620	90180	262440	116940	203780	96230
全 体	83990	78480	202020	85470	262210	99360	241340	104160

歯周病の変化	70-74歳		75-79歳		80歳以上		全 体	
	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
維持・改善	266370	120840	306180	130350	253950	144330	262490	114660
悪 化	312170	135660	265340	105450	523450	122310	290650	110970
全 体	273740	125150	295590	125700	312450	141680	267740	114360



まとめ・考察

・減少歯数分類別日数・診療費では、減少歯数が多いグループほど、歯科の受診日数は多くなっていたが、医科の受診日数は逆に少なくなっていた。また、減少歯数が多いほど、歯科の診療費は高く、医科の診療費は平均値で減少傾向にあった。そこで、医科と歯科を合計してみると、

減少歯数分類別日数(医科・歯科合計日数)

0 歯 平均値 59.8 日 中央値 39 日

1-4 歯 平均値 61.1 日 中央値 39 日

5 歯以上 平均値 62.5 日 中央値 39 日

減少歯数分類別診療費(医科・歯科合計診療費)

0 歯 平均値 469,270 円 中央値 224,040 円

1-4 歯 平均値 487,210 円 中央値 246,380 円

5 歯以上 平均値 484,640 円 中央値 240,840 円

となり、減少歯数が多いほど、歯科の日数・治療費は増加するが、医科・歯科合計の日数・医療費は歯科に比べてあまり増加していないことがわかる。このことは、歯科の受診機会が多くなった分、医科への受診機会が減少したことも考えられる。(P. 53・54)

・歯周病の程度変化別日数・診療費では、歯周病が悪化したグループと維持・改善したグループを比較すると、減少歯数分類別の場合とは違って、医科、歯科の日数・診療費ともに悪化グループの方が平均値、中央値ともに少なかった。このことは、歯周病が悪化したグループが、医科でも疾病の自覚症状が強くあらわれたときのみ受療行動をとっている可能性をうかがわせている。(P. 53・54)

・主要疾病別分析における歯の疾患の減少歯数分類別歯科診療費では、減少歯数が多いグループの方が歯科の治療費は高くなっていた。全体として、0 歯グループと 5 歯以上グループの歯科医療費の差は平均値で年間 34,790 円、中央値で年間 14,790 円であった。

また、歯周病の程度変化別診療費では、歯周病維持・改善グループの方が悪化グループよりも歯科医療費が高いという傾向が認められた。全体では、維持・改善グループと悪化グループの歯科医療費の差は、平均値で年間 4,780 円、中央値で年間 4,170 円であった。

以上から、十分な歯周病治療や予防処置を受けることで歯科の医療費は増加するものの、その増加量は歯を失った場合の歯科の医療費の増加量より少ないことがわかった。抜歯に至らなければ、補綴治療にかかる医療費も減り、トータルで歯科の医療費を減らすことができる可能性を示している。(P. 73・74)

・主要疾病別分析における歯周病の程度変化別診療費では、歯周病悪化グループの方が、維持・改善グループよりも医科の診療費が平均値で 29,390 円低かったが、生活習慣病だけをとってみると逆に、歯周病悪化グループの方が、維持・改善グループよりも平均値で 28,160 円高かった。歯周病の程度が重度になるほど、生活習慣病の診療費が高いことが平成19、20、21年の調査でわかっているが、今回の調査で、歯周病を悪化させたグループでも同様に生活習慣病の診療費が高いという傾向がみられた。(P. 76)

平成21年度
香川県
歯の健康と医療費に関する実態調査報告書

平成22年3月発行

(社)香川県歯科医師会

会長 豊嶋 健治

〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目8番38号

TEL: 087-851-4965 FAX: 087-822-4948

Eメール: jimu@kashi.or.jp HP: <http://www.kashi.or.jp>